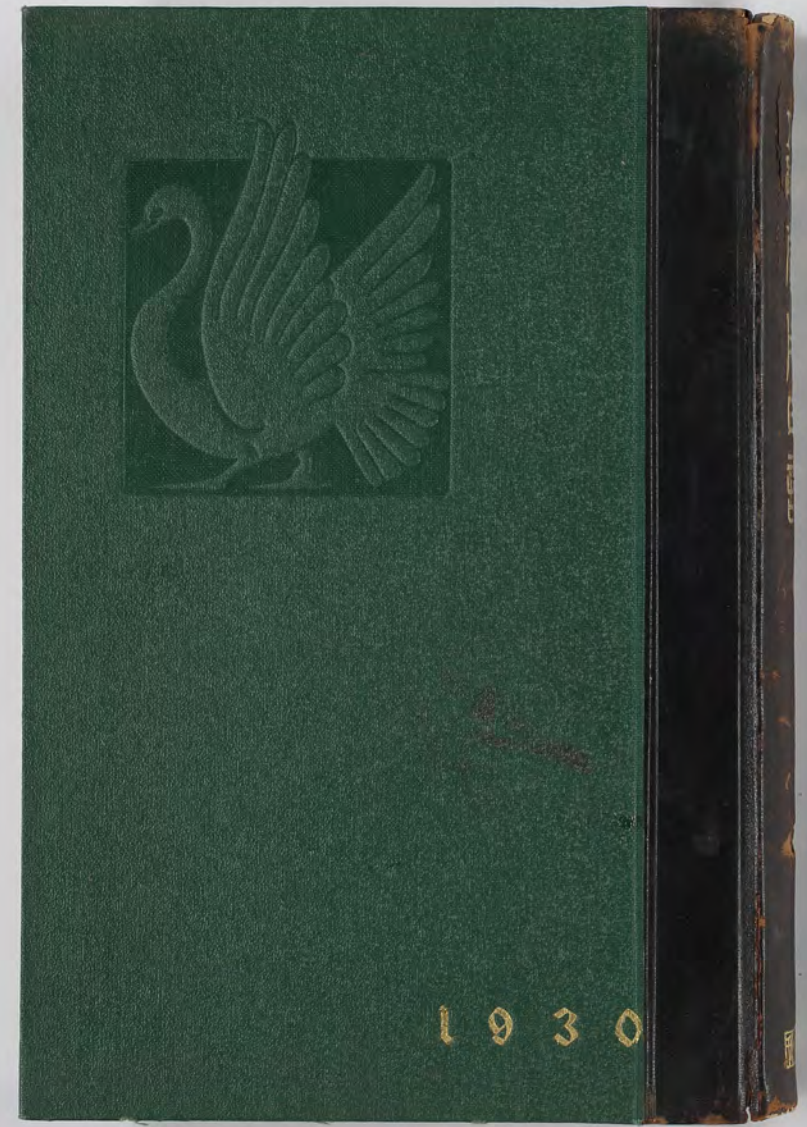


© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

以下日記頁のみ撮影

（1月1日～12月31日）

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載･複製を禁じます。



はつ春　初日影がうらゝかに射してゐる。緑濃い門松に、國旗が紅く映えてゐるのも、春らしい明るい氣分だ。萬歳が來る、屠蘇に醉つた赤い顔の人が來る。男の子は、凧揚げにその高さを競ひ、女の子は追羽子に日の傾くのも知らない。夜となれば、室内には裝飾電燈が眩しくついて、華やかな笑ひ聲がもれる。夜風は戸外に囁いてゐるが、室の内は暖かく、今をさかりのかるた會がたけなはである。

一月事

三ヶ日　屠蘇・雑煮・着衣始・廻禮・名刺交換會
四方拝・參賀（宮中）・初詣・恵方詣（二月節分の頃）
元日　初荷（問屋より小売店へ）・初売（呉服店）
二日　初荷・書初・蔵開（一般に商家を）・他無礼での始業式・笑賣初（芝居の）・初夢（この夜の夢を見ると一生吉事ありと）・八専
三日　元始祭・三弘法詣・水無瀬宮松囃式（大阪）
四日　政始・山開・鏡開（鏡官僚職開始）・初寅詣（浅草待乳山聖天）
五日　新年宴會・初荷（問屋より小売店へ）・初寅詣（浅草待乳山聖天）
六日　初荷（問屋より小売店へ）・初寅詣（浅草待乳山聖天）・書初（書道）・門松撤去（二月節分の頃）
七日　七種粥・門松撤去（大阪）
八日　陸軍始・観兵式・歩兵始業
九日　十日戎・初金毘羅・初午・兵入營・庚申
十日　泰場所大相撲（十日間興行）
十一日　鏡開・土蔵開・帳祝・新通帳
十二日　堀の内御祖師詣（毎月一日・十二日・廿二日縁日）
十三日　年越・注連飾撤去・武射始事・子供義経・甲子
十四日　海軍始・小豆粥・投扇興（五日間興行）
十五日　此日多く大官邸の門前に注連の注連飾を飾る（大阪は廿五日）
十六日　寒日・閻魔詣（この日地獄の釜の蓋開く）・藪入（此頃より高等小学校入學試験）
十七日　藪入・此頃より高等小学校入學試験
十八日　己巳（弁財天祭）
十九日　二十日正月・鏡餅祝・夷講（商家にては本日行ふ）
二十日　北野神社縁日（毎月）・初大師・廿一日も縁日）
廿一日　開帳（高幡不動・成田山・川崎大師・西新井延命寺）
廿二日　大原野神社御弓祭（京都）
廿三日　初天神・鏡戸天神墨替神事
廿四日　初不動（毎月・目黒・成田山縁日多し）
廿五日　除厄元日
廿六日　（此月年始には親類知己にお宮あらせられる）家中には諸侯の家臣より年賀の廻禮（家臣の主君の日には裏門を開く）
廿七日　
廿八日　
廿九日　
三十日　
晦日　

季寄　時令・初日・若木・門松・蓬萊・雑煮・屠蘇・七種・鶏・鳥追・凧揚・若菜・商業・謡業・寒念佛・萬歳・獅子舞・花角・松・竹・梅・福壽草・水仙・寒牡丹・寒菊・南天燭・萬年青・藪柑子・温室ものにては匂ひすみれ・クローカス・（鳥類）・鴨・伊勢蝦・鰤・寒鮒・寒鯉・たこ・鱈・鮪・かき・白魚・数の子・鯛・鴨・蜜柑・芹・小松菜・蜜柑・橙・林檎・若布・海苔。

外興　高臺海濱に初日を拜し、或は二重橋に百官參賀の正裝を見よ。詩神佛は鶏明から社壇を開いて恵方詣で、初詣での人を迎へる。春芝居・大相撲・初映畫・観兵式の観覧・清閑出初式・大江戸の面影を偲びて賑ふ。避寒には別府・道後・南伊豆などを推すべく、就中南伊豆は梅匂ひ・寒梅咲いて暫春の觀がある。冬風の日に銃獵、兎狩り、或は釣り等に遊ぶ。スキー・スケート競技・雪見に新暦では此月である。初不動尊詣で、鬼子母の鬼替・大阪今宮の戎祭名代の神事として賑ふ。

十日戎昔縄さげて歸るなり　夏柳

初詣と神佛

東京	初神田明神・鳥越戸隠神社・浅草観音・芝白金明治神宮・池袋すがも地蔵尊・目黒不動・深川不動・芝大神宮・深川八幡宮・赤坂日枝神社・神田明神・湯島天神・根津権現・品川神社・目黒不動・成田不動・川崎大師・西新井大師・高幡不動・成田山・川越喜多院・川越氷川神社・川越仙波東照宮・川越妙善寺・川越妙昌寺・川越妙養寺・川越妙厳寺・川越妙本寺・川越妙真寺・川越妙法寺・川越妙蓮寺・川越妙覚寺・川越妙福寺・川越妙満寺・川越妙光寺・川越妙正寺・川越妙永寺・川越妙泉寺

本日ハ十時頃迄休ミ居リ
午後七時近ク真一君母堂ト伴ニ来ル本田芳太郎夫
人次テ来ル夕餐ヲ共ニシ九時頃本田夫人ハ十時
過リニ帰ラレタリ

本日モ亦寒冷十時一合ヲ喫シ朝ス 午日ヲ見
ス日ノ夜ハ小林ト降雪ヲサレ一勝三負斗日ノ夜ハ小林
斗勝直田ニ一勝小林ニ斗勝一敗今夜ハ小林直田ニ各三
戰皆勝ツ頃ノ夜七七五セラレタルヲラン叫々
跳カヘル景気ニ帯キカヤ九春

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天候 晴雲 気温 風向

社會の合白

三日か辛と雨雪すれ今日も亦天気より
午後一時廿分発三川岩崎男と朝次と語て夕刻着
今行社長の先へ到れより午前会新年の茶話会ありて社長
より九ノ後新築の美術室庫に案内せられ四時帰宅（兵祥子別邸）

夜半床に入りて左の二首を得たり

新嘗海辺の宮殿

日向灘宮を抱きて月まろき流浪を思ひ出でやたはれ男の（神武）
山々木々も村も夜浪も静まりて群鳥（死かな）
午鳥もがとおりぬ耶

6 天明の農民義民義九雅文民義九雅文民義民義民義

天候 晴天 寒暖 晴 記

午前八時起床園内ヲ散策シ朝飯ヲ終ヘ十一時吉祥寺ヲ出テ正午ヨリ社各員ノ祝賀ヲ受ケリ

午後三時大運汽船社長谷田柾氏ヲ三仟常務引シ来リ挨拶ノ為メナリ

仝時三十分依岡土木工業会理化審議会委員就任依頼ノ為メ来訪

大谷商船副社長新年ノ挨拶ニ来ル

四時半退去帝天所ニ於テ

橋本閣ニ三十名分 梅亭春物祝宴ヲ開キ来リ挨拶ノ午餐ヲ共ニス

北緯時報卒ス（逝）（三保）（三永）（勝）（三保）（三永）（勝）（三保）（三永）（

幸猪ニ祝賀其他花ト石図ヲ交ス

本日ハ七父三十年ノ忌日ニ付祭典ヲ執行ス
朝十時半寿美女幸猪ト共ニ染井ニ墓参ス
〇時半祭主大政正平田盛胤大人祭主ニ木村ト書生会遊来郷方般ノ用意ハ典範会社ノ五十嵐来リ
尚ホ其時ニ他マリ三時ヲ過リ楠瘤福ト来リ今ス神官帰リテ直後鍋川みよト云ヘル久保清子、篠田政輔近岩真一夫婦来リ祭祀ス又ヒ分連名ニテ贈ラレタル榊一対殿ル見事ナリ小木福治ニ来ラズ
平田氏ハ七父営業ヲ時ノ祭主三十年ノ司祭ヲ全ク
ノ物ル事ハ自分ニテハ他メテナリト全ク云ヘリ
板津系一郎氏特使ヲ以テ明日正午各大臣ヲ工業倶楽部ニ招ヲリテ午餐ヲ饗ル旨ヲ報告ス
幸猪ノ夕刻業隠ノ母ノ御ニ引来ル、英箱ヲ持ヘシニ、条事ニテ滞在ヲリ久ヲ語ケリ

ストライキ団体の出ている今は禁令が厳重な手ひどく厳しい　石川　藤木

朝れ時三女川百太郎氏来訪　日露ヘ提出条件ヲ
余ニ了解ヲ求ム
十二時ヤ社、
陸海軍ヨリ当局秘書ヲ以テ明ヲ二年地鎮祭ト葦
ヲリ来諾ス
午後五時頃田氏ト共ニ池田ニ於ケル五日会ニ臨ム六日ヨリ代御界ニ触ル事ニテ敷ノ春ノ足揃甚ダ宜
おし帰途大悦ニテ午ヲリ十一時帰宅
幸猪ハ中野ノ知合ノ家ニ泊ル
今村正美氏来社
福沢飛行氏解散団体連動ノ為来訪

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天候 晴

本日ハ曇晴カハリ〻ヤスク午後ヨリ気温稍高マリ朝土時出社玄関ニテ物来ノ自耳義大使ニ出会ス相携ヘテ応接室ニ入リ旧知ノ中ヤリ大使ノ来リタルハ日本政府ノ希望カトノコトニテ大使ハ

和合セス

午後五時半ニ来訪ノ約アリシ処陸軍省ヨリ列スル時神社

寿美、幸猪ノ件ニ付来訪アリ土時帰宅

稲川義太郎氏ト午前十時半ニ社ニ於テ会見ス

帰宅

午前十一時半出社

十二時半伊藤氏ヲ伴ヒ新宅ヲ訪ヒ午餐ヲ共ニシ午後一時半帰社

午後五時来宗会終ル祝ヒ晩餐ヲ共ニス

午後七時半ヨリ金融統制会社長ト会見ス

午後八時来宗会終ル祝ヒ晩餐ヲ共ニス

午後九時半ヨリ金融統制会社長ト会見ス

午後十時半ヨリ金融統制会社長ト会見ス

午後十一時半ヨリ金融統制会社長ト会見ス

午後十二時半ヨリ金融統制会社長ト会見ス

午後一時半ヨリ金融統制会社長ト会見ス

午後二時半ヨリ金融統制会社長ト会見ス

午後三時半ヨリ金融統制会社長ト会見ス

午後四時半ヨリ金融統制会社長ト会見ス

午後五時半ヨリ金融統制会社長ト会見ス

午後六時半ヨリ金融統制会社長ト会見ス

午後七時半ヨリ金融統制会社長ト会見ス

午後八時半ヨリ金融統制会社長ト会見ス

午後九時半ヨリ金融統制会社長ト会見ス

午後十時半ヨリ金融統制会社長ト会見ス

午後十一時半ヨリ金融統制会社長ト会見ス

午後十二時半ヨリ金融統制会社長ト会見ス

午前一時半ヨリ金融統制会社長ト会見ス

午前二時半ヨリ金融統制会社長ト会見ス

午前三時半ヨリ金融統制会社長ト会見ス

午前四時半ヨリ金融統制会社長ト会見ス

午前五時半ヨリ金融統制会社長ト会見ス

午前六時半ヨリ金融統制会社長ト会見ス

午前七時半ヨリ金融統制会社長ト会見ス

午前八時半ヨリ金融統制会社長ト会見ス

午前九時半ヨリ金融統制会社長ト会見ス

午前十時半ヨリ金融統制会社長ト会見ス

午前十一時半ヨリ金融統制会社長ト会見ス

午前

天候 雪、雨
気温
発信 受信

今暁雪後雨トナル而三日頃宮ニ於テ葬儀ス
夕景鳥居坂ヨリ霧雨ヲ賜ル
大野村野工共ニ学校長ニ於テ電報ヲ発ス
故ニ明ノ十年参ト世春ノ祭典ニ出席
シ得ザルヲ遺憾トシ茶ノ浪一荷ヲ表
ス
福井竹吉ヨリ昨年金銭大宴、主像ノ額ヲ持
参ス明治十年以前ノ筆蹟ト思ヲ中ニ通リ寄格図
ニ題之

天候 晴
気温
発信 受信

田奈行業内山口

午前十一時半出社
午後三上参次閉士福井忠正伯（十石川奈竹）ノ行状ヲ
ウロッキ居ルトノ談ニテ未庁銀行取調ヲ終ル頃
ニヲヤ庶務部長ヨリ呼ニ来ル仍テ其事ニ決シ其通リト
ス事
社長ヨリ来ル午三宅川商事会長ヨリ今朝社長邸ヘ
テ社長、敬吾ヲ以テ日華協会ニ於ケル田奈豊武川海会入会ノ事
午後五時山口ニ於ケル田奈豊武川海会入会ノ事会
ニ臨ム列席者、青木、谷務、熊見、弁護士、三好、三宅川、濱田、
三宅、会ト主人ノ拾人、武田事田ノ両氏欠席、蔡合船
ノ金興ヨリ会ノ主人ニ贈リタル珠聯一首
石年ノ情ニ感ジ而モ恥ヅル所ナシ六十路ノ坂モ
林蔭ヨリ
松時半帰宅妻ニ夫ハ幸倫ノ帰国ヲ送リテ本来驚キテ
自動車ヲ遣ハシ迎ヘ帰ラシム

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天皇ノ公日

発信	着信	変更	抹消
景夜南			
商工番役会ヨリ 特別委員会			
栄洋郵会ヨリ 大及び午後五時			
京濱実業家 新年宴会			

午前十一時半出社

午後一時迄船会社重役会ニ列席

午後一時迄船会社重役会ニ列席

相宿郷ト私ケル商工番役会ヨリ特別委員会ニ臨席

石油并石油代用燃料ニ関スル件ニ付懇談ヲ得

タリ次回ニテ確定ノ事ト決シ四時退出帰宅

夜分就寝

帝王以其野お所に従之 法律を破る者 リンカーン

天皇ノ公日

発信	着信	変更	抹消
前田			
船田ヨリ池田			
後ヨリ胡盧 五十年忘			
来京会報			
同語懇会参加人会			
日本リカバリー午後五時			

朝九時半起床十一時半出社

午後三時半頃迄ニ天気大来工業会社ヘアートメカ製作途ニ付資金援助ヲ頼ミ来訪

午後一時社長ヲ鳥石坂ノ御宅ニ訪フ懇談アリメカ為メ也

陳情ヲカ

為メ事ヲ好ミ途ヲメキ返事スル事トス

倍賞ノ話ヲシ社ヲノ病気ハ勝ノ元也ト云ヲ以テ

運営ヲ努メル事明瞭トナリ

三時半来京会報ヲ終ル胡盧先生ノ五十年忘ト感ヲ

慶物ノ候賢ヲ越ル息男部男様形セル四時帰社

五時船田ト共ニ池田ヲ訪リ件其ノ午合ニ番ヲ勝ヲ

午ノ夏候ヲ夜済ス十一時過帰宅也

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

午前十一時半本社朝九時半町田農相来訪
午後大東工業会社ヤートメタルニ付宇川天馬氏ト共ニ出ル
カフェー南亭ニ於テ労リ慰労ノ意ヲ表スル為メ午後五時半ヨリ
午後五時半東京海上保険取締役会ニ出席ス
キリンビール社長仲田二郎氏来訪
ビール社長就任ヲ断リタリトテ帰ラル
四時半退出其儘倶楽部ニ立寄リ六時半頃迄
引キ止メラレ倶楽部ニテ晩餐ヲ共ニス
外三四名、主賓仙石貢氏余ト同氏ハ隣席ニテリシモ
風気ノ為メ来ラズ九時退出帰宅
カフェー南亭ニテ寿美雀庫ニテ整理中ニ倒レ居タリ幸ニシテ自宅ニ
モドル事ヲ得タリ

暁ヤレ兵何トナリ警機様ニ空舎ナリ
朝九時半洋服着用ニ来ノ黒ノメルトン背広ニ着
ス正文ス
十二時直田会ニテ本社
午後四時廿二郎氏来訪 矢張製氷処問題保安ニ
依リ
小松伊一郎氏ニ重ニ夜抄ノ為メ来訪
昨夜ヨリ発カタルヲ訴ヘルヲ以テ加養ノ為メ
今夕同氏ニ宅御ニ於テ無名会ニ出席ヲ断リ
五時帰宅
犬養総理ヨリ面会シタリト都合聞合セヨリ
此来名刺ヲ命ノ至ニ
吉舎ノ如カラズ人ヲシテ由ヲセヤミ来ラシメ
トアリ会ニ行ク
外出ヲ警察部ハキヨ各所ニテ内ノヤ各ニモ
ヲ出ス

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天気 晴 気温 記事

会合 信愛

社会の公日

午後 午前 午後 午前

午後 午前 午後 午前

午後 午前 午後 午前

天氣 晴 寒暖 記錄

社會の今日

午前十時ヨリ社ニ於テ本日出勤ヲ見合セ會ガ主人トシテ今夕金田中ニ招待シタル部長社長其他幹部ト社ノ心技ヲ練ル本住トナリ社長本日出社トナリ典夫今ノ十時半位ニ出社セリ

財産設定法律を廢す（明治三）　先帝大正天皇と崩す（昭和二）　公立大學の市市を設市の機大立公（同三）

天氣 晴 寒暖 記錄

社會の今日

高知市會委員會ニ於テ市長ヨリ市政ニ關シ説明アリ

會ノ爲メ本日モ川ニ詰トリ各戰一ヤヘメ三時入浴ス

カ月鮮銀株式ヨリ日當益業向ニ關シ御來ル

大寒や原發の上の重說　折春

木曾義仲歿ス（寿永三）　英歴史家ヘンリーバックル歿ス（一八五九）　各國公使に使外中立を申込む（明治元）

天氣 晴

午前十時植田健次来訪寿美面会
十一時五十分出社ス長ク而会大養氏ト面会ノ為
メ特ニ帰宅直ニ登社
午後来栄朝日ノ福子ニ堀氏来訪
今田所美伯氏次男高幸会社ニ就職ノ挨
拶ニ来ル
今三時浜沢正堀氏自動車ニ会社織ノ勧誘ニ
来ル坂喜國大倉湯川及自分ニテ各弐千圓ノ
出資ヲナシ財團法人ノ組織スルニアリ熟考ノ
後ノ上返事スルニ挨拶ス
松友鮮銀依嘉ヨリ日路浜葉鮮夫ノ住所ヲ
聞キ来ル各社ノ通電ヲナス
寿美、井上直両子伴ヒ本郷座觀劇十一時帰宅

天氣 晴

五葉亦倶会

十一時二十分出社直ニ銀行ニ赴キ重役会ニ列シテ
午餐食ヲ共ニス
一時半社ニ帰リ社長ト打鮮散養合ノ打合セヲナス
大連浅野社長市田社長帰任ノ挨拶ヲ見ル
一時高事会社重役会ニ列ス
午後三時半仏石満銭依嘉ヲ会スル社ニ訪ヒ鮮散後
ノ養合ノ打合スベアリ
四時半帰宅

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天候 晴

午前十一時ヨリ養氏ヲ其私邸ニ訪フ
十二時出社
午後一時ヨリ閣議
夕刻ヨリ家庭ニ移ル
四時ヨリ外ニ知人ヲ訪ヒ
五時ヨリ岡竹次郎氏来訪
六時ヨリ
七時ヨリ
八時ヨリ
九時ヨリ
十時ヨリ
十一時ヨリ
十二時ヨリ
一時ヨリ
二時ヨリ
三時ヨリ
四時ヨリ
五時ヨリ
六時ヨリ
七時ヨリ
八時ヨリ
九時ヨリ
十時ヨリ
十一時ヨリ
十二時ヨリ

飯田保平、

社會主義者

午前十一時ヨリ養氏ヲ其私邸ニ訪フ
十二時出社
午後一時ヨリ閣議
夕刻ヨリ家庭ニ移ル
四時ヨリ外ニ知人ヲ訪ヒ
五時ヨリ岡竹次郎氏来訪
六時ヨリ前会ヲ訪ヒ
七時ヨリ仏石氏ヲ訪ヒ
八時ヨリ
九時ヨリ
十時ヨリ
十一時ヨリ
十二時ヨリ
一時ヨリ
二時ヨリ
三時ヨリ
四時ヨリ
五時ヨリ
六時ヨリ
七時ヨリ
八時ヨリ
九時ヨリ
十時ヨリ
十一時ヨリ
十二時ヨリ

飯田保平、

社會主義者

午前十一時ヨリ養氏ヲ其私邸ニ訪フ
十二時出社
午後一時ヨリ閣議
夕刻ヨリ家庭ニ移ル
四時ヨリ外ニ知人ヲ訪ヒ
五時ヨリ岡竹次郎氏来訪
六時ヨリ前会ヲ訪ヒ
七時ヨリ仏石氏ヲ訪ヒ
八時ヨリ
九時ヨリ
十時ヨリ
十一時ヨリ
十二時ヨリ
一時ヨリ
二時ヨリ
三時ヨリ
四時ヨリ
五時ヨリ
六時ヨリ
七時ヨリ
八時ヨリ
九時ヨリ
十時ヨリ
十一時ヨリ
十二時ヨリ

天候 晴

午前十時ヨリ松林竜太郎氏来訪
正午出社ニ長谷社對時ニテ
午後一時ヨリ
二時ヨリ
三時ヨリ
四時ヨリ
五時ヨリ
六時ヨリ
七時ヨリ
八時ヨリ
九時ヨリ
十時ヨリ
十一時ヨリ
十二時ヨリ

朝吹英二氏ヨリ
帰リ夕ハ時子ヨリ
自分ノ社ニ移ル
弁ニ母三千円ノ
松門ヲ社ス

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天候 晴 寒暖 感想

午後一時宅ヲ出テ来中野、寺キ藤田好三郎ヲ訪フ夫婦不在依テ名刺ヲ置キ直ニ在リ面会寿哭ヨリ預リタル紅玉ヲ

朝十時支村刑之来ル オフセット器械搭載ノ請願ヲ
十時五十分出社
一時理事会員一同ヲ招集シテ非日社長ヨリノ方法ヲ協
議ス
三時半第参委員会ヲ開キ三村信三氏ヨリ昨月
分ノ報告ヲ聞ク 尚ホ次回ハ来ル二月十日午前
十時ヨリ開会ノ事ヲ決ス
午後五時大蔵省ヲ訪ヒ昨日ノ通
ノ件ニ関シ一条ニ於テ列席ヲ求メラレタリトノ事ナ
リキ
帰途五時五十分参議会（国土再開発ノ件料）ニ臨ム
三時半辰出
五時半部ヲ来訪

朝十時半郵便局ヲ来訪
正午寿矢ト共ニ東洋会ニ帝国ホテルニ到キ有
馬元女史ト共ニ約十五分間ヲ費ス 井坂孝次郎君ニ
面会ノ為ニ帰ヲ待ツ 若槻 礼次郎氏ノ為ニ
倶楽部ヲ訪ヒ 酒井栄太郎氏ニ面会ス 伊藤博文公ハ
昭和天皇ノ御生母ニ当ラセラル 此日余ノ隣席ヲ占メタル金子
堅太郎子爵ヨリ伊藤博文公ハ実ニ日露開戦ノ
又ハ者トアリ 廿七年一月三日ヨリ御用始後一旦入御
等ニ伊藤公爵ヨリ聞ケル御内談ニ十分間ニテ宮内庁ニ決
定セル次第ニテ現ニ其日金子子爵ヲ訪問後ノ為メ参到行
ヲ面談ス 除ニ善ヲ尽ス 七時ニ結末ヲ告ケ帰宅
大阪領ニスベルトノ 桜島ヲ期待シ 和前アリトノ也（山本ト有馬ト面白キ話アリ 神道ノ事）
斗時辰出四時半ニ工業倶楽部ニ斗キ 土岐子爵ノ講
演ヲ聴キ 実ニ全ク英国ニテ 紳士ノ集ヒタル各種ノ宴会ニ
ビラヲ観ル風ヲ倶楽部ノ談話ヲ聞ケリ

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天氣 晴 寒暖 雨雪 記事

工業俱樂部評議會

午前十一時半ヨリ社

午後一時半鉄業會社臨時総會ニ列ス

仝一時半頃本店ニ帰リ雑務ヲ執ル

仝斗時三土木協會ヨリ来訪

三好氏ヨリ金杉英五郎氏来意ヲ陳述セシメ并ニ下村孝太郎氏ヨリ依頼ノ件ヲ承諾ス

加藤武男氏ヨリ電話ヲ以テ永井氏ヨリ返書ヲ依頼ス

三菱氏ヨリ招キニ付会見ノ際共青木氏ヨリ来ル日ノ葡太洋丸ニテ積送リノ雲仙躑躅ヲ祥子ニ贈送ヲ依頼ス

三橋信三氏ヨリ会見ノ際共青木氏ヨリ来ル日ノ葡太洋丸ニテ積送リノ雲仙躑躅ヲ祥子ニ贈送ヲ依頼ス

午後四時半工業俱樂部ニ於テ本會ニ出席シ引続キ五時半ヨリ催サレタル新年宴會ニ陪シ會場ヲ主催シテ校抄ヲ始メ八時過散會中止帰宅

天氣 晴 寒暖 雨雪 記事

十二時半社

三時半町田農相ヲ官邸ニ訪問シ日支時局ニ関シ懇談ヲ遂ケ校抄ヲ為シ并ニ下村孝太郎氏ヨリ依頼ノ件ヲ承諾ス

三橋信三氏ヨリ電話ヲ以テ招待ノ旨ヲ受ケ承諾ス

三菱氏ヨリ招キニ付会見ノ際共青木氏ヨリ来ル日ノ葡太洋丸ニテ積送リノ雲仙躑躅ヲ祥子ニ贈送ヲ依頼ス

松村氏ヨリ依頼ノ件ヲ承諾ス

高橋商事ヨリ支那工場オフセット増設ニ付必要ノ有無ヲ訊ス

某何男ヨリ電話アリ三時家庭事情ヲ訪ニ行ク旨申ノ模様ヲ以テ仝時ニ来訪ス

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。



雪解　書割のやうに鮮やかな連山の雪、よく晴れた日本アルプスの彼方から吹き込む風は身もの、やうに冷いが、屋木に下る凍氷もこの二三日長いのが少く、日あたりのよい南面の障子に鳥の影さへ射す頃には早や屋根をすべる雪解の音のはげしさも聞かれる。北國特有の爐に櫓をしつらへた炬燵によつて、湘南あたりの梅だよりなど新聞で見ながら、春待つ片田舎の温泉宿。うとうとと睡り夢に響く溪流の音、その音にもどこかもの軟かな調がある。

月事

一日　牧岡祭（河内）　鞆戸祭（日向）　雛人形資出始まる　一高記念祭・奈良東大寺二月堂修二會（二月堂の行法は十一日まで）　初午祭（伏見稲荷の祭日は二月の最初の午の日、二月に三回午の日のある時は第二回目の午の日）

二日　聖燈祭（醍醐寺三寶院の行事）　節分（豆撒き）・懸人形を出す。二日夜、節分と稱して年中の吉凶を判ずる（豆撒きは鬼やらひの名殘）　厳島神社年越祭・春日神社萬燈籠點火・鎮觀音大護摩火渡式（大阪）

三日　四十七士忌（泉岳寺において法會を營む）

四日　正月事納・針供養　太平洋梅畫展覽會（北鮮より）

八日　紀元節・三笠山焼き

十一日　四條噴祭（河内）

十二日　深川八幡祭（十五日迄の日曜日）

十四日　涅槃會・西行忌・火祭（鞍馬火祭）

十五日　日蓮上人誕生會

廿一日　西新井梅畫展覽會（北鮮より）

廿五日　天神祭・梨神忌・法念上人御忌・日本橋及兩國に鎌市立つ（三月廿五日迄）

廿八日　利久忌（茶人あれこれを行ふ）

○中等諸學校入學試驗開始（官立學校は四月に入學試驗施行）　○高等學校入學試驗開始（官立學校は四月に入學試驗施行）　○中等諸學校入學試驗開始（官立學校は四月に入學試驗施行）　○高等學校入學試驗開始（官立學校は四月に入學試驗施行）

卒業　學校の學期は三月に終り、四月に始まるを例とするが、開散月に於ける學校は、學校の學期は三月に終り、四月に始まるを例とするが、開散月に於ける學校は、

友の訪問・交際の整理及び調べなどたなる。

入學試驗　選擇のむづかしい、就職の手續。

生　濃淡ひとしほの候、服裝の改善に考慮いたしよせう。

季寄

時候　春の雪、淡雪、雪解、春嵐、餘寒、十晴、春淺し、菜殿、鶯、岩燕、蜂雀、魚上氷、つばめ、早わらび、花曇、梅、梅見、寒紅梅、蠟梅、水仙、迎春花、金縷梅、パピアナ、ガラントウス、アルボコデューム、シラース、[夏]鮒、鰆、鰡、目刺、淺蜊、鯉、鳥貝、貝の柱。小鳥、鳩。里芋、三ツ葉、慈姑、八ツ頭、鶯菜、うど、開び梨、文旦。

外興　寒風空に漂ふて、春はまだ淺いが、野に早緑を愛で、丘所に異の姿を探る人漸く多い。初午祭には兒童の書き入れをする所、太鼓の音に樂も芽ぐみて所々の稻荷社大いに賑ふ。節分の夜には淺草觀音、成田不動尊其の他の社寺に盛んなる追儺式あり。東大寺松明式見物、北野天神梅花祭參詣。若鷺釣りとしやれる白魚網漁も面白い。鎌市遊覽、下句落田、久地、杉田、月ヶ瀬等梅咲いて清香人の心を誘ふ。

城見えて二こゝら梅よし水澄す　子　規

梅の名所　（東京）飛鳥梅園（五月一月下旬より二月上旬迄）小梅（小梅驛）梅田梅林（梅田驛）蔵前梅園（蔵前驛）向島（向島驛）水戸の公園（水戸には二月初旬より梅祭を催す）（茨城）偕楽園（偕楽園驛）記州の梅林（記州驛）梅林（梅林驛）（千葉）金龍寺梅園（五月頃より梅祭を催す）（埼玉）梅の名所日本一（梅の名所園四月下旬より二月上旬迄）（神奈川）梅林（梅林驛）（静岡）梅林（梅林驛）（愛知）梅林（梅林驛）（三重）梅林（梅林驛）（京都）梅林（梅林驛）（大阪）梅林（梅林驛）（兵庫）梅林（梅林驛）（岡山）梅林（梅林驛）（広島）梅林（梅林驛）（山口）梅林（梅林驛）（福岡）梅林（梅林驛）（佐賀）梅林（梅林驛）（長崎）梅林（梅林驛）（熊本）梅林（梅林驛）（大分）梅林（梅林驛）（宮崎）梅林（梅林驛）（鹿児島）梅林（梅林驛）（沖縄）梅林（梅林驛）

節分追儺式　（浅草寺）（東京）（浅草観音）（深川八幡）（成田不動尊）（川崎）（西新井大師）（池上本門寺）（目黒不動尊）（目黒）（西郷寺）（目黒）（目黒）（目黒

昨夜半ヨリ雪今暁積ル事拾寸餘ニ至リテ止ム
終日寒氣ニ感リテ書類ヲ整理ス

午後中島信行氏来訪 橋下中節ニ關ス来訪

金田中、奥村荘町、高橋ノ諸氏送別

海上空保險會社ニ株式ヲ後ヨリ時計

臨時産業審議會

午前十時

首相官邸ニ於テ臨時産業審議會ノ委員ニ臨ム 首相ノ挨拶ヲ引述キ首相議長トシテ議事ノ順序ヲ定ム

臨時産業審議會議事規則案

第一條

企業ヲ統制スル必要アル産業並其ノ統制ノ方法如何

第二條

制限ヲ設ケ統一、改良ヲ加フル能ハザル場合

第三條

産業全部改善ノ方策如何

第四條

國産ヲ愛用シ普及徹底ヲ期スルノ方策如何

余ハ製産ヲ奨ムルハ租税ノ影響ヲ説キ改正ノ必要ヲ述ブ

井上大藏大臣ハ現下ハ劇リ苦ム

午後六時ニ散會ス

天氣 晴 寒暖 昨日 今日

朝十一時半家庭事務ヲ了ヘ午食ヲ終リ其所用ニ携ハリ正太郎ヲ伴ヒ西福寺ニ祖父ノ墓参ヲ為ス

會後松岡助手氏ヲ社長室ニ訪ヒ用ヲ了ヘ

午後一時半南工業調査會本部特別委員會ニ臨ム

一、金策地買収ニ関スル件

朝鮮ヨリ渡来ノ技術者ニ対スル待遇資源ニ関スル説明

一、大島竹料研究所長ヨリ

右ニ関スル会理化ノ説明ヲ聴取シ四時退ス

南工本部ヨリ山梨海軍次官ニ軍箱會議ノ模様ヲ自分迄報告ノ為明日午後一時半来訪ノ旨申来リタルニ付其旨了承ス

天氣 曇 寒暖 昨日 今日 9

五日会 池田

朝十一時家庭事務ヲ了ヘ午食ヲ終リ其所用ニ携ハリ会山梨海軍次官来訪趣意ヲ告ク

午後一時半山梨海軍次官来訪面会

一、目下ノ国際ニ関スル件

ニテ声カラビ在リ

午後一時半山梨海軍次官来訪

会議ノ模様ニ付詳細承迄セラル

四時半退去

四時半退去船田氏ト五日会ニ臨席ノ件若干

勝一敗十時半帰宅寒気加ハリ

理火ノ火鉢ニ炭ヲ加フ

夜寒カラス

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

夜半ヨリ雪降リ九時頃積ル事三寸満目白皚々本年ノ大雪ナリ

十一時半出社

朝鮮無煙炭会社ニ於ケル件ニ付三谷針葉会長ト見

倉成文太氏オフセットリ新造漁業特務自動車ノ件ニ付陸軍ヲ代理トシテ来訪 唐桑県次郎君ト共ニ帰京ノ為メ来訪 自分ノ代リニ舟越楫四郎氏ヲ発起人ノ一人ニ加ヘラレ度キ旨ノ話アリ

午後

晴

十二時半社
三宅川劇事会長より銀盃下賜ノ件支那(取引ノ模
失高約六七十万圓ニ上ルヲ以テ(内約五十万圓ハ支那人ノ
支払ヒ分アリ)
長男発信永井柳太郎ヨリ意味不明ノ電報未
ル
四時半退出帰宅
寿美、登喜夫人ヲ新宿劇場(五郎劇)ニ案内ス
時半帰宅

雨

朝十時劇工者来即参与宅ニ赴キ来行アリ不快ニ
接ス 熟考ノ上後刻可申ト回答ス
本日ハ葉山ノ地処堵田氏来入ノ分寿美ト共ニ応接
シ茶すしヲ昼ノ為見合セ直ニ吉祥寺ヨリ直行
午後帰来其模様ヲ寿美ヨリ教告ス
午後三時鳥居坂御社長ノ病状ヲ予ヲ以テ廿万
午後二時半月百万ノ十二個ヲ持参ス社長殿ノ為
深瀬男ヘ預ケ置リ帰途狂花ニテ永楽保全
作紫紬木綿羽織地五疋(廿五円)釜山煙鉾(廿五
円)ヲ上野茶処(廿五円)ニテ購フ

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天候 曇 寒暖 計

十一時半出社

岩知恭兵衛ノ件ニ付電話ニテ中島氏ニ返事ス

午後一時臨室役会ニ出席ス

勝ニ動政後ノ百日祭ニ列シ三時退出ス社ニ寿美会社ニ会ス

此日出社セシ自宅ニ来訪正雅及唐奈姫次ノ娘訪ヒ来リ自動車ニ乗

冠 晴 雨 曇 風 陰 記

十一時半出社

歸宅ノ途次日本ヲ眺ムル物言ヒ度キ地点ニテ暴風ニ遇
遥絶体ノ中都ニ殺到スヲ生シ九日以来危険ノ瀕シタル商事タンク船サンケイゴ丸ハ海軍ノ救助船ト
接続ノ保ケ船ノ報海ヲ持続シ十中八九危険ヲ脱シタリト三六川商事会長ヨリ報告ノ仰捨荷ヲ迫
日露漁業条約ニ関スル件ヲ閣議ニ提出ス（明治四十五年五月四日）

午後一時半商工大臣官邸ニ於ケル商工審議会ヲ四特別委員会ノ席ニ本日ハ北樺太鉱業会社ノ被行ヒ加藤五十造氏ヨリ詳細ニ亘リテ報告アリ一同ヲシテ感服セシメタリ四時退庁ス

此日中島参与官ヨリ其席ニテ軍備整理会議ノ件ヲ交ヲ拓務省ヨリ北樺太鉱業会社ノ被行ヒ加藤五十造氏ヨリ詳細ニ亘リテ報告アリ一同ヲシテ感服セシメタリ四時退庁ス

此日中島参与官ヨリ其席ニテ軍備整理会議ノ件ヲ交ヲ拓務省ヨリ北樺太鉱業会社ノ被行ヒ加藤五十造氏ヨリ詳細ニ亘リテ報告アリ一同ヲシテ感服セシメタリ四時退庁ス

午後一時半臨時産業審議会ニ出席シ十二時半ニ退出

天候 晴 寒暖 陰記 ハ

十二時半社ヲ社前荻原堅一氏来訪

午後行本邦彦氏、政党革新ノ標榜ヲ名ノ小手先ノ為メ来リテ援助ヲ乞フ余ハ小党分裂ノ時勢ニ於テ之ヲ支ユルハ所以ニアラズト言下ニ之ヲ謝絶ス

改田政馬氏来訪

天候 晴 寒暖 陰記 ハ

山口、奥村本局ヨリ返別、

十一時半出社 金次一条公舞卿ヲ会長、夏傷ヲ臭舞牛ノ永井柳太郎氏ヨリ依頼ノ為メ吉兵衛氏ヲ堤氏ヨリ紹介シ置キタル如ク初会セシ趣ニテ援助ノ書面ヲ齎セリ

唐桑県次氏来訪

午後三時工業倶楽部ニ於テ唐桑氏ヲ自宅ニ招待会発起人会ニ代人ノ出席ヲ断リ及ビ此ノ次第ヲ氏ニ傳ヘラレ依頼ス

三時半退出三宅川氏ト共ニ共栄倶楽部ニ立寄リ五時山口ニ於テ奥村大内両氏ノ送別会ニ臨ミ九時退出帰宅ヨリ酒ノ粕ヲ購フ

此日松田製鉄事務ヨリ鉱石会社ノ成績ヲ報ス

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天候 晴雲

発信 受信

大日本雄弁会講談社
キング 内田松太

朝洪庵に雄し来訪セラレ名セ就眠中ニテ断リタリトテ
葉山方面ニ散策セント欲シタルモ都合ニテ見合セ青
天ト共ニ時遅キヨリ未ダ祥ニ到リ七時帰宅
今朝雑誌富士ヲ購フ余ノ寄稿ノ事ヲ記シ掲載ノ金ノ事
煙ノ類下ニ小説如何ニ論ズ余モ差絵ヲ挿入シ研究
ニ照像ヲカカグ
雑誌キング社ヨリモ亦余ヲ下駄トシタル等ノ集ヲ宅ニ
来リ本年ニ入リ文藝春秋トニ更ニ雑誌時代トニ
経済(政治)雑誌トヲ合シ経済時代トニ
時評ヲ加ヘ更ニ保養ヲ目的ニ汗スル事ヲ
其白金三丈何ハハ深川清子方 秋山正男 白山丸船長瀬
川直一 各様庸次天崎年蔵次郎ノ紹介状ト自分ノ
書面ヲ添ヘ病気ヲ以テ貰上ケ度請ヒ来ル

天候 晴

発信 受信

白耳義大使ノ招キニテ
午後七時半
七ヲルドーフ
松待五十
帝国ホテル 断

白耳義大使館ニ赴キタリ大使館ニ於テハ
アントワープ(アンベルス)エーレ
ル社会ノ為ニ開係ノ者ヲ
招キタリ時四十名ニ
小松伊、佐久間大倉
ガルブレイス 其外日本人
来ル十五日午後一時ヨリ
帝国ホテルニ於テ午餐ヲ
催スト云フ

朝秋山正男ノ使ト称スルモノ来ル其名ヲ問ヘハ大林
芙雄ト答フ大林組社員ト分名サリ不審ニ堪ヘス本
人ニハ白山丸船長及桜庸次ハ余ノ知人ト異ナルヲ
郵船会社ニテ取調フヤキヤ明日三時頃三菱本社ニ
来ルヤト中ヤケル社直ニ千田恒太郎ノ方ニテ郵船
ニ引サラン白山丸船長桜庸次其他年世月双来ノ筈迚
ニテ五船ノ者ハ皆ナ和歌ノ名ヲ有スル者ニテ船長
船荷等用ノ談判ハ口数ノ多キモ煩ハシク引受ケ
ノ承諾ヲ得テ廣形成立ス李人宿ヲ取調ヘラレ
故ニ明ノ催シアル旨ヲ以テ断リ来ル
来客申次城卯喜次郎氏 過般埼玉ヨリ就任ノ謝礼
ノ社会ノ為ニ貢献ヲ為ス旨申会後貴々ホ
ル船太郎氏ハ来訪ス

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

午後六時帰宅

朝九時小石川 町ニ住ス高田巌ナル文士ヨリ金弐拾弐円（ヒステリーノ妻君病気神助）借用申込ノ書面来ル 疑ハシキ点アリ 病気診断書ノ添附ナシ 依テ書面ヲ以テ 断リ状ヲ出ス

午前十時半 社ニ出ル 午後二時半（社会ノ陪席産業委員会ニ出ル 三時半別室ニ於テ会合ノ為 依頼官吏ト共ニ 工場法実施ニ関シ 中小工業者ノ為メ 低利資金融通ノ件ニ付 協議ス 五時半過散会

帰途 次ノ家ニ立寄リ 病気診断書ヲ受取ル

帰宅後 来客ナシ 夕食後 九時半ヨリ 就寝

二月十九日 天候 雨後曇 水曜 水戻子

朝七時半起床 洗面 朝食ヲ済マス

十時半 社ニ出ル 午前十時半ヨリ 社会ノ陪席 産業委員会ニ出ル 三時半別室ニ於テ会合ノ為 依頼官吏ト共ニ 工場法実施ニ関シ 中小工業者ノ為メ 低利資金融通ノ件ニ付 協議ス 五時半過散会

帰途 次ノ家ニ立寄リ 病気診断書ヲ受取ル

帰宅後 来客ナシ 夕食後 九時半ヨリ 就寝

天候 曇 晴 寒暖 昨日ニ同ジ

記事

本日西天ト天気晴朗ナリタルモ朝西北ノ風アリタルモ十一時頃ヨリ温暖ナル春日和トナリ十一時半ヨリ社ニ会次午ニ小学校ニ支ナリ校山係太郎氏ヲ投票ス

今朝劇太村理事南洋ヨリ帰ル

正時半退出セリ支ナリ五時半ヨリ懇親会ニ出席ス

十日会ニ出席ス会者廿五名参会ナリ十時半帰宅

天候 晴 寒暖 昨日ニ同ジ

記事

午前十一時半ヨリ社理事会ニ出席

午後松村善太郎氏来訪

午後四時五十分退出ス午後会ニ出席ス

午後四時五十分退出ス午後会ニ出席ス

午後松村善太郎氏来訪

午前十一時半出社
日本橋通新株（壱万弐千株）引受人件ニ付 鍋倉直氏
代人トシテ 藤井保武来訪
支那利之オフセット機械据付ノ件ニ付 来訪
午後四時頃出宅ビル前筆宿ニ立ヨリ 晴風葉
小督ノ双幅ヲ百五拾円ニテ買取ル外ニ古今集鉢
（三拾八冊）大来焼（所謂ニ）額皿（五枚）振出焼青磁
焼青磁花生（一対五拾円）ヲ購買ス
今夕迄ニ 明瞭トナラザル普選ノ結果ハ 民政八十
五人ニ対スル政友五十人ノ割合ナリ
書状十通迄ニ水上 新兵衛ニ 彼歴書ヲ送ル
諾否ヲ 牧田新兵衛ヨリ当選確実ノ文迄ニ 来ル
弐ヨリ当選ノ報アリ

午前十一時半出社
日本橋通新株（壱万弐千株）引受人件ニ付 鍋倉直氏
代人トシテ 藤井保武来訪
支那利之オフセット機械据付ノ件ニ付 来訪
午後四時頃出宅ビル前筆宿ニ立ヨリ 晴風葉
小督ノ双幅ヲ百五拾円ニテ買取ル外ニ古今集鉢
（三拾八冊）大来焼（所謂ニ）額皿（五枚）振出焼青磁
焼青磁花生（一対五拾円）ヲ購買ス
今夕迄ニ 明瞭トナラザル普選ノ結果ハ 民政八十
五人ニ対スル政友五十人ノ割合ナリ
書状十通迄ニ水上 新兵衛ニ 彼歴書ヲ送ル
諾否ヲ 牧田新兵衛ヨリ当選確実ノ文迄ニ 来ル
弐ヨリ当選ノ報アリ

午前十一時半出社
日本橋通新株（壱万弐千株）引受人件ニ付 鍋倉直氏
代人トシテ 藤井保武来訪
支那利之オフセット機械据付ノ件ニ付 来訪
午後四時頃出宅ビル前筆宿ニ立ヨリ 晴風葉
小督ノ双幅ヲ百五拾円ニテ買取ル外ニ古今集鉢
（三拾八冊）大来焼（所謂ニ）額皿（五枚）振出焼青磁
焼青磁花生（一対五拾円）ヲ購買ス
今夕迄ニ 明瞭トナラザル普選ノ結果ハ 民政八十
五人ニ対スル政友五十人ノ割合ナリ
書状十通迄ニ水上 新兵衛ニ 彼歴書ヲ送ル
諾否ヲ 牧田新兵衛ヨリ当選確実ノ文迄ニ 来ル
弐ヨリ当選ノ報アリ

午前十一時半出社
日本橋通新株（壱万弐千株）引受人件ニ付 鍋倉直氏
代人トシテ 藤井保武来訪
支那利之オフセット機械据付ノ件ニ付 来訪
午後四時頃出宅ビル前筆宿ニ立ヨリ 晴風葉
小督ノ双幅ヲ百五拾円ニテ買取ル外ニ古今集鉢
（三拾八冊）大来焼（所謂ニ）額皿（五枚）振出焼青磁
焼青磁花生（一対五拾円）ヲ購買ス
今夕迄ニ 明瞭トナラザル普選ノ結果ハ 民政八十
五人ニ対スル政友五十人ノ割合ナリ
書状十通迄ニ水上 新兵衛ニ 彼歴書ヲ送ル
諾否ヲ 牧田新兵衛ヨリ当選確実ノ文迄ニ 来ル
弐ヨリ当選ノ報アリ

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天候 晴 寒暖 昨日ニ比

受信 発信

早暁微震アリ午後強震アリテ午後六時ニ至ル突ヲ春陽ノ候ノ如シ上野帰朝報前ノ櫻(午ケリ)

十二時出社
午後一時半大島健一(中将)(前陸相)来訪信托預金
送附ノ件余ノ意見ヲ陳ニ并セテ指次郎氏ノ息被仕
時次郎氏ニ係ハル一取消ヘヲ依頼セラル
大久保利武氏(侯爵)ノ紹介ヲ以テ樺山正吉氏来訪
公氏ヲ男治陽武蔵并ニ此ノ方某就職ノ件ヲ依
頼アリシヲ以テ之ヲ謝ス
戸村利之氏ヲ倉敷ノ太ノ命名オフセット半紙枡ヲ台
新造(現今ヲ五十四ヲ四枡ヲ半紙ヲ五ヲ四)ヲ并ニ収支簿并ニ
特売高準ノ注文引請ヲ上ハ現在ノ金枚ヲ台ヲ合ハサルヲ確メ新造ヲ許ス
帰途花びんヲ求リ来ル焼香生薬物代借ヲ[illegible]焼ノ
比較ノ為ヲ引ヲヲ(二十五円)

天候 晴 寒暖 昨日ニ比

受信 発信

南工区議会ヲ以テ特別委員会
午後一時半、

本日ヲ陽春四月ノ候ノ如シ十一時半出社
湯田坂 氏(虎之助)来訪
依頼ノ為ヲ来訪
午後一時半南工区ヲ女知ヲ、ホテル和田特別委員会
ヘ赴ク石炭資泰崗ヲ、開スル計議ヲ引揚キ松本
健次郎氏ヨリ茂豊炭坑統制ヲ開スル意見ヲ
聴取ス
四時半退出帰宅

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天氣 雨雪
晴 曇

朝来雪天三時頃ヨリ雨夜ニ入リ十時過キヨリ雨ニトナル 湿度ヲ従テ下降

朝凩繁ク十二時ヨリ社

松村文三（旧百川、改良）ヨリ撰ノ模様ニ来ル

松村兼太郎氏ヨリ支村工場一月ノ損益計算表持参ニテ意見ノ交アリ

大島健一（旧理事大庭中尉）ヨリ依頼ノ福伏時太郎（後次ノ代次男）ニ御心掛ノ事ヲ会氏ニ送ル会時頃田政俱久保門氏依頼ノ山本正拡ノ履歴ヲ送ル氏ヨリ

昼日銀倉庫氏ヨリ岸井保氏ヲ以テ半越ノ日本画帖

新株弐十株（三枚券）寿美振成ノ参仕状ト共ニ

銀倉ヨリ直人ヲ以テ送ル

三時半頃ヨリ共楽倶楽部ニ立寄リ五十尺ニ於ケル集会ニ臨ム 十時半帰宅

天氣 曇
晴 雪

社會ノ合日

午前十一時半出社

午後二時ヨリ商事会ニ出ル 日露漁業特権得ノ入札

決定ニナテノ説明ヲ聴取ス

午後四時頃ヨリ理事大庭中尉ヲ訪ヒ産業審議会特別委員ニ臨ム

ブラシ工輸出工業ニ付 沼野 氏ヨリ

桐生、綿織物輸出ニ付 茂木 氏ヨリ

メリヤス、輸出工業ニ付 福島 氏ヨリ

夫々説明ヲ聴取ス 此間委員長ノ仲田勇相ニ変ル

乱ニ際スル有様ニ氏ヨリ来電ノ文ヲ示シ而ル林有ノ未電ノ文ヲ示サレ別室ニテ共瀬水産会社ト昨年堅原浅 警官個人ノ進出ニ付不取敢外務有ノ抗議出ノ（依頼）支障ヲ来サヌヤウ五時退出

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天氣 暴風 雨 寒暖

午前十一時半ヨリ社理事会列席
午後一時ヨリ衆議院会社室ニ於テ会社室ニ於テ会ニ列席ス会ニ先チ他
政党大臣ト懇談シ其ノ要領ヲ聞キ余ハ国民
ト提携ノ必要ヲ説キ余ノ所信ヲ述ベ
置ケリ午後ニ時ヨリ衆議院会社室ニ於テ列シ会議後山下上海并ニ
青木代表者ト懇談シ午後五時半ヨリ
高知倶楽部ニ催サレタル西郷南洲
翁ノ銅像除幕式ニ参列シ帰途ニ就キ
午後七時半ヨリ成田倶楽部ニ催サレタル
石炭小売人ノ懇親会ニ出席シ
松田松相田中文相等ト懇談シ
午後十時ヨリ自宅ニ於テ
ト懇談シ午後十時半帰宅ス

青木代表来訪
午後七時ヨリ成田倶楽部ニ於テ
地震



啓蟄 六日（後四時十七分）
彼岸 十八日
社日 十九日
春分 廿一日（後五時三十分）

草の芽の色青みゆく
かすみかな　江

上弦 八日　下弦 廿三日　満月 十五日　新月 三十日

しだれ柳も芽をふけば
ひばりなく一日あたゝかき
暮るゝとかなき太祇
辛夷花さく山のふもと
日永の小屋に鍋をひく
猫の声さへ聞のびた
機夫よ小日に鍬たげな

[春]
雛生・櫻月
[夏]
[秋]
[冬]

うらゝかな

燈の灯

人なつかしい春の宵、空気は酒よりも濃く、大空にはほつかりと、おぼろの月がかゝつてゐる。雨側の飾り窓には女雛男雛が灯に映えて、それに見とれる女の子の顔も白く美しい。みづ〳〵しい霧や水蒸気は、街一面に立ちこめて、その中に消え現はれる廣告燈は、青く紅くまた黄ろく、地に鬼く人影も淡くおぼろである。店に立てた白酒の看板にも、春の色どりは濃い。

二月事

一日 雛を飾る・雉子山鳥捕獲禁止・帝國大學記念日・木花踊（～六日）・大師講（～七日）
三日 上巳節句・雛祭（女子の節句等の名称と共に載ス）・八專
地久節
六日 摩耶詣
七日 陸軍記念日・金比羅大祭
十日 庚申
十二日 春日祭（大和）
十五日 椎若忌（俳諧に於ける其角忌に当る）・涅槃会（釈迦入滅の日）
十六日 彼岸入り（中日に至る七日間を彼岸会と称ス）・単子
十八日 彼岸入り（中日に至る七日間を彼岸会と称ス）・単子
廿日 春分の日（大和）
廿一日 彼岸明（中日に至る七日間を彼岸会と称ス）・単子
廿二日 彼岸明（中日に至る七日間を彼岸会と称ス）・単子
廿三日 地久節
廿四日 摩耶詣
廿五日 陸軍記念日・金比羅大祭
廿六日 庚申
廿七日 春日祭（大和）
廿八日 椎若忌（俳諧に於ける其角忌に当る）・涅槃会（釈迦入滅の日）
廿九日 彼岸入り（中日に至る七日間を彼岸会と称ス）・単子
申刻 六阿彌陀詣（廿四日迄）・池上本門寺開帳（廿五日より廿八日迄）・宇佐祭（豊前）
廿日 己巳
廿二日 己巳
陸軍定期異動發表・高等學校入學試驗執行
仁和寺高雄詣・大師講（上野・川越・西新井）
春季皇靈祭・神武天皇祭大祭
各學校卒業式
北野天神御忌・蓮如忌・聖母祭・植木市（京都下ル四条）
各學校卒業式
品川手懸苅神祭（廿七日より）

（帰朝兵第一入學準備）・市場校の入場試驗の案内簡易變換
衛生 見當に適当簡易住宅内外の清潔法施行。
三月農事 ばかりな各自の家に備へまでう

季寄

時令 春雨、春水、遅日、陽炎、絲遊、春の海、春の山、春の宵、朧月、朧夜、木温む、霞、若草、雉子、歸雁、花冷、木蘭、海棠、春蘭、辛夷、木瓜、桃、杏、梨、金絲桃、山茱萸、瑞香、ぬんさく、李、木蓮、フリージヤ、アネモネ、ヴイヨラ、ヒヤシンス、チユリツプ、ヒアセント。蛍、蜆、鮒、鰆、白魚、さより、蛤、赤貝、蜆蝶。三月大根、分葱、京菜、鶯餅、草餅、菜飯、木の芽田楽。

外興 春風に吹かれて大師、金比羅等に參詣をなし、或は矢日の渡、多摩陵、平林寺、國府臺等に史蹟を探る。芹、土筆摘みによく、菜の花見物も興深い。桃に漸く綻び初めて市川、越ケ谷等見物多く、上野の彼岸櫻に春の日の暮るゝを惜む人も絶へない。木母寺參り、六阿彌陀詣り。旅には伊勢、桃山、奈良朝りなどがよく、雨の厨崎、霞の錦帯橋も捨て難い。高雄仁和寺開帳。又大阪堺江の木花踊鯉泰見物人を悩殺して賑ふ。乾きたる大和の土や野に遊ぶ　虚子

桃の名所

川崎大師河原の越ケ谷、市川・野田（明治神宮の境内地）・桜林堀（桃林堀も著名にして東京近郊の四桃園の一）・古河（桃林・藤塚桃林（東武鉄道東武線より徒歩十町余にある）・古河桃林（藤塚桃林（東武鉄道東武線より徒歩十町余にある）・平鍋大桃林（大桃園）・安楽川桃林（桜山桃林（東武鉄道東武線より徒歩十町余にある）・又越谷の桃林は東武鉄道東武線川越駅より徒歩十町余にある）・古市桃林あり。

摘草

（摘草は、春の野山に萌出する草を摘むことにして、若草摘ともいふ。）

内趣

音樂會。茶會。雛祭の招待・盆栽の手入れ。草花の播種・茄子、胡瓜等温床に播種。蚕、甘藷、豌豆、蠶豆等の施肥。

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天氣 晴天 寒暖 昨日 今日

午前十一時半出社 天気晴朗温和ナリ
午後四時退社ス 社ニ臨時産業審議会ノ
アルヲ以テナリ 社ニ帰リ食事ヲ終リ
直ニ出掛ケ 三時半頃ヨリ審議会ニ列ス
審議会ハ 商工大臣ノ諮詢ニ応ジ 産業
調査会ヲ設ケテ 之ニ付審議スルモノニシテ
委員ハ 貴族院 衆議院 各政党 各実業団体
ノ代表者ヨリ成リ 会長ハ 男爵 渋沢栄一氏
ナリ 本日ハ 第一回ノ会合ニシテ 会長ノ
挨拶 大臣ノ諮詢 ノ後 会長ノ指名ニヨリ
委員ノ中ヨリ 十二名ノ特別委員ヲ選ミ
之ニ諮詢案ヲ附託スルコトニ決シ 散会セリ
特別委員ハ 会長ノ指名ニヨリ 左ノ如シ
男爵 阪谷芳郎 子爵 古河虎之助
男爵 岩崎小弥太 男爵 団琢磨
男爵 渋沢敬三 男爵 武藤山治
男爵 藤原銀次郎 男爵 郷誠之助
男爵 池田謙蔵 男爵 鈴木梅四郎
午後三時 散会 尚ホ委員ニ依リ 委員長ヲ
互選スルコトニ決シ 散会セリ
午後六時半 産業審議会ヲ終ル
午後七時 帰宅 夕食ヲ終リ 入浴シ
午後九時半 就寝

天氣 曇 寒暖 昨日 今日

昨日ノ如ク晴ニ引替曇天ナリ
歌舞伎座ノマチネニ 梅幸ノ歌劇ヲ上場シ 俳優
後ノ梅幸 藤原義江リアルフレット 外国人ノ
誘ヒニ応ジ 正午公演ヲ終リ オケストラハ山田耕筰
後ノ声量ト 所作ノ日本人離レシタル 驚リ三浦環
ナドノ比ニアラズ 立派ナリ 義江モ雑種児 丈高クテ
クセノアルタチナリ 久保清子母子二人見ユ
三時歌劇終リ三時半ヨリ 中幕、梅幸、羽左衛門、宗十
郎ノ顔見世ニ 娘背山ノ一幕見度ヘアリ 中幕
ノ大判事梅幸ノ定番ノ壁、羽左ノ久我之助宗十郎
ノ雛鳥 変ニカラズ 為ニ淡カサレタリ 芝翫ノ一幕ヲ
観ハ時帰宅

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

朝十一時半出社
武田電気会長五月中執務海岸来半ノ処帰来ス
社
午後斗時半出発制衣紙会長引見時余ニ亘リテ
制絖并ニ会衣諸会社ノ報告ヲ聴キ人事其他ノ庶
シ打合ス処アリ
新設日満倉庫社長木部宇一氏就任挨拶ノ為メ
来訪 四時頃出社帰宅
牧山耕作氏ヨリ祝品ヲ贈リ
井上侯爵ホカ人来訪

麻生太吉氏ホカ来訪
熟家

午後一時半商相官邸ニ於ケル 水料委員会ニ出席
ス
四時帰社六時麻生太吉氏ノ熟ニ於ケル 招宴ニ臨ム
仙石侯爵主賓国会、牧田、三宅、松本、陪賓伯爵
梅小路定矩ノ諸氏眼病ヲ犯シ欠席ノ為メ代理ト
リ九時半帰宅

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

晴 曇 雨 雪 寒 暖 暑

發信 受信

十二時半社

午後一時三菱銀行招待会ニ臨ム異状ナリ余未ダ出デス

午後四時半山口ニ帰リ着後伯爵、仙石端艇ノ招待ヲ自分ニ入トシテ招キタレバ久振ニテ茅町男ヲ出席ス主人補助トシテ串田、武田、舟越、三宅川、三宅、塚本田、三竹ノ八人列席ス伯爵座席ニ出デ来リ講談アリ九時半退出 招待、并ニ招待ハ三宅川、武田幸ト別席ニ坐リ

晴 曇 雨 雪 寒 暖 暑

發信 受信

太宰章五分前ニ帰ル章郎ト牧山科ニ出ヤ掛ケ法律研究会ニ出席ス

産業奨励会

午前十一時半社 毒瓦斯実験 病院ニ赴リ午食ヲ喫シ午后五時首相官邸ニ於ケル産業奨励会ニ出席ス

藻井氏ヨリ 綿七布ニ付テ（転ス）

中村氏（静岡）ヨリ 茶業ニ付テ

川村氏（東京）ヨリ 明治初メヨリノ分ニテ

小畑氏（日本ペイント大阪工政会）ヨリ 金融機関ニ付テノ意見書

藤岡氏ヨリ 処分ニ付テ

五時半帰宅

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天候 曇 気温 寒暖 昨夜 感冒

淡雪景

午後より今暁にかけ淡雪降れり

午前十一時二十分出社途中釜山宮月氏に逢ふ

美金集

理事会に席に列す

和田萬吉氏レインコート地持参せるを着て依頼し

置き船田一雄氏仲介銭荷藁の値下げ談判

桐島像（武彦十五歳）氏依頼と来れり

四時退出共楽倶楽部に立寄り七時帰宅

寿美釜山宅茶会より帰りて後ち令人過日共楽倶楽部にて撮影せる花瓶の写真を家内に見せたり

午後八時頃より又妙音寺にて家内会ありとて出掛けたり

天候 曇 気温 寒暖 昨夜 感冒

雨

午前十一時半出社

三善針葉会長荒川針山氏内大笑の模様報告あり右より発火直ち消止めたるを全焔硝内に燃移りたるにて俄かに防禦中止の事

三枝信三氏より会後望月前内相招待期日十三日内諾の報ありたるにより依て正規の招待書面を出すことに決せり

内田泰吉氏帰京

雨後の筍や花屋店の様子はいかがでしょうか

金運花

雨後の筍や花屋店の様子はいかがでしょうか

金運花

（又が子をおぶって出かける）

朝十時半日曜礼拝出席
敦志ヨリ来訪
午後斗時春美ト共ニ三越ヘ行キ買物ヲナス
五古娘宅ヘ来ル他生代七父母生ノ写真峰平敦父必村大将ノ写真ヲ貰ヒ受ケ帰ル
夜ニ入リ敦志ヨリ来ル（百三十五円）ヲ贈ラル外ニ時計（三十六円）四ツ物掛（十一円二十銭）独製合金バネ掛（八円）ヲ買ヒ求メ十時過帰宅
夜分又雨降ル

朝雨
午前十一時二十分七社奉日ノ奉天戦勝陛軍記念日ニ付キ相当ノ陛下ニ午後斗時ヨリ外山学校ニ行キ学士ト共ニ祝杯ヲ挙ケラル
由由来吉代甲ノ村ニ来ル大臣閣下ニ野次馬ニ出ル
夜分八時ニ当宅ヘ立石川ヨリ来ル
社長ノ病ヲ今村直ニ見舞ヒ
午後斗時ヨリ電話ニテ用ヲ命ジ
午後斗時ヨリ電話ニテ用ヲ命ジ
午後斗時ヨリ電話ニテ用ヲ命ジ

天候	晴
發信	
受信	

南工商設会出料
本会午後一時半

八強り吹り土一時出社会次家庭幸好如き文行り
此夜武井医師より南取り久し社長ノ病状ヲ聞
男ノ報告ス
其業倶楽部礼應挙富士扱物、司馬口漢
泊舟乃木将軍二行書、袁西芝有用此手賓、(五松
五円五松弐、松五円、五松円、弁松円、一ノ西福ト煙管
筒弐個(百寿古東心松七円、青貝入松円)ヲ受取
ル
午後寺時半南相女御、於ケル此料対策審議
会ニ臨ミ四時退出帰宅
久布清十見ユ
夜分外出ヲ得ズ座ノ柔軟ナル成ス

天候	雨
發信	
受信	

無名会懇軍大使
夜御、五年半
松子宇垣、祖井、
竹

午前十一時半出社
三菱信托会社重役会ニ次席トリ
倉成支太氏来訪
午後松村倉太郎氏来訪
午後五時半宇垣陸相邸ニ於テ催サレタル無名会
ニ臨ム会者三十六名資口談理、古堆、十泉、夜迎
町田、田中、俵、各相モ集リ近来ノ盛会ナリ
ト云、祖井ヨリ末二帝氏病気ノ為欠席
九時半退散
金子モ代太々カ友某子ニ而氏ヨリ引次キ日露進
退ニ俗ル入慶ノ報告アリ

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

午前十一時半出社
午後半時、首相官邸ニ於ケル産業委員会ニ列ス
久舎ニ於テ中小工業者振興ニ付意見ヲ述ブ
長井、井上大蔵大臣ヲ訪ヒ意見ヲ交換ス
町田農林大臣ノ意見ヲ聴取シ五時退出
直ニ新ラシキ邸ヲ望月圭介氏招待慰労ノ宴ニ臨ム
橋信三氏欠ケ居リ
望月氏ハ田川大吉郎、柳橋虎之助ノ両氏ニ
熟者両名ヲ合併シ来ル田川夫妻ノ外直次九
千子ニ次ギ老妓ヲ客トス久泰席ニ陪シ帰リ
望月氏ノ請ヲ直次ノ清元ニテ寛仁亭ヲ謡ヒ
ハツメリ（伯雀春日ノ潘後ヲ謡リ）十時半客散ジ
余ノ宅ニ帰リタルハ十一時半ナリキ

午前十一時ヨリ社ニ出勤ス
午後二時退出
猛ホノ堂宵宮ヲヒヤカン六時半帰宅

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天氣 曇 寒暖 晴

午前十一時半出社

午后五時半來宮令敏、祐孔、春田金伏、西家ノ佶婚校ヲ終シ後ハ壽美世用ニ、深之五代ハ美年先ノ春田家ヲ午后六時ニ辭シ、後壽時半ニ歸宅ス、青木信文ヲ三女ヲ美民ニ今回金伏齋ニ嫁ス、三男泰治ヲ婿養子ト定メ、ノルヨリ廣ヲ助ケ納台ノ世話、養子ニ入リテ家ヲ興シタルニヨリ青木朱雀氏夫婦媒酌ニテ廣ヲ助ケ銀行（三菱）ニ見習トシテ奉職スルヲ以テ余ハ校務ノ餘暇ヲ以テ深之五代ト交ヲ設キ家族制度ノ日本ニ必要ナル說キ春生氏ハ高熱七十八度ニ達シ昏睡ヲ續ケ三日ニシテ西家ノ佶婚ヲ祝シ、而シテ後ニ歸宅ス

午后七時半ヨリ

天氣 晴 寒暖

校舍 校舍 寄宿舍

桐島氏ニ面會ス

高木氏ヨリ一條北川子ト朱雀令嬢ヲ五時半ニ

午后ヨリ桐島高永兩家、結婚ノ挨拶ニ行ク

五時半壽美ト共ニ來宮令敏、祐孔校舍ノ客席ニ招ク、客ハ四五名、栃内海軍大尉夫婦、田健次郎田夫人、木村夫婦、名越、豊川役室成田先輩若干ノ顧客ヲ見ヘタリ（外ニ江口同氏ヨリ未ダ來ラズ）紀介ノ次ニ立チ余ハ校内ノ代リニ新夫婦ニ對シテ若干ノ言ヲ呈スルト共ニ祝盃ヲ擧ゲ幸ハ鳥獸ニ非ル之ヲ知ラス人間ハ今ヤ之ヲ禁ジ得ス幸福ヲ逃スノ幸福ヲ逃スノ幸福ヲ逃スノ

午前十一時半土社ニ出次者為保督郎ト主ヌル
午後斗時孫敬次郎氏来訪日本ニイド併合設立付
基金募集件ヲ以テ八田腰ヒ会ヒコヲ来ル
依テ斗十四ノ内郵船、三菱三井ヲ除ク六万円社外船
主五万円、三井、三菱以外ノ造船保険会社ニテ参万円
募集ノ筈ニテ南船社長ヨリ孫氏ニ伝言ヲ以テ
ヨリ依テ後日返船会長（今日会長ニ）ノ意見ヲ聴キ
青木三好ノ手ヲ経テ計リ之ヲ実諾スル手トシ後日氏ヲ介
シ三井ノ実諾ヲ条件トシテ其旨ヲ孫氏ニ返答ス
外郵者ハ後沢田森二氏ヨリ南京ニ日本大使ヨリ等ヲ
校在留支人ノ為メ倶楽設立ニ係ル二万円ノ満銭ヲ
倶楽部ニハ在米支人ノ倶楽部ト対抗スル為メニテ
思ヒテ発テ郎次長ヨリ本文ヲ渡ス筈ナラバ考慮ス
四時退出五月会ニ臨ニテ十時半帰宅

午前十一時半山社ニ出
午後一時南相良卿ヲ訪ヒ南工業会ノ材料ニ付
来ル六日会ヒ度キ旨
一石炭利用ノ合理化ニ関スル答申案
一海外石炭資源ノ確保及開発ニ関スル答申案
一石炭企業組織ノ改善ニ関スル答申案
ヲ議了シ三時十五分退出帰宅
本邦木炭需給概況ニ関スル生産輸入ヲ合テ昭和三年
ハ百八十五万千九百八十七瓲価格ヲ金四十六万
斗千百六十五円（内輸入ヲ百五十二万九千瓲価格
金十万千百六十円）内輸出ハ斗百五十二瓲斗千三百
弐拾円ニ止マリシテ需要ハ約六万千瓲斗千三百
和六年、斗年共ニ大差ナシ

朝十一時半ヨリ社ヲ後ノ時ニ妻ヲ倉庫室役会ニ出
松村義太郎氏来訪
永保理事及大蔵任理保吹里ヨリ昨年ヲ分決算ノ要項ヲ述ベ諮ス
午後四時退出里帰富蔵ト共ニ画ヲ改世氏及妻
装ヲ依頼スル人ハ不在ニテリ
一司馬江漢葉書 仮伯（合印十七）
一硯面芭有刷風平賛 一京行 吉原、
一甘六年（発行人浅中敏平）一冊雲香
池ノ端ニ出キ海ト宴ノ行遇ス会建物ノ模様ヲ視
途ニ里門町田島ト立寄リ 細井平州名幅山水
画ヲ五百円ニテ購フ（代金未払）
平州ハ名古屋ノ産大雅應挙ト時代ヲ合セテ有名
ナル注世挙者ニテ此頃ハ鷹山公ノ寛師ナリ

午前十一時半ヨリ会ニ妻銀行ニ出キ室役会ニ列ス
午午餐ヲ共ニシ一時半会社ヲ出テ本代駒込吉祥寺ニ豊川知恵子ノ葬別式ニ会葬ス知恵子ハ故良平翁ノ長女ニ香坂晴賢及翁ノ実山寄留モ親戚トシテ会葬者ニ接拶セリ直ニ永田仙吉相続人ニ産業ノ番役会ヲ一特別集会ニ変ジ午後六時頃迄ニ終リ退出ス
金次午後ヨリ注連ヲタキ見舞ヲ述ブ
午後ヨリ社ニ出テ倉庫室ノ番役会ニ出ス
午後六時頃迄ニ終リ退出ス
午後ヨリ社ニ出テ倉庫室ノ番役会ニ

庚午 三月二十一日 春分 後五時三十分

天候 晴

朝来雨降リシモ午後ヨリ霽レ春光ヤヤ重ク来ル午後一時寿美全車吉祥寺ヨリ別邸ヘ迎リ白梅已ニ開キ侵入ノ紅梅ト蓮ギコノ花盛リニテ紅黄相映ヘル春大ダーキー(椎)名病ニテ欠ケ代リニ椎五羽郵便ニテ到ル

五時帰宅井上母子成蔭会ヨリ夕七時ヨリ浜来ニテ帰御

夜分亜日三越ニテ他生成展覧会ニテ買求メタル市古焼ヲ点検ス気分ヨシ

高山樗牛開国進取論ヲ読ンデ(正六―一) 観ヶ岳ノ歌(正六―二) 法然(正六―三)

庚午 三月二十二日 下弦 後五時十分

天候 晴

午前十一時半出社復興地域ヲ巡視ス日并ニ会ス成式ノ日取ヲキ市中装飾ニ躁ガシ

午後復興物納会計検査ノ件ヲ計理士来訪五

郎氏来訪庄喜ス知ヤリ

秘書役ヨリ聞ク処得税ヲ四月分納入ノ件ヨリ

三時四十五分退出共楽倶楽部ニ立寄リ帰宅

六時頃地震アリ夜半ニテ今様

詩人ゲーテ経ヲ (一八三二) 汽船の船舶公船運営方法を定む (明一七)

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

晴

昨日来ヨリ風邪ノ気味ニテ終日引籠静養ス
午後寺時喜美ハ玉子夫人三男午条典矢列ノ為メ
伊藤初邸ニ(公爵)御出ニ成リ

晴

復興地域ハ必見除
復興院評議会評議矣
タリシ因テ午ヲ
立憲準校ニ於テ林
御仰有(十時半)家
庭ニ風邪ノ為メ欠
席ス

本日御激文ノ通リ聖上陛下ハ午前九時半
田安門ヨリ午後二時三十分馬場先門ヲ一巡テ
帰還遊ス時間ハ唯ニ復興幹線道ヲ巡視アラセ
レタリ雨筆矢張ヲ冒シ自動車ニ五台ヲ連ネ
且ツ行幸ヨリ余ハ復興院評議会評議員ノ
因ヲ以テ本日午立憲準校ニ於テ林御
ノ竹沈ヲ伴ヒタルモ家庭ニ風邪ノ為
御座ニ侍ス上リ
共楽倶楽部ヨリ晩餐ノ招待アリ
落礼ノ通知アリ小田ヲシテ欠取ラシム
高橋練逸氏(病牛ニ付)ハバロスリヨリ帰朝日森
逝去ノ入ル由ニ付取ニ
四時半退出ス悦ノ会ニ
ヲ社ノ金次郎来庭午時半
山内来リ茶ノ後ニ

午前十一時半ヨリ社
三五君逝去ニ付キ大塚
氏ヘ南ボブラ
ジルアマゾン流域ニ獲得セラルヘキ地域ノ件ニ
付キ三五氏ト協議ノ上勧誘スルヨリ余ハ後来
ノ事情ヲ述ベテ謝絶ス
午后二時氏来訪一日キリンビールヨリ招待ノ筈ナリシガ
ヨリ招待ノ筈ナリシガ
午后六時貴族院議員会ニ
病院ヲ六時理事会ニ出ス昭和五年度歳入歳出決算ノ
件ヲ
十一月十五日音楽会開催ノ件ヲ
諮シ病院建築ノ
件ヲ
五時十五分新先祖ヘ
午后ヨリ
盛会ナリ
十時半帰宅

晴

帝都復興完成ノ
祝列ニ前九時半
宮城外苑ニ
参ス

昨夜ノ模様ニテハ本日ノ大使ヲモ気遣ハレシモ朝六時
起床ノ
処朝暗ヲ見
陛下ニ
賛リ九時
陸軍
式場ニ
至ル余ハ
ヘの席ヲ指定
セラレ
午后二時
参百三十人ノ
着ヲ
待ツトノ
事ナリシガ
次第ニ
参着ノ
順ニ
執行セラル
ニヤ
ヤ遅ク
ナリ
ヨリテ
終リ
勅語ハ
モチカ
ネリヲセヌヲ
終ヲ日比谷公園ノ
松ノ根元ヘ
移ル混雑
名状スヘカラス
余ハ
午后
一時半
帰宅
午餐ヲ
包ノ
侭ニテ
昼食ヲ
立時半
寿美ト共ニ
下谷星ヶ岡茶寮
ニ赴キ
午餐ヲ
了シ
西郷
隆盛
百回ヲ
支払ヒ
廣告行
進ノ
模様ヲ
桑ノ
混雑ノ
一班ヲ
窺ヒニ
七時
半ニ
帰リテ
四谷ノ
丸梅ヘ
到リ
晩餐ヲ
共ニシ
十時半
帰宅

午前十一時出社
午後一時松村義太郎氏来訪
今井時政理官邸ニ於ケル産業奉公ノ一件
ニ関シ本会ニテ小委員五名ヲ設ケ奉公ノ
具体案ヲ作成スルコトヽシ、
本件ニ、湯川、池田、谷口、木村、ノ御委員
ヲ以テ
四時半退社
午後九時二十分帰宅

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

社會の今日

收	發	摘	要
受	拾		
拾	貳		
貳	錢		
錢	五		
五	厘		

京道に通つて行く人數みけり　　翻　譯

（三一治明）明發銀田村　（三歷正）飾落鄉皇上草深後

社會の今日

收	發	摘	要
受	拾		
拾	貳		
貳	錢		
錢	五		
五	厘		

我らのうしろは高しどの家も　みな戸を閉ぢて燈火きにけり　　下總國

（二治明）む定を法落戸ため始　（元政安）るは植てしとんぜ發に富米陰松田吉　（一一政文）る生原國野平

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

若松築港奉行会
午前六時



【京の花】江戸の花は早く短く、京の花は遅くひらいて盡きぬ春の名殘を偲はす。蒲團きて寢たる姿の東山、うす月の朧夜に墨繪の影をひく八阪の塔のあたり、ちらほらと散る櫻のいつことなく匂ふ風情など多情多恨と言ひたげである。篝火に映える祇園の夜櫻は舞妓の艶姿にも比べやうか。洛西の櫻は御室嵯峨にたづぬるが、嵐峡の人さかりに見る花より、裏の女松山に入つて寂しき山櫻の散るを惜むもよい。醍醐三寶院には豐公の世の花見櫻今を盛りである。

【十九日】

一日　各學校學年始・天和奈矢祭・五月人形賣出始まる・萬燈節・法寺金堂壁畫公開（春四月一日より五月十日迄、但し四月廿一日より廿三日迄、有名寺院者の開帳は除く）・潮干狩（遠淺となつては風波荒く潮干狩に適さなくなる）

二日　松尾祭（山城）・平野祭（山城）

三日　神武天皇祭・梅宮祭（山城）・蔡祭（天智天皇）・龍田祭（大和）・蔡祭

四日　廣瀨祭（天智天皇）・龍田祭（大和）・蔡祭

六日　泉岳寺義士祭（元祿十五年十二月十四日）

八日　灌佛會（東京日比谷公園・京都知恩寺・廣隆寺其他各寺）

九日　尚鳥三圍神社祭

十一日　メートル法公布記念日・吉野花會式

十四日　香取祭（下總）・日吉祭（近江）

十五日　聖德太子祭・平安祭（山城）・鹿部祭（渡島）・鉄砲祭（和州阿波）・櫻祭（京都大學）・鹿島祭（常陸）・春日祭（大和）・住吉祭（攝津）・石清水祭（山城）・賀茂祭（山城）・春祭（攝津）・春日祭（大和）・住吉祭（攝津）・石清水祭（山城）・賀茂祭（山城）

中旬　夫婦神社祭（伊勢）・櫻祭（京都）・春陽會美術展覽會

十八日　東照宮祭（上野）・櫻祭（京都）・入學試

十九日　鹿兒島神宮藤祭

二十日　大阪能勢妙見藤祭

廿一日　鳥原太夫道中・壬生狂言（京都壬生寺五月十日迄）

廿二日　伊井諸祭（遠江）・多賀祭（近江）・孔子祭

廿四日　植木市（大阪天滿宮四月廿二十五日迄）

廿五日　神泉苑牡丹（京都）

廿七日　尾山祭（加賀）

廿九日　天長節・觀兵式・外務大臣官邸夜會

三十日　靖國神社祭（廿九日より三日間）

○都鄙京都祇園・壬生狂言・大阪天滿宮・東京（東京・京都・大阪）始まる。京都平野神社にては夜櫻の篝火を焚く。○月初の陽を浴び室内裝飾を改む。中旬より諸菓種蒔きる。○月末より苗實より成長にて苗物を賣り出す。

【養生】季節病流行注意。

【四月標語】動物や植物を愛しませう。

【季寄】時候　駒鳥、蝶、百千鳥、春の雨、ゆく春、霞風呂、蛙、猫の戀、乞の芽、櫻もち、花の雲、花吹雪、春曉、夏隣。（花衣）櫻、春蘭、菫、櫻草、紫雲英、九輪草・小手毬、山吹、矢車草、紫蘭、蓮華草、鴨開草、蕗、ヒヤシンス。（食品）櫻えび、櫻鯛、車蝦、鰆、鮠、さはら、あなご、いか、鰻、三ツ葉、蓮根、にんじん、若布、ひじき、莞布、若荷竹、田芹、黄豌豆。

【外興】櫻の春！　花は一夜の雨に開いて郊外の諸名所假裝道化の人に滿つ。濱佛會、靖國神社、義士祭、葵祭の參詣。旅に名刹造營に赴けば山内落花深くして拾へば父祖の菩提を弔ふが如くである。京都神泉苑、壬生等には妙技掬すべき狂言あり。潮干狩、展覽會見物。淺草、都踊、平野、吉原の夜櫻と艷美を競ひて賑ふ。觀兵式觀覽、はや、なまづ等季に入つて尾籠を肥やす。

行春をとゞむる浪花をどりかな　月斗

【櫻名所】（東京上野、飛鳥山、墨堤、芝公園、駒込、向島、小金井、御岳、江戸川。（遊園では目黒雅叙園（東京都目黒區下目黒町）、東京競馬場、後樂園、東京都文京區小石川）、新田の櫻（埼玉縣北埼玉郡）、忍城（埼玉縣行田）、佐倉城（千葉縣佐倉）、成田山（千葉縣）、鎌倉（神奈川縣）、江の島（神奈川縣）、箱根（神奈川縣）、熱海（静岡縣）、伊豆山（静岡縣）、三保の松原（静岡縣）、久能山（静岡縣）、名古屋城（愛知縣）、熱田（愛知縣）、伊勢神宮（三重縣）、吉野山（奈良縣）、高野山（和歌山縣）、和歌浦（和歌山縣）、紀三井寺（和歌山縣）、嚴島（廣島縣）、宮島（廣島縣）、松山城（愛媛縣）、道後温泉（愛媛縣）、別府（大分縣）、霧島（鹿兒島縣）、櫻島（鹿兒島縣）、指宿（鹿兒島縣）、知覽（鹿兒島縣）、佐世保（長崎縣）、雲仙（長崎縣）、阿蘇山（熊本縣）、天草（熊本縣）、都城（宮崎縣）、青島（宮崎縣）、日南海岸（宮崎縣）、首里城（沖縄縣）、金武湾（沖縄縣）、大東島（沖縄縣）、屋久島（鹿兒島縣）、種子島（鹿兒島縣）、壱岐（長崎縣）、対馬（長崎縣）、五島（長崎縣）、佐渡（新潟縣）、出雲（島根縣）、隠岐（島根縣）、鳥取砂丘（鳥取縣）、大山（鳥取縣）、倉吉（鳥取縣）、津山城（岡山縣）、岡山後樂園（岡山縣）、倉敷（岡山縣）、尾道（広島縣）、宮島（広島縣）、岩国（山口縣）、萩（山口縣）、秋芳洞（山口縣）、長門峡（山口縣）、下関（山口縣）、高知城（高知縣）、桂浜（高知縣）、足摺岬（高知縣）、室戸岬（高知縣）、鳴門（徳島縣）、祖谷（徳島縣）、小豆島（香川縣）、琴平（香川縣）、屋島（香川縣）、栗林公園（香川縣）、道後温泉（愛媛縣）、松山城

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

産業会議会
小森久会
午後3時

北夜汽車中ニテ鐘紡新社長武吉及再ビ中軽金次郎氏ト会合
午前九時半来着自宅ニ入リ服装ヲ改メ十一時半出社
一昨日洞海湾ニテ轉覆セル伴ハ若松又宿貨六名搭乗内一名死亡一名ハ鮮生ニテリト云ノ毒ノ為リ
午後3時首相官邸ニ於テ産業審議会小森久会ニ列ス
小森久金助ト帰宅午後4時ニ至リ審議ヲ止メ湯川泰久ニ面会ス公衆病院住民ニ対スル事ヲナリ
4時半帰宅
中岡慎太郎氏銅像ノ件建立ニ付金拾円
午後4時半一式来ル
長瀬水産分社ニ至リ東洋捕鯨工船製造ニ付金弐百円ノ内古船購入ニ充テ五拾円改造費ニ六拾五円ノ内ニ要スル資金勧誘ニ尽力ノ事ヲ依頼ス
夜ニ入リ其ノ事ヲ打合セ且ツ依頼ス

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天候 晴 寒暖 昨日比

産業奨励会 支払 一件半、

朝十時ヨリ株銀行常務ヨリ招キ三菱銀行創立準備委員会ノ件ニ付キ打ち合セアリ

午前十一時出社三菱保険ノ竜山常務ヨリ招キ補充船賃金ノ交渉ヲ受ク在来ノ船ハ船賃ノ約キ増賃ヲ主トシテ新ニ来ル船ハ来洋補充ヲ主トシテ新ニ来ル船ハ来洋補充ヲアマリ好マシカラズ

午後三時半岩相互倶楽部ニ於テ産業奨励会ノ打ち合セ三時四十分退出帰宅

天候 晴 寒暖 昨日比

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天候 晴

寒天ノ為メ祥ヲ延ス

天候 曇

帝国木林会頒年
盛年会
本月廿六日ヨリ

休

明治神宮奉賛会
福田本化術研行舘
四時ヨリ法集執

午前十時

休

日本橋久松町会々長
清藤伯爵内
来ル会館ヨリ六術両

産業小会ヨリ午後式時

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天気 晴

五日会、池田、
土曜

国際民衆会議後援会、午前十時
首相官邸にて

午後 産業小委員会
午後二時

天気 晴

全国産業組合青年連盟
総会 午後一時

夕 主人例会
出席

午後 消費組合協会
工業組合青年会
午後一時

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

朝八時ニ起ル 天晴 寒暖計 ○

本日ハ午前十時頃ヨリ晴レ上リ九時半上野驛ニ着キ午後九時ノ汽車ニテ杯伯（杜之助）三矢川ト共ニ出発ス

かね、伊藤右衛門ト共ニ雑誌ヲ持チ来洋織布視察ノ為メ十一時半上野着 服部二三名ノ出迎ヘアリ自動車ニテ太田町ヲ経テ呉服ノ部ニ入リ太田町ハ高山彦九郎ノ邸址ニシテ其ノ外ノ金山ハ新田義貞ノ居城ノ跡ナリ 十二時半ヨリ利喜ノ園ニ於テ午食ヲ喫ス 公園ハ元ト加賀藩ノ別荘ニシテ園内ニ池沼アリ園ノ頂上ニ日清日露両大戦ノ戦死者ノ為メニ忠魂碑アリ 午食ノ後ハ白石山ニ登リ眺望ヲ恣ニシ帰路ニ上野図書館ヲ観覧シ（図書館ハ元ト寛永寺ノ境内ニシテ徳川幕府ノ時代ニハ学校ヲ置カレシ所ナリ）午後四時半ニ一行ト別レ杯ヲ見舞ヒ午後五時半ニ上野ヲ発シ帰路ニ就ク 車中ニテ晩餐ヲ喫ス

（欄外）午後六時上野発ニテ上ゆ東洋織布視察ノ為メ

午後ニ於テ 上野ニ着ス 午後ニ於テ 午後ニ於テ

天晴 寒暖計 ○

昨日桐生ヨリ午後帰宅ノ筈ニテ両ケ村ヨリ降リタルモ勿ニテ止ミ前橋ヨリ渋川ヲ経ルニタガイ雪ノ為メ汽車ノ運転ニ支障ヲ来シ遂ニ桐生ニ着スルヲ得ズ 赤城山ハ雪ヲ戴キ北風強ク山ノ半分ハ雪ニテ残リノ雪ハ黒ツテ斗ノ如シ 午後ニ至リテモ明治廿八年八月以来初メテノ雪ニテ渋川ノ驛ヨリ桐生ニ至ル間ハ雪ノ為メ汽車ノ運転ニ支障ヲ来シ 午後四時桐生ニ着ス 桐生ハ織物ノ産地ニシテ人口ハ三万余アリ 午後ハ桐生ヨリ仲買人ノ来リシ為メ面会シ 夜ニ入リ桐生ヨリ桐生ニ着ス 桐生ハ織物ノ産地ニシテ人口ハ三万余アリ 午後ハ桐生ヨリ仲買人ノ来リシ為メ面会シ 夜ニ入リ桐生ヨリ桐生ニ着ス

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

祝賀	慶弔	訪客
晴	晴	晴

午後一時半只一人き祥手引取り き軍板いに散り
り 江苗賀玉名山吹春子 琴と大関瓜情 り
時帰宅

祝賀	慶弔	訪客
晴	晴	晴

成辰倶楽部
午後六時
服部金太郎氏集合

午後六時 散会 工苗夫伎松本

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

四月十七日

受信	発信	宛名
晴		田中、栄西葉西 山口六附
		産業小委員会 午後二附
		新党準備改正促進 委員会 来来南ニ
		会談所ニ於テ 散会
		日本生産党準備委員会 午後四附 散会

午前十一時ヤ社
午後五時前首相官邸ニ於ケル産業小委員会ニ臨ミヤ小工業者統制ニ関シ金融
ヤ附議ヲ進ム
午後六時山口ニ於テ田中隆二氏文相就任ニ付キ前内閣
前壊ノ際辞職シタル余主人トシテ之ヲ招キ(前任相)慰労ノ
意味ヲ以テ余主人トシテ之ヲ招キ相客トシテ三土
前共相 町田文相ヲ招キ文相来ラズ、夫ニ代リ来会
ヲ断リ来ル 吹餐ヲ共ニシ漫談ニ時ヲ移シ九時退
散

四月十八日

受信	発信	宛名
晴		五井来藤邸
		華族会館 五附半
		上海日々新聞支店
		産業小委員会 午後二附

東洋協会大阪ビル午後五附ヨリ
午前十一時春天帝国ホテル寿美ハ洲崎邸ノ仔犬(綿
毛ノ如キ真珠ノ玉枝ヲ土産ニ持参シ来ル
午後五時首相官邸ニ於ケル産業小委員会ニ臨ミ五時ニ至リテ審議ヲ終ヘ
引キ続キ統制ヤ 金融ノ件ニ関シ
六時帰宅晩餐後寿美ト共ニ青山会館ニ
ヤ御土舞ヲ見ル已ニ其ヤヲ過ヤタリ 平戸ノ白牛
連中ニヤカ
ヒメリ 踊中国其他ノ盆踊ヲ面白リ
ヤ四時三十分ニ帰宅ス 上山満之進
相ヤリ 頼見ヘタリ 九時半終ニ帰宅

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

晴

昨日
中浪支校母来汁
貸す百円返金
谷山西左衛門作

社會の今日

本日名宝座覚会ニ付午前十時寿美ト共ニ上野来
宗右美術館ニ到リ南蛮式祭リヲ開設ヲ観下御山
覧ノ会合ス各種名宝ノ内前田侯爵所蔵ノ水
墨ノ屏風神ノ上食蛾画花見屏風伝俵屋宗達
会ニ枚屏風ヲ見候也ノ日本舞ノ鏡ヲ見ル残リ
十一時半出社

午後倉成文太来社
午後三時退出共楽倶楽部ニ立寄リ四時半帰宅
六時寿美ト共ニ祥子別邸ニ到リ宿泊ス

晴雨

社會の今日

朝起キテ庭内ヲ散策ス薫風面ヲウテ新緑ノ気分爽快ヲ感ス
午前ハ書ヲ読ミ午後ハ庭内ヲ散歩ス
山本、吉川、森坂ノ書生前後来荘小松ト共ニ小林
侍ナドヲ加ヘ庭内ニ紅白ノ幕ヲ張リ夜分ニ入リテ帰宅ス

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

昨夜半より雨今朝曇正午晴十時廿分毒笑
全事出社毒笑ハ夫ヨリ宗月ヘ方ノ用ニ出
ケリ
三外室前氏廿三日夜京都ヨリ帰社長ノ面会ヲ
敬スル為メナリ
午後斗時迄ニ町田農林大臣ヨリ伺ヒアリタル東洋
捕鯨会社ノ件ニ付桃山ニ来ル鶴沢宇八ノ両氏捕鯨ニ船
金融ノ件ニ付来訪セラレ計画書ヲ会社ニ於テ検
討ノ上意見ヲ名（冊子ニ）認メ置キ事業加入ノ件ハ断リ置キ
たゞし山田音羽庵文松翁鮮室等ヲ同伴ニ外ニ百代金
斗百円ト共ニ居札ヲ添ヘ（拾円ヨリ多ク）社用ニ使用ヲ直ニ依ス

午前十二時半社務ヲ為メ帰ラレタリ
倉成文太来訪
小村千太郎引見
午後四時半辰出長蛇真下ニ催サレタル二十日会ニ臨ム山本静軒
タリ余ハ長蛇真ヲ西不思池ノ弁天島ニアルヲ思ヒタルニ真ニ
笑福ヲ添リテ建ル中長蛇真ハ池ノ端ノ南ヨリ移
リ新築斡リ成リ木ノ音新シク心地ヨシ改築世評
ヨロシ
午前十時退散
毒笑ハ藤田ヨリ来京座見物ニ招セラレ三時半ヨリ
自宅ニ帰ル
午後十時半毒笑ハ帰宅
夕食ヲ終リ直ニ就寝ス

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天候 晴 寒暖 昨比

三井氏集会

午前十一時ヨリ社信社会社ノ宣役会ニ臨席ス

正午松本健次郎氏外数名ヲ送別ノ為メ洲宴ヲ催ス

午後ヨリ催ス麻生太吉、貝島太市ノ両氏ヲ客トシ余ハ主人トシテ青木、三池川、納賀、三井、漫田、船田、河野ノ八人臨席ス

午後四時半三井氏招待会ニ入ル

午後ヨリ山口ニ赴ク来客ノ為ニ青木ヨリ余ニ青柳ノ御伯雀ノ詩様ヲ書キ与ヘタリ

余ハ午前ニ

ト書キテ与ヘタリ

西川虎次郎、鉱田引見

沙羅生る（一五四）　海棠を植う（寛文一）　井原西鶴大淀三千風と会する（寛政五）

天候 晴 寒暖 昨比

産業奨励会ニ於ケル会ニテ夜会時

午前十一時半ヨリ社員殊四個代計百弁松五個ヲ納母ヨリ支払、金四十分朝鮮政務総監ヨリ祝詞ヲ送ル、藤公爵会長院議ヲ以テ開会ス、伊藤博文氏ヨリ祝詞ヲ朗読ス、次ニ鮮山共進会ニ関スル事務ヲ説明ス、次ニ時ノ村利之藤作鮮式ヲ記介ヲ以テ通ス（市外駒沢町弦巻一三六）公氏ハ稀有ノ人ニシテ自動車ノ創業（日本ノ元祖ニシテ近カントシテ終生目的ヲ達セザリシ事ヲ悲ム）ノ開係ヲ在メ支カヲ効ス、石田氏ノ発明ニ係ル電力充カ特ニ馬力研究ヲ了ル

牧田環氏塩谷文衆氏ト共ニ東洋窒素会社ハバー特許権ノ件ニ付キ氏ヨリ意見ヲ聞ク

夜九時有相官邸ニ於ケル閣議ニ列シ金融ニ関スル事ヲ会ヒ対策ヲ議シ決ス四時半帰宅

鑑人寒南漫窓（文化）　始めて偏数に於て九分利付公債募集（明治三）　始めて置ねくぼ種を播ふ行ふ（同）

朝十時、薨御れ、御式、き祥寺エリ、ペンキ塗替
家根スレ、葺具綾方ヲ特ニ双方ニテ物二百
五拾円其ノ外、釘板物五拾円、半ケ月ニ依頼ス全人
ヲ以テ右近川章七メ十一時半出社
午時四十五分、松本健次郎氏ノ出迎ヲ来京駅ニ見
送ル
午後二時、御社ノ室役会ニ臨ミ、御挨拶、廃会及
人事ノ事項ヲ以テス
三時半退出ス、御用物納、五キ洋垂絵、依覧ノ
御心積ノ筆ヲ懐中室ニ入レ、御見
ル旨ヲ七ノ通リ五時帰宅、近衛秘書官ニ来リ合セル
ニ会ス
日耳義大使夫人(マグダ・ボオン・ヒトラー)ニ、菓子詰、盆
如斉ニ文代拾個ヲ妻夫名義ニテ贈付ス

日本ヲ針葉会招会
ヲ以テ、夜帰
ヲ二時八分葉会終
ル(午前八時十分ニ七)ニ帰

天皇陛下ニ来貴会
参与被仰付
(御代五月一日ニ
来ル)

朝未曇天ニテ夜ニ至リテ雨トナリ、本日ハ新宿ニ於テ観桜ノ会ヲ催シ予定ノ処、
リシヲ以テ十一時半社ニ参内ノ筈ニ
ヒタリ谷社ノ頃ヨリ雨サカリ下リ青山外苑ニ到ル頃ハ
晴模様ニ変ル、能ハザル雅会ヲ催ス
処ニテ会社ニ引返スニテ行幸啓ハ中止ノ相成リ
タリ
三時半退出、音楽、御ニ立リ五時交代、於テ
ル会ニ臨ミ十時半帰宅ノ予定ニ
ル会ニ臨ミ十時半帰宅ノ予定ニ

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

晴

箱根行

十時ニ汽車ニテ出発ノ筈ノ処
ヒデ寿美ト共ニ箱根ニ向フ春初メ両人ハ先刻ヨリ用意
シテ待チヲリ三時七分小田原着自動車ニテ登電車ニ
移リ四時十五分強羅着別邸ニ入ル久振ニテ心安ク
快ヨリ

晴

伊藤博文公爵記念
筆会ニ出ル
芸妓会領収書五枚
断

日化会領収書并
評議会会費ノ断

ヒデ愛妹会

朝未明ヨリ篤ク雨ヨリ
朝ヨリおきよくと雀の
おやどを忙しく
ひきまた笑小鳥さへづるを聞きおさへ
移り行くたのしさ雀のなく
瓜実顔の若き春の名残
りを喫ふおるる
寿美
山瓜も心ニて吹けば
のみはじけるなり(若葉のころそおろかなり)
寿美ハ十時頃ヨリ小林(秘書)牧太郎ヲ連レ仙石
原ニ行キ蕨狩ニ出ル十時頃家ニ蕨ヲ持帰
リ三時迄夕食ノ膳ニ供ス

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

雨

雨

夕ヨリ雨降リ出シ微雨小止ミナシニ翌朝迄
篤来リ帰リ其ノ後家ニ居ル事ヲ
太平ヨリ降ル雨ニモ増シテ烈シキ雨ニ
血ヲ吐ク迄ニ至ルカモ(なかるべし)
小やみおきなるも汁ビシャビシャ
多のものを出さねばならぬ
雨次第ニ強リ外出ヲ見合セ正午下山ト決シ斗時三分
ノ電車ニテ下山三時四十九分小田栄発五時半中村駅
着寿美ト共ニ帰宅ス

雨

雨

三菱銀行高岡支店ヨリ文書ニテ本日午後一時
来宅迄方ニ到来ス
(十四)ニ届ク
五月一日ヨリ営業ス
日仏会館ニ於テ懇談会
芳沢大使其他ニ
会ス

井上局長令嬢結婚
仝工業使節帰朝
六ヶ所ニ

十一時半出社
午後一時ヨリ商工政務次官古植一郎氏
設置ニ関シ
ノ看護ヲ
億円ニ
推薦ス
ノ件
違ノ件
四時半迄ニ
尾佐竹氏
僕ニテ
ノ字ヲ

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。



若葉の旅　滴るやうな新緑のところ〴〵に山つゝじの花が燃えてゐる。ほろ〳〵と鳴く山鳩、老鶯の聲も、靜かな思ひを胸に傳へて、若葉の旅の興を添へる。強く照る日、濃い物の影、風は香つて、天地さながら鮮やかな水彩畫である。やがて溫泉湧く町に着けば、錦川の音は涼しく、幽草步々に野花をひらいて山百合の匂ひもなつかしい。綠のやうな夏野の景色、炭燒く煙りが白くなびいてゐる。

行事

一日　幟など樹て武者人形を飾る・勞働祭・鴨川踊
二日　聖武天皇御忌日（奈良東大寺にては當日より八日まで）・八專
五日　端午の節供（菖蒲に因んで菖蒲酒を飲む）・六所明神祭（芝清正公緣日（高知市）・天國神社大祭（東京市）・秀取神宮御田植祭・淺間神社大祭（富士吉田市）・神田神社流鏑馬祭（神田明神境内）
六日　金崎祭（敦賀）
八日　各所藥師開帳・花の市・植木市（大阪四天王寺境内）
十日　金比羅神社開帳（愛國婦人會・日本赤十字社總會・神社祭（生田神社・下谷神社祭）・庚申
十一日　夏場所大相撲（兩國國技館にて）
十四日　東寺線供養・出雲大社祭・京都祇園祭・醫家にては種痘の開祖ゼンナー氏を祭る・甲子山城加茂祭（上下）・神田明神祭（東京）・兵庫中山寺大會式（一週間）・淺草三社祭（十八日迄）
十七日　己巳神社祭（下谷）
十九日　千束神社祭（下谷）
二十日　見眞大師降誕會（東京の別院西本願寺）
廿一日　大阪天滿・松島各天神花の市
廿五日　東京高等工業學校記念日
廿六日　海軍記念日
廿八日　各地不動尊開帳（目黒・深川・成田其他）
廿九日　昇天節

（本月より水兵服を金筋夏季服となる。）
（月末より水兵服を白服に變ずる。）

編輯　梅雨前の大掃除・蠅の驅除・蚊帳・蒲團其他の整備の勵行

四月節　日光と土に親しみませう。

季寄

時候　新樹、若葉、薰風、五月雨、あやめ酒、綿、印地打、青梅、つり蚊帳、蛍、蚊遣、蚊柱、蚊の聲、蚊の食ふ、蚊の喰ふ、蚊の喰ふ、蚊の喰

天候 雨 気温 最高 最低

午前十一時ヨリ社理事会ヲ開キ三好常松理事ヲ会長ニ推薦スルノ件ヲ協議シタルニ全員異議ナク之ヲ決定シ尚ホ三好会長ヨリ挨拶アリ

栢田豊松氏未着ノ為メ次回ニ決定スルコトニシテ散会ス

午後一時ヨリ社理事会ヲ開キ三好常松理事会長ノ

晴雪

寒暖

発信 受信

社會の今日

拝啓 陳者予ニ御依頼ノ画帖ニ染筆ノ金太郎ヲ
畫キ一時頃来校ヲ乞ヒテ之レヲ 新川ヒ野送セシ
午後弐時山本ヲシテ吉祥寺迄キ七時帰宅
午後六時半留守中 依宅秘書官中島治図次氏来訪

寒暖

発信 受信

社會の今日

五日会

午前十一時出社
午後日石水田政吉氏来訪
塚越和太郎氏依頼ノ件ニ付 頼下銀行常務ニ
意見ヲ叩キ小池参之助氏ニ紹介ヲ乞ヒ
午後帰宅スルトノ事ニテ塚越氏留守宅ヘ会談ノ旨申置リ
午後四時半頃ヨリ築地支悦ニ於ケル会合ニ臨ミ十時半
帰宅
来十三日ニ催サルル柔道優勝者 依嘉トシテノ大
和国包清ノ短刀(八寸)ヲ物色ニ依リ探索ヲ依頼ス

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

晴 暴風雨

復興開拓銀翼会 会工業倶楽部 理事懇親会午前十時ヨリ

今朝日本銀行集会 行政委員会 銀道部

坪越知太郎氏午後一時来訪 瀬下銀行 (一時半来訪) お宮ト面会セリ

午前十時帰宅 不例ニ付休ミヨリ

神戸滞在中ノ鮎川母ヨリ左ノ通知有リ

通知 青柳院士明朝下長 (美鳥勝太郎ヨリ) 午後ノ汽車ニテ

十一時半工業倶楽部ニ於キ開拓復興翼賛会ノ役員会ニ出席ス 十二時退出 細川副会長及箱根会長ト面会ス

午後一時来洋捕鯨会社 銀貨金ノ件ニ付演田氏ト会見 桜山二来ル 昨日当選ノ祝ヒヲ述ブ

鮎川氏ハ昨日神戸ニ着セラレ (貴ニ立チヨリ会見セラレタリ) 鉱林ノ件ニ付懇談アリ

夫村利之来訪 オフセット代金支払ノ件ニ付会見

三時半退出 三菱川氏ト共ニ倶楽部ニ立寄リ

五時半帰宅ス

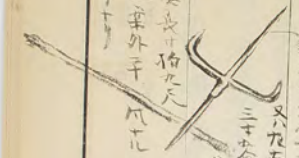
夜分 鮎川美介来ル

晴 暴風

片桐旦ヲ志津ヲ訪ヒ 本橋 (感状上ヨリ降) 終ニ対面ス

玉錦大関控室ニ於テ

正午開中校庭



午前十一時ヨリ社

今朝寿美ヨリ来信 鮎川母ノ容体詳ニ報ス 取リ敢ヘズ通知アリ返書ヲ認ム

午後訓時三菱倶楽部ニ役会ニ臨ム 主客ヲ兼ネ病後始メテノ席ナリ

鮎川美介ヨリ青柳院士ノ来電ヲ封入於来ノ信来通知アリ 已ニ発ヒトヨリ生ノ役ナリ

午後三時退出面会者左ノ如シ 庚見物ス 屏風ノ仕ヤハ会部取替ヘントシタリ 中ニ河井忠正伯ヨリ陳小梁ノ来書ノ花鳥ノ屏風在リ 其筆勢ノ雄健ナル実ニ驚リ

前田ヨリ見本清正忠勝ノ鎧并ニ今出陳列中ノ秀吉ノ兜鎧 (仔細伯ノ陳) 及上杉家ヨリ謙信ノ平昔ノ仕ヤ実戦用ノ者ハ皆軽リ造ラレタルヲ知ル 特ニ清正ノ鳥帽子形ノ頂ノ仕ヤハ実ニ立リ

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天候 晴 寒暖 昨日

午前十一時半出社
正午 工業倶楽部ニ於テ帝国大使 歓迎午餐会ニ
臨ム大使ハ三年振ノ 帰朝 今回愛セラレバ ［欠］ 候補者トシテ 近リ辞任セントスルヨリ
帰国来ラレノ 候補者トシテ 近リ辞任セントスルヨリ
午後大使歓迎（会場 三州）倶楽部
会式ノ演説ハ真ニシテ 紳士的ナリキ 午餐後 日本経
済聯盟本部理事会ニテ 会長ノ 挨
拶ヲ
三時帰社 午田氏ヨリテ古市公威男紀念ノ内鮮共存
会理事 幸善寿氏ヨリ 謝絶ノ 願書ヲ 会男爵
ニ 回覧セラル
濱田造船会長ヨリ 枝山枝御ヲ 枝会ニ 午頃 川合ヲ 加
帰ラレ 一取ル ノ 申立アリ 処置ニ
五時帰宅夜分 祝賀

天候 曇 寒暖 昨日

社会の今日

武者小路氏 来訪 伊太利ニ 外交官ニ
任ゼラレ 其御礼ニ
来訪

池田 様 記

御面会ニ 晩餐会ニ 後
五時来ラル 会談
約ニ 付 会談ノ 要
点 左ノ 如シ

翔ハ 来ラリキ 鳥居坂ヨリ 愛宕社長 面会ニ 夕
ト ノ 事ニ 付 午時 会ヒ 一月ヨリ 来久振リニテ 社長ハ
面会ノ 夫人 会席ヨリ 後ハ 会社ノ 事ニ 及バス 俗ニ 十五
分間ト ノ 筈ナリシモ
午後十一時ニ 社理事 会ニ 臨ム
大日本 明治会ヨリ 高知県小学校 新木
ニ 付依頼 満八歳ノ 内ニ 金百円 ［欠］ 午前 ［欠］
［欠］ 送金方ヲ 依頼ス 斯波淳吉郎氏
ノ 紹介 松山ヨリ
三井ト 懇談ノ上伊藤公記念事業 ［欠］ 葉（宗城ト 李鴻章ト
会ヒ 其ニ 参加ノ 事ニ 付 其旨 回答ヨリ
直面ヲ スベテ 実ニ 奔走ニ 過ギ
午後四時半 池田ト 別ヨリ 船田氏ト 打合ハ 一勝（敗
ヨリ
倉敷 ［欠］ 一緒ニ

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天候 晴
気温 最高 最低
記事

才十四回衆議院議員ニ當選
帝国共和党ニ入党
（廿九日退党）
（廿七日）

発信 受信

共楽倶楽部落
札ニ付二百円ヲ送ル
（取扱）
（廿九日）

雑方筆ヲ作ス
人
（三枚六円）

作人間来ル筆
山水
（四枚六円）

天候 曇
気温 最高 最低
記事

昨夜（廿日）ヨリ腹痛ヲ発シ（下痢アリ）
午前十一時四十五分出社
三吉分社長ヨリ辞表ヲ出ス
午後一時ヨリ河午堆峯ノ件申立アリ
午後一時ヨリ衆議院ニ到シ工業政友倶楽部ノ観劇ニ招カレ（一金五拾円）ヲ贈ル（今日未賞ノ積）
午後五時半

午前十一時高工吹奏部一行立寄り松九巨一ノ買物中
ヨリナレハ（推察法文）十二時ヤヽ社
塚我卯太郎氏来訪再度当ヲ含メテ瀬下ニ面会
セシム
午後四時貴族院議員官舎ニ至レ濱川会長ハ貴族院
開会中ニ付席ニ来ズ渋沢副会長代テ議事ヲ整
理ニ関スル事ヲ依頼ス
午後一時半退出
会社文太来訪
薄田一枝帰仕挨拶ニ来ル
午後三時塚我卯太郎氏来訪
青木安吉ヨリ九山祐策中古（池田成彬氏ニ）五千
圓会社ニ寄贈ノ件ニ付三井右衛門ヨリ移牒通
知ニ付外ニ来屋仲介中川望氏中古ノ中央銀行
会（ママ）ニ寄附中古ノ件話アリ双方ヘ
四時半退出帰宅

午前十一時四十分出社濱田造船会長ヲ招キ会談前
先日ノ申出ハ如何ニヤトノ事ニ付考慮致シ進キ品申度ス
午後一時造船重役会全二時ヨリ造船会社重役会
午後三時塚我卯太郎氏来訪
青木安吉ヨリ九山祐策中古（池田成彬氏ニ）五千
圓会社ニ寄贈ノ件ニ付三井右衛門ヨリ移牒通
知ニ付外ニ来屋仲介中川望氏中古ノ中央銀行
会（ママ）ニ寄附中古ノ件話アリ双方ヘ
四時半退出帰宅

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天候 晴 寒暖 記事

午前十一時半社会四十分高輪御邸ニ到キ米国大使カツスル氏招待ノ午餐会ニ列ス大使ハ本国ヨリ帰任後初メテノ参内ニ付此ノ日午餐会ヲ催シタルモノニシテ列スル人数ハ男女合セテ四十名ナリキ

午餐ハ十二時半ニ始マリ二時半ニ終ル

午餐ノ後暫ク談話ヲ交換シ三時ニ至リ大使夫人ノ茶ノ席ニ移リ更ニ茶菓ヲ喫シ三時半ニ至リ大使館ヲ辞シ帰宅ス

午後四時半ヨリ社会ニ於テ来客ニ接ス

来客ハ左ノ如シ

松田前銀行局長

午後六時ヨリ三宅川南豊作氏ヲ招キ晩餐ヲ饗ス

来客ハ左ノ如シ

石塚台湾拓殖会社副社長

外二名

右ハ三宅氏ヲ以テ特ニ会ヲ求メタルニ付ナリ

午後七時ヨリ帝国ホテルニ於テ開カレタル新美術協会ノ発会式ニ臨ム

式後引続キ同ホテルニ於テ開カレタル晩餐会ニ臨ム

午後九時半帰宅ス

天候 曇雨 寒暖 記事

午前十時半ヨリ帝国ホテルニ於テ開カレタル東京海上火災保険会社ノ総会ニ臨ム

午後六時ヨリ帝国ホテルニ於テ開カレタル東京海上火災保険会社ノ重役会ニ臨ム

午後七時ヨリ帝国ホテルニ於テ開カレタル帝国美術会（仮称）ノ発会式ニ臨ム

午後九時帰宅ス

天候 晴

十一時ヨリ社
此日社長夫人令伜林雅二介伯ト共ニ日光ヨリ轉地ス
午後四時頃ノ汽車ヨリ宇都宮ヨリ急行ニテ(神)
ヘノ自動車ニ轉乘セラルル筈ナリ加藤武雄氏来訪
没シテ退行ス
退去後茶地ヨリ板敏ト李山、度一氏ヲ訪問ス高氏ハ
今十九日来京会敏ニ於テ招待ニ依リ不在ナリ
メリ

天候 晴

午前十一時ヨリ社会四十分高輪署長代理ト共ニ
分主人トシテ松田松相小村事務次長吳玉朝鮮政務
総監令嬢虎治長ヲ招待シ吳玉武相
者トシテ特ニ演口政武ヲ招キタリ
舟越)三好、松田出席ス
午餐中笑談噂リ会後周囲ヲ散策シ三時頃客
満足シテ辞去ス余モ次テ辞シテ宿ニテ共楽倶
楽部ニ赴キ一浴シ午後六時帰宅
六時寿美ヲ伴ニ吉祥寺別邸ニ到リ
自ラ法ヲタリ

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

晴天 寒暖 昨日

昨夜高岡会同歴史大会ニ出席ス 時頃（別紙ノ通リ）

日曜日ニ付休業

曇雨 寒暖 昨日

○

午前十時寿美会館ニ吉祥寺別邸ニ出ル 金次寿美ヲ土曜迄ニ帰ス様ニ申シテ出社ス 晩ニ入浴ノ後愛部ニ来ル 微ヲ見タルヲ以テ外出ヲ止メシムルガ為メナリ

昔楽倶楽部ニテ文昌孔雀（孫敏）ノ大悟（卅枚円）及理志明壽ノ短刀（卅枚卅円）ノ二点ヲ買ヒ

大連郵船社長安田桂氏来訪

午後四時半頃ヨリ上野美術館ニ赴リ金次寿美ヲ連レ帰リ 華山筆 吉夢、及前項文昌孔雀ノ大幅ノ

上野美術館ニテ松田常次郎氏英集荘画展ヲ観テ池畔浅草座ニテ催サレタル十九日会ニ臨ミ席上来賓ノ山本孔夫ヲ見ル 閑談極メテ十時半頃迄散帰宅

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天候 晴 寒暖 感想

社會の今日

役職 氏名

朝十時半萩原唯一氏来訪寿美而会
十一時半出社
弁護士会長 原嘉一郎 帰郷一週日 請暇
半官来話ス
支村工場世月分 損益表了審查ス
四時半頃出一旦帰宅 全六時首相官邸ニ参
首相招待ノ晩餐会ニ
会ニ列ス会スルモノ約六十名
二十日開催又来ノ盛会ナリ
十時半帰宅

コロンブス記（一五〇六）　雲井龍雄ヘラるる（明治二）　開拓三傑墳墓調査成立（一八八二）

天候 晴 寒暖 感想

社會の今日

役職 氏名

午前十一時銀行支店ニ赴キ重役会ニ列ス会中
土耳氏即位壽美会ニ参ス
銀行重役ト会食シテ午後ヨリ其ニ一時半社ニ
一時半定庫会社ノ重役会ニ列ス
会ニ時松村重太郎、能見九紫社長、三善
弁護会長ヲ訪ス
紙幣偽締盛ニ関シ東珠数個ヲ以テ
国士飯島田儀次郎ニ対シ自分名義ヲ金子ヲ国ヲ
寄贈スル会ヨリ依頼ヲ以テ
四時半退出帰宅

維田武田長田諸氏ニ贈ル歌ニ佐渡山野生活山を挿下ノ（明治二九）　雲井的墓野口英世博士死ス（昭和三）

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天気 晴 寒暖 雑記

午前十時 首相官邸ニ於ケル臨時産業審議会ニ出席 首相挨拶ノ後ニ引続キ会長ノ選挙ヲ行ヒ 左ノ通リ決ス

会長 中小工業統制ニ関スル件 金融

午後一時半出社 午後二時ヨリ倫理会ニ於テ 財界ノ為メ国難ニ処スル方策ニ関シ 大阪及名古屋ニ於ケル工業家ノ意見ヲ聴取スル為メ 会合ニ出席シ六ケ項目ヨリナル意見ヲ決定シ 午後七時帰宅 来ル廿四日ヨリ開催セラルル臨時議会ニ対スル政府ノ施策ニ関シ 各党ノ態度ヲ明カニスル為メ 各党代表者ノ会合ニ出席シ 午後九時帰宅

午後五時半 某会社ニ於テ 重役会ニ出席シ 午後七時ニ退社 無名会ニ出席シ 伯爵 蒲柳 子爵 松平 男爵 池田 氏等ト会食シ 十時半帰宅

午前十時 首相官邸ニ於ケル臨時産業審議会ニ出席 首相挨拶ノ後ニ引続キ会長ノ選挙ヲ行ヒ 左ノ通リ決ス

会長 中小工業統制ニ関スル件 金融

午後一時半出社 午後二時ヨリ倫理会ニ於テ 財界ノ為メ国難ニ処スル方策ニ関シ 大阪及名古屋ニ於ケル工業家ノ意見ヲ聴取スル為メ 会合ニ出席シ六ケ項目ヨリナル意見ヲ決定シ 午後七時帰宅 来ル廿四日ヨリ開催セラルル臨時議会ニ対スル政府ノ施策ニ関シ 各党ノ態度ヲ明カニスル為メ 各党代表者ノ会合ニ出席シ 午後九時帰宅

午後五時半某会社ニ於テ 重役会ニ出席シ 午後七時ニ退社 無名会ニ出席シ 伯爵 蒲柳 子爵 松平 男爵 池田 氏等ト会食シ 十時半帰宅

天気 晴 寒暖 雑記

午前十時 首相官邸ニ於ケル臨時産業審議会ニ出席 首相挨拶ノ後ニ引続キ会長ノ選挙ヲ行ヒ 左ノ通リ決ス

会長 中小工業統制ニ関スル件 金融

午後一時半出社 午後二時ヨリ倫理会ニ於テ 財界ノ為メ国難ニ処スル方策ニ関シ 大阪及名古屋ニ於ケル工業家ノ意見ヲ聴取スル為メ 会合ニ出席シ六ケ項目ヨリナル意見ヲ決定シ 午後七時帰宅 来ル廿四日ヨリ開催セラルル臨時議会ニ対スル政府ノ施策ニ関シ 各党ノ態度ヲ明カニスル為メ 各党代表者ノ会合ニ出席シ 午後九時帰宅

午後五時半某会社ニ於テ 重役会ニ出席シ 午後七時ニ退社 無名会ニ出席シ 伯爵 蒲柳 子爵 松平 男爵 池田 氏等ト会食シ 十時半帰宅

天気 晴 寒暖 雑記

午前十時 某社ニ於テ 理事会ニ出席

午後四時 郵船重役会ニ列席 三時半帰社

右市公民男子会 教育ニ関シ件ヲ来訪

午後四時半 新美樂ニ於テ大橋新太郎氏招待ノ 洋基会ニ出席 林権助男 久保田 小田切 生田 天野 三宅川 各氏ト共ニ 晩餐ノ席ニ列ス

退次第帰宅 三人同社ヲ出デ 十時過ギ帰宅

壽美ハ井上公伴 歌舞伎座見物ニ出デタリ

天気 晴 寒暖 雑記

午前十時 某社ニ於テ 理事会ニ出席

午後四時 郵船重役会ニ列席 三時半帰社

右市公民男子会 教育ニ関シ件ヲ来訪

午後四時半 新美樂ニ於テ大橋新太郎氏招待ノ 洋基会ニ出席 林権助男 久保田 小田切 生田 天野 三宅川 各氏ト共ニ 晩餐ノ席ニ列ス

退次第帰宅 三人同社ヲ出デ 十時過ギ帰宅

壽美ハ井上公伴 歌舞伎座見物ニ出デタリ

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天候 晴

社會の今日

午前十一時ヨリ社ニ於テ役員懇談会ヲ開キ、社長ヨリ左ノ件ニ付説明アリ。

三井ノ紡績職工ニ対スル慰安会ニ参加ノ件

来ル廿七日午後一時ヨリ三井ノ紡績職工ニ対スル慰安会ヲ開催スルニ付、当社ヨリモ参加シテ呉レトノ申込アリ。

武田秀雄 猪野毛 横山 卜山本平吉 三角 結城 松藤 来宮

右ニ付テハ社長ヨリ、当日ハ午後一時半ヨリ来宮会館ニ於テ慰安会ヲ開催スルニ付、当社ヨリモ参加シテ呉レトノ申込アリ。

来宮会館ニ於ケル武田秀雄氏ノ結婚披露ノ席ニ、当社ヨリハ社長ノ代理トシテ吉松太作君ヲ出席セシムル事ニ決セリ。

次ニ主人武田秀雄ヨリ左ノ如キ面白キ話アリ九時退社ス。

今日午前一時半近来稀ナル地震アリ。震源地ハ矢張リ大島附近ナリ。

有野英雄

ひらがきの会議のおわった人たち 働き盛り 貫禄をかもし初夏

フランクリン死凍(一八一〇)　富豪の貴賓を質に入れる(五一治明)　日露講和条約締結(明三)

天候 晴

社會の今日

午前十時ヨリ社ニ於テ役員懇談会ヲ開キ、社長ヨリ左ノ件ニ付説明アリ。

結婚披露宴ニ関スル件

来ル廿七日午後一時ヨリ来宮会館ニ於テ挙行セラルル武田秀雄君ノ結婚披露宴ニ関シ、当社ヨリモ参加シテ呉レトノ申込アリ。

武田秀雄 猪野毛 横山 卜山本平吉 三角 結城 松藤 来宮

右ニ付テハ社長ヨリ、当日ハ午後一時半ヨリ来宮会館ニ於テ挙行セラルル武田秀雄君ノ結婚披露宴ニ参加シテ呉レトノ申込アリ。

朝八時四十分ヨリ全員ヲ集メ相談ノ上、来月ニ旬実施ノ予定ニテ特別ノ集会ヲ開ク事ニ決ス。

公十時半電話打合ニ社長ヨリ自宅ニ於テ打合ノ事情ヲ聞キ取リテ帰ル。

午後四時半頃ヨリ社ニ於テ役員ニ対シ結婚披露ノ件ヲ説明シ午後五時半頃帰宅ス。

明正天皇即位(元和)　伊達家騒動(寛永一三)　内閣成立(三和昭)

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天氣 晴 雨 寒暖 昨日ニ同ジ

午前十一時ヨリ社ニ於テ懇話ヲナス

正午華族会館ニ催サレタル帝室財産保護ニ関スル懇話会ニ出席ス

副会長細川侯爵ヲ催主会長徳川家達公外五十名ノ会員ニ別ニ午餐会ヲ設ケ一時十分散社、途次家庭幸吉所ニ立寄リ病気ノ為メ不在ニ付名刺ヲ置キ帰宅

午後五時金田中ニ於ケル地方官招待ノ宴ニ陪シ、潮次官、九山秘書官、一宮参事官、大塚内務、其他神奈川県庁、警視庁、富山、久米十五名ノ主客併セテ三十名ノ主客ニ陪シ歓ヲ尽シ盛会ヲ告ケ午後十時半散会ス

午後十一時半社

午後一時半ヨリ失業防止委員会ニ列シ会合ヲ遂ケ相庁ニ催サレタル西郷参事会（対策、実行）ノ為メ四時半散会

六時針業会社会長三田氏ノ錦水ニ於ケル招宴ニ陪シ十時半帰宅

天氣 雨 寒暖 昨日ニ同ジ

午前十時ヨリ失業防止委員会ニ列シ会合ヲ遂ケ相庁ニ催サレタル西郷参事会（対策、実行）ノ為メ四時半散会

六時針業会社会長三田氏ノ錦水ニ於ケル招宴ニ陪シ十時半帰宅

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

水曜 戊寅 新月 後二時二十七分

五月二十八日

天氣 曇

午前十一時半ヨリ社會次官土肥医院ニ壽美子ヲ
午後四時半ヨリ山田三次郎氏ヲ
大連郵船社長、中田社長歸任ノ件ニ付挨拶ニ來ル
午後四時半ヨリ山田三次郎氏、牧野会加入挨拶ノ爲メ來ル
相談ニ應ジ會スルモノ、外、平田、青木、田原、三宅川、舟越
濱田能見三名、三件ノ、外、武田老欠席、例ノ通リ
リ主客數ヲ盡シテ十時過退散

午前九時半ヨリ主客住民病気全快ノ挨拶ニ來ル此際
正房緑談ノ件内實ニ申込ノ有無ヲ訊ス全無一席ナ
スト答フ

十一時半ヨリ社ヲ長ノ日箱根ニ赴ク

午後一時製鉄會社役會ニ參集ニ付

午後四時首相官邸ニ於ケル産業審議會ノ一部特
別委員會ニ出席ス井上大蔵大臣小泉逓信大臣外
三名ノ委員出席シ後藤内務大臣ノ代理トシテ
出席セリ後藤内務大臣ノ挨拶ニ次テ會長ノ指名ニ
依リ濱口首相ヨリ諮問ノ趣旨ノ説明アリ散會
歸リニ濱口首相ヲ訪ヒ軍縮問題ノ經過ヲ聞ク
約一時間四時半辞去歸宅

午前十時頃太郎銅像建設(至ノ所)資金ノ内金附金トシテ
金百圓也ヲ双葉正忠氏ニ依テ傳達ヲ依頼ス

曾我兄弟の敵討（曲久）　碁打ち（五柳）　碁打ち（五柳）　碁打ち（五柳）　碁打ち（五柳）　碁打ち（五柳）

晴

産業審議會ニ午後斗時

皇后陛下行啓ニ付午後四時半ヨリ

さみだるゝ門ひたやかに打たゝき
超現実派の絵を売りに来にけり　岡本かの子

東海道膝栗毛（一五三）　全圖へ小學校開校學範を授ける（明治五）

今朝機床庭来訪奈良公浄興銀備金両代リ差引十八金ヲ貸家事ヲ

（二月十四日 浄興八五十円ヲ以下ナレバ共ニ金ヲ

本日ヨリ暑気大ニ加ハリ佰メテ初夏ノ感アリ夕刻ヨリ

温七十八度ニ上ル

十一時半出社 金中工兆医院ニ妻ヲ送ル

午後四時 郵船倶楽部ニ於ケル五分（従来八未収ニ）各務君

奈ヨリ説可決ニ附キ祝ス

午后五時 山口ヲ訪キ山君ヨリ後任者外五名ノ送別ノ宴ヲ

招待トシテ隆泉恒泉ノ両君ヲ招待ス会スルモノ三名四十

除キ三良文開催ノ宴ニ全部出席 余ハ一会ヲ代表トシテ校

校ヲ訪ヒ委ハ降来大ニ委ヲ肯ヲテ五円ヲ建金ヲ有スル

ヤノ使命ハ国利民福ヲ信念トシテ勉メテ人心ヲ集攬

スルノ必要アリ其ノ為メハ一身ノ利害ヲ顧ミス勉メテ公平ニ

ヲ旨トシテ人言ヲ恐レ誹リ譏リ恐レ可言会者ヲ遠ケル

ナリト論告シテ懇ノ別席者ノ注意ヲ与ヘタリ

十一時帰宅

晴 寒暖計

教会新ノ装飾ヲ

為ス後興相模大会

国技館ニ午後一時ヨリ

八時迄

国王銃殺ヲ拓植学校

上校司ヲ

伯国行ニ別

会ヲ改ム銭ヲ後ヒ叶ヲ

消

種及合水産研究会

ヲ後一時半郵船倶楽

部ニ於テ

暑気強シ浴衣着ル佰人ヲ見ル

十一時四十分出社

午後一時倉成文太来訪

和島代理ヲ以テ生命保険会社

受銭ヲ以テ受ケ済ム

三時半退社帰宅

朝猛雨ヨリ放太郎、吉祥寺ヨリ林笠貴支取ノ為来

ル

田中支那伯壽像建設発起人ヲ断ル

野菊の葉白い花が二つ三つ咲いて五月の風がなびける 夏目漱石

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。



印度の夏　灼けつく日が朱の道に輝く。王宮へつゞく緑の芝生には孔雀が遊んでゐる。椰子は青々とその葉を伸し、波斯藍よりふかい夏空がその上にかゝる。鬼神の傳説も生れようかと思はれる大きな平野の雲、人面の如く、惡鬼のごとくむくゝと捲き起り、崩れ、流れる雲の峰。大印度の自然はまことに神秘に充ちてゐる。月明の夜タジマハールの夢の如き宮殿に此の世を忘れ、白皚々たるヒマラヤの連峰に思ひを走すれば一掬の涼味膝下に湧くかを覺える。

行事

一日　更衣（軍人袷服着用）・多摩川鮎漁解禁・下丹生川上祭（大和）・東錦祭（下野）・天王祭（東京神子代七日間）
四日　光琳忌・六月會（傳教大師忌）
五日　競馬（阪神）・藤祭（宇治）・藤森神社祭（京都）
八日　興福寺放生會・品川天王祭
十日　時の記念日・芝公園のプール開かる（此頃）
十二日　聖徳太子忌
十五日　日枝祭（東京）・八阪祭（京都）・三島神社祭（東京）
十七日　伊勢大神宮祭・嚴島祭（安藝）・臺灣始政記念日
十八日　粉河寺大縣日（西國三十三番中第二番の靈場）
二十日　鞍馬寺竹切縁日
廿一日　熱田祭（名古屋）
廿四日　愛宕神社四萬六千日・清正公忌日
廿五日　皇太后陛下御誕辰・梨木神社祭（京都）
廿八日　相州阿夫梨大山神社祭
三十日　大祓・飾折式・住吉祭（攝津）・天王寺愛染明王夏祭（大阪）

○下旬頃兵機学校の業務計畫の変更計畫調査の為め各學校に出張する。
○下旬頃兵機学校の業務計畫の変更計畫調査の為め各學校に出張する。
○下旬頃兵機学校の業務計畫の変更計畫調査の為め各學校に出張する。

備一生　暴冷の注意・冷水浴・冷水摩擦等の開始。
六月標語　健康第一早起の習慣を作りませう。

季寄

時候　五月雨、梅雨、雷、雲の峰、五月晴、夏山、木下闇、扇、蚊、田植、枝蛙、苔竹、筍、鵜飼、青簾、
花卉　松葉牡丹、金魚草、玉簪花、百合、蝦夷菊、常夏、布袋草、鬱秋蘭、風鈴花、河原撫子、桔梗、桐子、石楠花、凌霄花、合歓木、蛍袋、めじ花、鯉、せいご、鱚、鯖、鮎、すゞき、鰹。新牛蒡、蓬元豆、キャベツ、櫻の實、西洋人參、夏蜜柑、梅、桃。

外興

一竿を肩に多摩川、長良川、紀の川等に鮎を釣る。田植見物もよく、溪流に河鹿を聽くも興深い。大宮、宇治等螢狩。菖蒲吹いて東京花月園、大阪あやめ池等見物人に賑ふ。京都藤森祭には騎馬武者の行列、加茂祭の森には裝束着けし騎手の競馬あり。此月行はるゝ粉河寺の縁日に西國巡禮の靈場として古來名高く全國講中の參詣者一山に滿つる。鯉、ほら釣り。夜は蚤しらべして諸所の祭事係の書齋棋一路

お假舍に祭事係の書齋棋一路

鮎の名所　一（東京回遊魚調査）多摩川筋では丸子の渡附近。（兵庫鮎釣名所）さゝやき川の鮎の宝庫を見るようにたゞ）双子の渡上流。鶴見川。飯能名栗川。相州桂川。狩野川（伊豆）安倍川。野州思川（矢なもの名所）。（岡山の名所）播州加古川上流。吉野川。宇治川。紀の川。岐阜長良川など。

昨夜半ヨリ雨今暁霽ル十一時ヶ社金中土
肥医院迄寿美公迄出勤夏キウミ井上宅
六代迄高出収ノ服ヲ見ル
午後一時支村利之来訪
根津恭一郎、福沢桃介ノ西成東電顧問撰
出勤誘ノ為メ来訪
前項ノ件家庭事情処ヒ其所男ノ訪問ヒ
今更其稲中ヒ故ニノ非ヲ述ベ拒絶ノ旨ヲ相
談ス男辱全ク意ヒ、御氏ニハ其意命ヲ
伺ヒ置キタリトテ帰リ四時半帰宅
八時半築地ノ会合ニ参加十時半帰ヘル

本統寺能の壁（天正一〇）　山東錦絵堂漢文書簡（大正一一）　張作霖北京を退去す（昭和三）

午前十一時ヶ社
午後九時帰宅
伸奈良大将（武官長）来日（三好）ヒ依奉
ヒテ帰京夜分榊殿康雄ノ即宅処分ノ件ヒ付来
訪意見ヲ交換ス
一時奈良ヨリ金弐万五千円迄ヲ出資ヒテ勧
銀ノ肩代リヲナシ九百余坪ノ即宅ヲ分割ヒテ
其一部ヲ該支ヶ余ハ三井信託建物（本部）取扱
ヒ井ノ分割整理ノ要用物五千円ヲ出資ヒシ
ミスル地処ヲ該支ヶ其残地ヲ以テ康雄兄弟
分配、死ニ至ル迄ヒ不文ヒ右ハ主トシテ奈良大将
ノ意見ナリ

鶴見祐輔受洗の命名者張作霖（明治三八）　枝吉神陽式部（大正九）　支那革命の先覚者張作霖（昭和三）

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天気 晴 温度 ○

午前十時 宇垣内相官邸ニ於ケル第一回大業打合部会ニ出ス 会ヲ終リ引続キ閣議ニ列ス 朝鮮移民防阻ニ付テ

大要左ノ如キ問題等ニ関シテ十二時ニ至リテ閉会ス

十二時十五分ニ社ニ帰ル 午後一時ヨリ 来客ニ応接ス

午後五時 帰宅 改装ヲ更ニ 宇垣内相ヨリ招待晩餐会ニ臨ム 招ヤクルモノ同、郷、大橋、板津、服部金太郎、池田、幸田、佐々木久、余、同夫ト 宇垣首相、井上蔵相等ニテ会食 後大蔵省ノ係官ヨリ内相ノ挨拶、次テ同ノ答辞 大体根津ノ述ベタルモノト同ジ 吉田社会局長官ノ発声ニテ 盛会裡ニ散会ス 一時散会次回大蔵大臣

閉会ノ音

社会の会合

役職	姓名	受信	発信
委員			

木曜 丙戌 六月五日 庚午年四月九日 元

午前十時ヨリ社

午後二時ヨリ首相官邸ニ於ケル産業審議会ニ臨ム 産業審議会ニ関スル件

産業審議会第一委員会

午後四時

船舶ノ現況ト今後ニ於ケル海運ニ関スル件

船舶ニ関スル法律ノ改正ニ関スル件

散会ノ後 引続キ 委員会ヲ開キ 委員長ノ選挙ヲ行ヒ 左ノ通リ当選ス

委員長 石川一郎

午前十一時宇治社ヲ出社
岩井庚午社ヲ出社ス左社ハ一時間
午後三時半帰宅
午後六時寿美会迄去ル十二時半分
午後五時柳瀬邸ニ赴キ宿泊ス
他一周忌ニ付信心ス

午前十一時宇治社ヲ出社ス左社ハ一時間
岩井庚午社ヲ出社ス左社ハ一時間
午後六時寿美会迄去ル十二時半分
午後五時柳瀬邸ニ赴キ宿泊ス
他一周忌ニ付信心ス

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天氣 晴 寒暖 昨日より

吉祥寺別邸ヲ出テズ靜養
夜ニ入時頃 紅川氏ノ来訪
今晩ハ野宿ニ決ス

天氣 雲 寒暖 昨日より

岩崎隆庵君ヨリ、
金田中、夜六時

午前十時吉祥寺発 朝より小雨降ル午時ヤム十一時心社
金中ニ那須茂迫壽美会道
社長ノ社、(午後より計時間半ニテ帰宅)
吏村利之帰作舞会道様ノ来ル
午前十一時ニ長谷信吾来ル宝役会初而参ル分ヲ決議ス
会議ヲリテ会務諸氏ト共ニ須田店船会長ヲ招キ各
方式作製ノ船舶工業ノ付 賛同ノ条項ヲ作成ス
四時半退出 其儘假寓ニ至ヨリ六時前金田
中ニ到リ 初鰹式ト称シ隆庵君ヲ招キ各々ノ船舶会社
関係ノ連中ヨリ隆庵君ハ六日ノ快会ニテ帰宅
送ニ住セラレタリ十一時帰宅
小坂ノ留守 病気ノ為メ各人来ル午後ヨリ連レ立テ夜ヲ徹シ
ヨリ

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

北分ハ十一日ノ分ヨリ

天候 晴 寒暖計

午前十時
大阪ヨリ来着ノ社会
党ノ諸君ヲ迎ヘ

午後ハ社ノ事務ヲ執リ保険ノ亀山并ニ信託ノ田村三
吉川両氏ニカル此午来ノ模様ヲ報告ヲ呈ス
亀山 午来ノ元利
月給三百圓ト年額賞與七千圓
田村 月給壱百弐拾圓、午来壱万弐千圓(年ニ)賞與ハ
本年ハ之ヲ六千五百圓
三吉川 月給壱百圓、――― 支與ハ之ヲ五千五百圓

午後五時ヨリ重役会ヲ開キ諸般ノ事務ヲ決ス
尚ホ重役会ハ毎月第一第三ノ木曜日ニ開クコトニ決ス
会計ノ報告ヲ呈ス

食後出社ノ社長ノ手許ヘ保険ノ亀山并ニ信託ノ田村三
吉川両氏ニカル此午来ノ模様ヲ報告ヲ呈ス
亀山 午来ノ元利
月給三百圓ト年額賞與七千圓
田村 月給壱百弐拾圓、午来壱万弐千圓(年ニ)賞與ハ
本年ハ之ヲ六千五百圓
三吉川 月給壱百圓、――― 支與ハ之ヲ五千五百圓

午後五時ヨリ重役会ヲ開キ諸般ノ事務ヲ決ス
尚ホ重役会ハ毎月第一第三ノ木曜日ニ開クコトニ決ス
会計ノ報告ヲ呈ス

午前十時ヨリ社
会ノ会合

午前十時ヨリ社
会ノ会合

午後ハ社ノ事務ヲ執リ保険ノ亀山并ニ信託ノ田村三
吉川両氏ニカル此午来ノ模様ヲ報告ヲ呈ス
亀山 午来ノ元利
月給三百圓ト年額賞與七千圓
田村 月給壱百弐拾圓、午来壱万弐千圓(年ニ)賞與ハ
本年ハ之ヲ六千五百圓
三吉川 月給壱百圓、――― 支與ハ之ヲ五千五百圓

午後五時ヨリ重役会ヲ開キ諸般ノ事務ヲ決ス
尚ホ重役会ハ毎月第一第三ノ木曜日ニ開クコトニ決ス
会計ノ報告ヲ呈ス

天氣 晴 寒暖 雜記

朝十時九州地之大部氏ヲ炭坑会ヘ為上京候抄ヘ来
十一時ヶ社 倉橋文太氏ヲ見
十時十分 後川家達公ノ名ヲ以テ来京 停車場ヘ
要送ル公私共院ヘ 斉昭ノ件ノ件 廻日親書ヲ以テ
ル処ヨリ 初旨 徐ヶ事ヲ席ヒテ 町田氏ノ引見ヲ依
頼セラル
若松築後之歩人 後田文作氏来訪内報有 打合セ
上京ノ 筆ヲ取ベシ
改田武男 郵村 濱ノ会釈ノ 西氏来訪セラレ
立席ノ時間、廻ルヲ以テ三階ヘテ候抄明日十一時半ノ
会見ヲ約シテ首相官邸ヘ 出ヶ産業商議会ヘ列
ス船舶工業ノ対策ヶ 三菱造船ノ 後田、大隈鈴工ノ
津村、浦賀ドックノ 今泉三氏ノ意見ヲ 聴取ス 立時
過ニ立帰宅、 比夕雨降、

天氣 晴 寒暖 雜記

午前十時半出社
日 幕 産業会社ヶ 長川上後ヶ 氏、 西 綿ヶ 帰京来
訪金ヲ 氏ヶ 紀 州 辞職ノ件ヶ
正金頭取 紀 玉 祉 氏来訪金十日 落手 即代ヲ
座 ヶ 件ヶ 川上社長ヶ 直接申込ノ 旨ヲ 告ル
改田、 郵村ノ 氏来訪土佐 鹿 銭 優先株 有 ノ
件ヶ（五十万円） 直 橋 瀬下又ハ田村ヶ 話ス 様申置
理事会ヘ
十二時廿分 金田中ヶ 立ヶ 逆日ノ 物来ヶ 一カ年、林代、
九十、清 商 名ヲ以ヶ 支那 料理ノ 午餐会ヲ 共ニ 訪時
半 郵船ノ 宴会ヘ 臨ヶ 白仁前社長、（五万円）来前
取 依頼ノ 三件ヲ 帰社
四時半 劇 工会 役ヶ 於ル 歌五 ヲ 観ヶ 七百 五十七円ヲ

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天候 曇 乙未

午前十時首相官邸ニ於ケル臨時産業審議会ニ出席シ国産使用奨励ニ関スル対策ヲ説ク

十一時半十五社ニ業務命令ヲ発ス

午後二時枢密院ニ於テ十二時十五分ヨリ

午後三時枢密院ニ於テ十二時十五分ヨリ

午後三時枢密院ニ於テ十二時十五分ヨリ

午後三

萩原善六氏より世実別御前商売繁昌祈願受付證見積書送り来る

昨夕より曇和今朝市止マズ十時半吉祥寺別邸ヲ出テ金次寿美ヲ土肥医院ニ伴ヒ十一時半ニ帰ル午後社

岡上麟蔵氏白石多士良就職ノ件ニ付来訪白石ハ伯父井口明太郎氏ノ負債ノ保証人タリシ関係上其ノ処理ヲ余ニ托シ且ツ多士良氏ハ大阪ニ赴任スルニ付キ挨拶トシテ金三円ヲ贈リ来ル

午後三時半支部大会ニ出席田中隆三氏竹川祥治氏ヲ迎ヘ来会者ハ社員ノ為メ来訪会社合同ノ為メ来会ス

統一ハ必要ナルモ之ガ為メ会社ノ組織ヲ変更スルハ不可ナリト論ジ且ツ承認ノ位地ヲ高メ所ヲ論ジ円満ニ之ヲ謝絶シ田中氏之ヲ了承シテ去ル其次第ハ奥村氏ヲ通ジ置ケリ

四時半新吉祥寺ニ於ケル支部役員ノ慰労会ニ臨ム四時半帰宅

今朝雨晴レ気温高マル午前九時伯仁武氏郵船恩給金ノ受領ノ依頼ヲ来ル（五十円）

十一時半山ノ社ヲ出テ十時半頃次ノ行ニ至リ帰宅トナリ三菱保険ノ重役会ニ出席セズ

午後一時半支村利之介氏ノ件ニ付斜交祥ヲ電話ヲ以テ横浜ノ執答ヲ来ル

来客　青年　所長鈴木　一部氏　青ノ手前沢

後援会会議ヲ件ニ付吉植庄一部氏ノ紹介ニテ来訪書類ヲ青木常次ニ渡シテ詮議セラル

午後一時半ニ至リ朝銭室役会ニ列席ス

全労時来京労工会議ノ件ニ於ケル出来各事業用件、産業倶楽部（廿八回作）斡合方面組合医及対決議ノ席ニ臨ミ其ノ意見ヲ述ベテ三十分ニテ退出帰宅

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

午前十時内相官邸ニ閣僚ト会合ス
会ニ臨ム途中土肥医院ニ寿美会葉ニ立チ寄ル
午後四時半退出共楽倶楽部ニ立チ寄リ叶フノヲ待チ五時半池田ニ於ケル五日会ニ臨ム船田林沢父用ノ為中座余興ノ笠数ヲ引キ受ケタリ十時半帰宅

午前十時内相官邸ニ閣僚会合ニ臨ム途中土肥医院ニ寿美会葉ニ立チ寄ル
午後四時半退出

日本行業合会合ニ臨ム
午後零時半頃

失業者来庁ニ付会合
午前十時
内相官邸

五日会池田

十一時ニ社

午後零時産業奉公会ニ一本会ニ臨ム（首相官邸ニ各本会ニ関シ自由討議アリ余ハ井上成相ト協力応答又係句ノ討議ノ順序ヲマトマル事トス四時半散会直ニ池ノ端ニ於ケル浅野座ニテ開会
十九日会ニ臨ム十時半帰宅

産業奉公会ニ
一本会ニ臨ム
午後二時

仰有倶楽部ニ
午後六時ニ於ケル

十九日会
師岡教育改善座談会

教育会報ニ於ケル

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

晴

五葉醸造会業依
会飯、

来京海上運送会
ヨリ夜ヨ時半、

今朝八時蜂須賀侯爵ヨリ五葉醸造会開会前
会見ノ申込アリ承知返答ス
十一時半社理事会ニ席会漢中社長ヨリ中ハレ
田村秀実ニ七川保次郎席首会(ヨス)臨ノ
件ニ付協会ヲアリ
午後ヨ時半来京海上保険会社ノ重役会ニ臨ム三
時半帰社
今ニ時四十五分華族会館ニ於テ蜂須賀侯ニ而会
ス侯ハ清生会副会長トシテ徳川会長ノ依頼ヲ受
ケ孔子祝典院建築費補助ノ件ニ付キ懇談アリ
今件ハ一応断済ニシテ萬ト相談上返事ヲ以テ
返答ス
引続キ九時半ヨリ五番町ニ於テ醸講会ノ大ニ会席
ニ招カレ成藤大佐ノ小山検事総長ヲ見ヘタリ
九時半
退出ス

曇雨

十一時半社ニ於テ会ス社
午後青木常務ヲ招キ栃谷漁松引添ヲ依頼件ニ付
両者ヲ役レ会時ニ日蜂須賀侯爵ヨリ懇談アリ
タル孔子祝典院建築費ニ付キ三井ノ振合ヲ調査セ
ラル
午後ヨ時十分退出ス尊夫ト共ニ明治座ニ到キ
仙台座、葡萄酒、都一中
ヲ座ニ観ル会ハ祈ノ初役タル吉衛門ノ芸風ヲ観ン
為メニ立ヒ到キタルヨリ前半ニ於ケル口績ノ若ベニ会情シ
後半踊ヨリ人ノ努力ニ感服スルモ概シテ工ヲノ出来ハアラ
ズ楽ロ宗十郎ノ高根ヲ良シトス笠次ハ前
ニ比スレバ未ダ宗十郎ノ域ニハ達セス都一中ハ仁左衛門ノヤリ
ヲトル十時帰宅後雨降ル

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

午後七時半自宅ヲ出テ壽美ト金策ニ祥平ト共ニ
雨ヲ衝キ来ル八時帰宅 途中ヨリ雨降ル
神田米田典夫地ヲ失崩壊工事ノ件ノ
萩原喜六
萩山春吉氏ヨリ申越アリシ萩原ノ面会ス

朝八時半小川平吉氏会見ヨリ帰リ明朝九時面会
ヲ約ス
午前十一時廿分出社 途中迫壽美金策ノ為ニ
藏白石多吉氏両氏 待合セ右ヨリ面会ス 仙石氏面
会ノ件ヲ依頼セラレタルモ 辱ケナキ次第ニ
獨面談依頼スヘキヨト訓諭ス
山内豊政氏ヨリ婿養山、家事整理中 他ヨリ
御懇依頼ノカメ来訪
青木常男清生会社受院建築斎藤依頼ノ件ノ
三井ノ石炭ヲト交渉ノ次第報告アリ 少年
出所世中ヨリ斎藤ノ件ヲ月内ニ取扱方申置リ
四時半庭ヨリ帰宅

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

無名会午後六時
幹ノ小泉又次郎、
鈴木三郎助
両氏会合ニ付、
小泉氏ヨリ
左記ノ通リ
通知アリ

記

一、午前十一時半出社ノ筈ト
一、午後一時半出船会社役員
一、午後四時廿分退出帰宅

朝九時小川平吉氏入来、
午前十一時半出社ノ筈ト
面談中又犬養毅氏
松村義太郎氏来訪
藤井斡氏
川井、鈴波両氏
ト相次テ来訪、
何レモ政変ノ
為メ取敢ヘズ
来訪セラレタルモノナリ

午後四時廿分新橋発
京都ニ向ケ出発ス

赤松源蔵書簡 加藤高明(伯爵)宛 (元吉) 加藤高明 (五郎) 故 (永雄) 殺害ヲ殺害ヲ殺害ヲ

晴 曇 雨

朝十一時半ヨリ社三菱銀行重役会開催ノ日ナルヲ
以テ直ニ銀行ニ赴キ某席ニ列ス終テ会所ニテ
重役トキ会食ヲ共ニス
午後一時三菱商事会社ノ招ニ応シ本店ニ赴ク
リ
午後五時有馬頼寧氏ノ催シタル産業統制ノ懇談会ニ列シ船舶工業統制ノ審議ヲ終ル
散帰ル
夜雨降ル

晴 曇 雨

三菱信託ノ招ニ応シ午後五時三十分

朝十一時半出社途中迎ヒノ車ニテ産業会館ニ赴キ重役会列席
午後松村重太郎氏来訪
会社時半ヨリ三菱信託会社招待ノ為メ五時半ノ
所ニ出ス
帰路倶楽部ニ立寄リ五時過ギ
会合ニ臨ミ十時半帰宅
寿美ハ今夕山本ヲカレ久奈母トトノ外ヲ招ク
和メテ西洋ノ膳ニ赴キ席ヲ設ケ
浦藤ヲ視面白キ思ヒヲナス
満足トノ話アリ
雨降ル
乃ち

十一時半出社
午後支社利之来訪
二葉倶楽部ニ参会
午後六時半
弐ト会見ス氏ハ大阪ノ住(今京都某寺ニ大正十四年頃ヨリ在住)
時々送金致シ来リタル者ニテ年齢七十歳位
社楊ノ事ヲ
依テ熱心ニ回禅ヲ奨メ
又判事トカニテ
ヲ要望セラレ応接ノ間ニ
タリ会員ハ敢テ望マストノ事ナリシモ帰リニ
午後二時頃迄ニ小松狄鉄ヲ
四時頃迄ニ鹿島房次郎氏ヲ訪ニ
ヲ送ラシム川崎造船所ノ
ヲ訪ニ
社楊ト称スル小仰側物
ヲ思ッテ承諾
ヲ
ヲ
ヲ

晴

午後家庭事務ヲ了ス 町内会費集ル 午後六時ヨリ水天宮外大祝来ス 五ノ分ヨリ 明治大帝 御像ヲ奉安ス 来賓ノ祝詞アリ 次デ乾杯 余ハ三和万円ヲ町ニ寄附ス 資金(自治見舞ハ三和万円ヲ町ニ寄附ス 外ニ奉祝社旗格ヲ改訂ス 金壱円 在郷軍人会ヨリ依頼アルモ来ス 伯ヨリ依頼アルモ来ス 五ノ分ヨリ 明治大帝 御像ヲ奉安ス 来賓ノ祝詞アリ 次デ乾杯 余ハ三和万円ヲ町ニ寄附ス 外ニ奉祝社旗格ヲ改訂ス 金壱円 在郷軍人会

天候 晴 寒暖 湿気

午前十一時ヤ社

故也庶務部及ビ板垣派ノ聖廟ニ参拝ノ為メ来訪

賛金弐百五拾円ヲ寄附ス

買物代百三十七銭ヲ支払フ

家庭事務ニテ再次郎男ヨリ田中伯再訪一件ヲ報告ス

支社利之来訪

スペリー博士ノ追悼会出席ス

午後六時新兵衛ニテ大養ノ外二名勢丰之再招ニ預リ散会後二十三時帰宅

天候 曇 寒暖 湿気

宝田氏ヨリ来訪

新任幹事社松本修ノ来訪

午前十一時ヤ社

宝田義文氏ヨリ来訪余ハ不在ニ付今日其時刻ヨリ聖廟ニ参詣ノ為メ不在ノ旨ヲ答ヘタルニ其儘帰宅セラレタリ

モー一件 板垣ノ葬儀ニ付今般ハ大ニ倹約ヲ行ヒ自分ヨリ壱銭モ出サヌ様注意ス

午後ヨリ社ニ出席ス

午前ヨリ引続キ三百円ヲ公然寄附ノ事ニ決ス

齊藤氏ヨリ当月中ニ家ヨリ引出ス筈ノ五百円ハ集ルコトヲ得ザルヲ以テ三百円ヲ田中伯寄贈ノ事ニ決ス

余ハ壱万四千円ヲ出ス事ニ決ス

余ハ壱万四千円ヲ三菱ニ預ケ置キ其内ヨリ公葬ニ要スル金ヲ引出スコトニ取極ム

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

七月三日 木曜 甲寅

貴族院 議長 男爵 清浦奎吾 伺候 来訪 枢密院ニ於ケル金取扱ノ件ニ付

十一時ヨリ社

十二時 濱口首相 招待ニ付キ午餐会ニ出席ノ為メ

首相官邸ニ参ル 会ハ倉庫令改正ニ関シ

午後一時ヨリ会ニ出席ス

三時 会ヲ終ル

列シ 午後ヨリ 社

公六時 富士紡績会社ニ於テ 村井兄 来訪

鹿村氏 事務取扱 就任 挨拶ノ為メ

九時半 帰宅

七月四日 金曜 乙卯

貴族院 議長 晴 曇

午前十一時ヨリ社

午後四時半 退出

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天晴西

十一時ヶ社
社長又血滞アリ主治医変更ノ意向ニ応ヲ羽野
氏ニリタリ相根避ヒ若中ノ得医ハ他人ヨリハ仮ヶ
氏ヲ以ト注意シ置リ
高橋太夫人平産男子出生ノ報ヲ接ス栃ス夫人ノ生ヶ知
二人皆ヤ子今朝ノ分娩ニテ岩家ノ基健ナル男児
シ祖父母皆齊ヶ天伸ノ春ヲ知
午後坂本老善姐ヶ来訪
四時退出部乃何有先太君御下茶飯ヲ祝
川ヲ渡ブ時ノ渡シハ部乃ヶ門前ニテ合会セリ
五時神応田関良一仏ヶヨリ来リ面毒ニ下夜合
セヨリ京都ヘ発キ足ヶ夜ヲ有スルトノ事ニ付
其夫ヶ対スル自分ノ意見ヲホベ全人ヲシテ其夫ノ
考ノ如カムヲ諭ス事ヲ告ゲ良一ヲシテ其ノ事
別ヲ告リ暑気強シ会ヒ月(上旬)表ハル座ニテ休憩

時ヶ飛

午前一十一時頃辞ヲ弁天町ニ帰リ八時過キ後
車ニテ京都ヘ向ケ立、
時ヶ小雨降ル
新川ヲヨリ二十分位ニ母兄健全ト泊ヲリト弁
天町ヨリ約一里アリ

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天候 雨 晴 暑 寒暖計 午前七時 午後二時

発信 受信

午前十時 秋桑唯一氏来訪

午後二時 工業倶楽部、松ケ丸劇場ニ於テ開会ノ
演説会ニ臨ム 午後六時 帰社 直ニ遠船并ニ
松村竜太郎氏来訪 南半蔵話シ中ニテ一部他ニ
移ス

午後七時 仙石侯爵ヲ満鉄支社ニ訪ヒ 白石多士良
氏ト倶ニ件々懇談シ 午七時三浩ノ小酌セル
後 十二時ニ至リ 漸ク件々ニ付テハ仙石氏ハ
勿論 後来ノ取扱ヲ確ニスル筈ニテ来リ 約束ヲ
タシカメ之ヨリ三浩氏ヲ国守スルモ 又ハ
白石多士良氏ヲ書面ヲ以テ迫リ仙石氏ヲ面会スル
ト決ス

四時半退出 共楽倶楽部ニ立寄リ 五時半 松氏氏
ト倶ニ件基会場ニ 九時半帰宅

天候 晴 暑 寒暖計 午前六時 小暑 午後二時 大雨 未己

発信 受信

午前十時 秋桑唯一氏来訪

午後二時 工業倶楽部、松ケ丸劇場ニ於テ開会ノ
演説会ニ臨ム 午後六時 帰社 直ニ遠船并ニ
松村竜太郎氏来訪 南半蔵話シ中ニテ一部他ニ
移ス

午後七時 仙石侯爵ヲ満鉄支社ニ訪ヒ 白石多士良
氏ト倶ニ件々懇談シ 午七時三浩ノ小酌セル
後 十二時ニ至リ 漸ク件々ニ付テハ仙石氏ハ
勿論 後来ノ取扱ヲ確ニスル筈ニテ来リ 約束ヲ
タシカメ之ヨリ三浩氏ヲ国守スルモ 又ハ
白石多士良氏ヲ書面ヲ以テ迫リ仙石氏ヲ面会スル
ト決ス

四時半退出 共楽倶楽部ニ立寄リ 五時半 松氏氏
ト倶ニ件基会場ニ 九時半帰宅

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

朝九時半社長より面会致し度ト申越アリ　十時半鳥居坂ノ邸ニ参リ社長ハ株式業務ノ統制ヲ計ラントスルニアリ其為ニハ現在ノ株式ヲ買入レ其統制ヲ行ハントスルニアリ其為ニハ現在ノ株式ヲ買入レル資金ヲ必要トスルガ為ニ増資ヲ行ヒ其増資ノ株式ヲ引受ケ之ヲ売却シテ資金ヲ得ル外ニ方法ナシト説明アリ

午後三時半迄ニ辞去ス

午後五時半ヨリ山口二郎氏ノ招待ニテ山口氏ト共ニ小林海軍次官ト会食ス

午後七時半ヨリ帝国ホテルニ於ケル日本商工会議所主催ノ晩餐会ニ出席ス

七月十日　月曜

午前十一時半社

星製薬株式会社ニ参リ会長星一氏ニ会ヒ同氏ノ後継者ニ関スル件ニ付意見ヲ交換ス

午後四時　首相官邸ニ於ケル閣議ニ列ス

閣議後引続キ衆議院ニ於ケル予算委員会ニ出席ス

午後七時半ヨリ帝国ホテルニ於ケル晩餐会ニ出席ス

七月九日　日曜

午前十一時半社

山梨小林新旧海軍次官ト共ニ午餐

高輪御殿ニ於ケル午餐会ニ出席ス

午後一時半社

午後三時半迄ニ事務ヲ執ル

午後五時半ヨリ帝国ホテルニ於ケル晩餐会ニ出席ス

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

起案	曇雨	寒暖
決裁	決裁	
会議の合間	吉植次作ノ返電後 開催、右ニ付キ再度ニ対シ援助ヲ請ハル件ニ付	会議 取調ベ委任状ノ件
	電力社長松木幹一郎氏来面	要領

午前十一時半出社、定年会ニ出席
金成文太来訪、新年会社ト一緒ニ施設ニツテル御相談アリタシトノ
向矢座ヨリタノミトノ
武田電機会長ヨリ古稀海軍大将祝賀ニ関シ依頼ヲ受
取ル来御ノ来訪ヲ待ツコトニシテ
樹本開堂筆美人幾本ヲ贈(四四九四)古九巻四巻ヲ校
(五円)其ノ外ハ略ス合ヲ支取ラム林出ノ自由賛ノ旨リ
利剣不可近美人不可親利剣近(佛手美人親
佛身
四時半頃出宅ニ入リ有志景樹ノ詠哥扶桐ヲ贈
(七円五拾銭)ト鳥居清探筆其ノ外出ノ永楽銭、金成手頼候
(二四三千文)揃ヲ校一枚ヲ購フ
午後六時新居崇祐ニ於ケル清水電社長松木幹一郎ノ招
宴ニ赴ク金席同ト内、宴而シテ閑談時ヲ移シ九時半
辞去 夜半和答

起案	晴	寒暖
決裁	決裁	
会議の合間	産業委員会 午前九時	会議
	金成文太ヨリ百万枚ノ	受信
	贈呈	発信

午前九時着相宮邸ニ於ケル産業委員会ニ出席
後刻ノ委員会ニ於ケル審査対象ヲ残シテ一時散会
出社
午後二時三楠倉庫寺内ヲ招キ会議ノ上ニ於テ取扱
部給ヤル委員ノ件ニ付キ人ノ意向ヲ聞ク
若干ノ上ニ付キ人ノ意向ヲ聞ク
午後六時新居崇祐ニ於ケル清水電社長松木幹一郎ノ招
宴ニ赴ク金席同ト内、宴而シテ閑談時ヲ移シ九時半
辞去 夜半和答

日頃りなよ化金融の動かたり 大作一郎

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天氣 晴 寒暖 風位

朝未著ヲ出ス 座シ エラリ九十名 双工ラン 壽美ハ
井工前仮葬和金ヲ本人様ノ為メ 内田山・仲・封キ
正午帰庵
白百合ノ お母サン 病ノ 著ノ
夜分座ニ トリテ 京ヨトルナハ日ノ月、代病シ

天氣 晴 寒暖 風位

五日会

本日モ亦著ヲ座列エリ会社ノ為メ二時頃ヨリ八名
午前十一時ヨリ社土地医院迄壽美会葬
坂本忠善雄氏未訪
白百合ノ 未訪
午後九時池田、催サレル五日会ニ陪々六月ハ自分幹
事ヨリ組織後湖一年ヲ延ス旨ヲ以テ特ニ女将ヨリ
お願ノ者ニ引キ物ヨリ従テ幹事モ病事ヨリ来月
休会ヲ直ニ勘定支払ヒ帰リ

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

大正 丙寅 七月十五日

庚午 三月 昭和六月 日

発信 受信

晴 寒暖 曇

三菱製油ストライキ

午前十時社長ヨリ電話アリ重役会致度トノ事ニテ十時半頃帰社ス重役会次ノ如シ

一、得業ストライキ ニ関シ社長ヨリ経過ノ説明アリ

二、三菱製油ストライキ ニ関シ社長トシテアツセンエート会社ヨリ派遣ノマリンゴール氏ト会見ノ結果ヲ報告シ

三、午後六時ヨリ副社長トシテアツセンエート会社ヨリ派遣ノマリンゴール氏歓迎ノ為メ午餐会ヲ高輪ノ御殿ニ催シ

四、午後一時ヨリ重役会ヲ開キ

五、新重役ノ紹介ヲナシタリ

六、社ノスタッフ氏モ共ニ招カレマシタ

マリンゴール氏ハ英国ノ産ニシテ若クシテ米国ニ渡リ米国人トナリ

三菱製油ニ入社シ

現在ニ至ル

三菱製油ニ関シテハ

マリンゴール氏ヲ歓迎ス

午餐会

高輪

午後一時ヨリ重役会

午後六時ヨリ副社長トシテアツセンエート会社ヨリ派遣ノマリンゴール氏歓迎ノ為メ午餐会ヲ高輪ノ御殿ニ催シ

七月十七日

天候 晴 寒暖

雑記

往来 受信 発信

今日モ亦九十二度位ノ気温ナリ

午後会議成文不来社

午後四時退出帰宅

七月十八日

天候 雲 寒暖

雑記

帝劇

産業奨励会ヨリ招状来ル

午後会ニ出ル筈ニ付

九州立雨大暴ル

社会の子白

午前十一時出社ス暑シ理事会出席、

午後四時産業奨励会ヨリ招状来ル会ニ列席ノ為メ首相及知事ヨリ挨拶アリ会ニテ要旨申述ヲ了リテ各教育目下九州方面ニテ北上トツテハ暑ル而シテ帝劇会社ノ情報ヲ得ルニ依レバ明治以来ノ雨量度ノ低キ丁ニテ深度甲ノ七百六ミリ、通常ハ七百六十ミリノ普通ノ雨量ニ対シ今年ハ七百二十ミリニシテ僅ニ六十ミリノ不足ニ過ギズ其暑ル原因ハ七月ニ入リテモ殆ンド雨ノ降ラザリシニ依ルモノナリ午後五時半ヨリ帝劇ニ於テ開会ノ筈ニ付定刻ニ出席セリ

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

曇小雨 寒暖

川南止期

午前十一時山ヶ社十時半頃より大木喜木夫人来訪
雨ニ用ヒテ喜天下祝合ヤリ合原ヶ産祝ヒ行ハン為
渡ノ意トリメリ
午後二時村行者大部氏来行、楠叔章氏来ル人来社、
志保ヶ、炭坑筆九州方面ノ暑ハ被害ヶナシ各部
ノ報告ヲ聴取ス
三時半退出帰ヒ四時半喜氏会通吉祥寺訪ヒ
帰リ
雨風川南雨ノ為明日ニ延期
土佐夏休来訪、

曇小雨 寒暖

川南、

本日ハ気温下リ曇時々小雨アリ
庭ノ白百合ノ変生ヲシ久シ振ニテ花葉ヲ振ヒ新芽
葉ニテ依頼サレタル俳子集ノ前千ニ揮毫スル白百
合ノ前ノ秋色ハ喜美ノ援助ヲリ
雨ヲ犯シテ川南ヲ挙行セラレ見物五十万人余ト
ヒリタリト云フ翌ノ新紙ニ見ユ
社友箱根ヨリ帰ル仰為会伴、

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

発信	受信	着記	発記
		曇雨	曇雨

十二時吉祥寺ヨリ社
造船丸、炭坑（汚ナシ）ノ被害ノ実況取リ纏
ハニ萬弁当業金伴ヒ十五市円持チニ市九千円造船
処ノ額ハ分明セヌモ新造中ノ船舶並洲ノ分モ離
洲シタリトノ事ヨリ
午後三時三菱信托重役会ニ出席
於テ本田青木ノ両氏ヲ招キ大阪商船株買入ノ件
両氏ノ回答ヲ得次ノ通リ株買入ノ件ハ
ニ属セシタリ
五時退出帰宅
吉祥寺別邸ノ地目変更（小林個ノ宅地）報作セ
ラルル分寿美枝帰ル明日調印提出ノ筈
公邸ヘカール家屋税上半期分拾弐百弐拾五円ヲ小林ヘ
渡ス貸家償却九千六百円ト退立セラレタリ（後出
六千円、赤屋九千円）

発信	受信	着記	発記
		暑雨	暑雨

検事平田富氏
共産党事件傍聴
工業倶楽部
午後四時ヨリ

十九日分

午前十一時半当社表彰実施夜ヨリ川那ノ宅
午後一時北洋漁業会同ノ開ク三六七川商事会長ト
松茂スル処アリ
今十分製鉄会社ノ重役会ニ列ス
四時半辰ヒ北浜浅野ノ宅ニ於テ
ヒ十時半帰宅携ヘル処リ
伊達某ヲ訪ヒ
海軍大将ニ
帰途ニ

發信	天氣 晴	發信	受信
	雜記		

失業防止委員会
午前九時ヨリ相生町
ヘ集合ノ事
二十四日ヨリ延期

本日気温八十六度十時頃神戸ノ島村本店ヨリ
内出男次太郎女三男 ト共ニ来訪
十一時半ヨリ社会事業協会ニ於ケル延寿実会(家庭事業ニ関スル講習会)ニ出席ス
五個ノ限度ニ無利息ニテ貸ス件ニ付内談アリ一時十四分帰社
松村善太郎氏来社
午後四時退社帰宅

發信	天氣 晴	發信	受信
	雜記		

失業防止委員会
午前九時ヨリ相生町ヘ集合ノ事
産業奨励委員会
首相官邸ニ於ケル
会合
午時 無

失業防止委員会ニ出席ノ為メ午前九時ヨリ相生町ヘ集合ノ事

振興事務所ニ於ケル
会合
午時 無

朝九時五十分内相官邸ニ赴キ失業防止対策ニ関スル会合ニ出席ス
失業救済ニ関スル小委員ノ作製セル
案ヲ浅ク浅ク修正スルニ至ラズシテ
午後散会ス
会後三宅川氏ヨリ日雇労働者
統制会ニ関スル懇談ヲ聴ク
失業防止委員会ヨリ帰途
家庭事業ニ関スル講習会ニ出席ス
帰リ来ル
午後四時頃帰宅
仙石氏ヲ介シテ表面依頼アリ
五時帰宅
ビールヲ飲ム
夜睡ニ就ク

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天氣 晴 寒暖 八十九度

十一時半ヨリ社 岡上麟共氏面会
午後一時田中支頭伺ヨリ電話ニテ水ノ集ル位ニ
テハ明治大帝御像奉安所板張賛金募集
ノ件ハ我予定ノ如ク天祖神社奉拾ノ件
ハ我予定ノ如ク中岡坂本ノ御像合様ニ決
ニテ午前仕事ハ引ケ申置ケリ
午後二時半ヨリ部会社童役会ニ列ス
八二時半帰社四時半退出其儘倶楽部ニ入
リ五時四十五分山口ヨリ残リ今夕ノ客者 青為休暇
仙石休暇 仙宮満鉄理事(中山) 其外男女主役
余ト武田庄雄氏 助勢 岸田幹三郎 楼本(正作)
三宅川又 松田ノ六氏ヨリ余興ヲ賜ハリ
(余ハ病ノ為)ヨリ月十八浅草着人トナリモ疲労ノ
兵庫僑入ノ一幕ヲ画シ夏季ヨリ
一時ニ到リテ寝ニ就ク

大伴坐人脇人鏡ヲ鋳ル(天平三) 由井正雪自殺ス(慶安四) 河井継之助長岡城開城ヲ陥ル(明治五) 大石内蔵ノ敵討(元禄一四)

天氣 晴 寒暖 八十度

午前九時ヨリ社童役会ニ列ス
午後一時半ヨリ社童役会ニ列ス
午後二時半ヨリ社童役会ニ列ス
午後三時半ヨリ社童役会ニ列ス
午後四時半ヨリ社童役会ニ列ス
午後五時半ヨリ社童役会ニ列ス
午後六時半ヨリ社童役会ニ列ス
午後七時半ヨリ社童役会ニ列ス
午後八時半ヨリ社童役会ニ列ス
午後九時半ヨリ社童役会ニ列ス
午後十時半ヨリ社童役会ニ列ス
午後十一時半ヨリ社童役会ニ列ス
午後十二時半ヨリ社童役会ニ列ス
午後一時半ヨリ社童役会ニ列ス
午後二時半ヨリ社童役会ニ列ス
午後三時半ヨリ社童役会ニ列ス
午後四時半ヨリ社童役会ニ列ス
午後五時半ヨリ社童役会ニ列ス
午後六時半ヨリ社童役会ニ列ス
午後七時半ヨリ社童役会ニ列ス
午後八時半ヨリ社童役会ニ列ス
午後九時半ヨリ社童役会ニ列ス
午後十時半ヨリ社童役会ニ列ス
午後十一時半ヨリ社童役会ニ列ス
午後十二時半ヨリ社童役会ニ列ス

太田道灌刺殺さる(文明一八)京阪間道路開通(明九)富山県に電灯点火(明一九)、夏目漱石日記及び(昭三)

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天氣 晴 寒暖 風位

午後一時半仏名祝式来庁白石氏提出ノ計業市ヲ
会シ夜ニテ整理ヲ終ヘ余ノ意向ヲ話シ置リ
午後五時首相官邸ニ於ケル産業審査会ニ
臨ミ議日首相挨拶ニテ造船統制ノ議案ヲ
御委員長説明ノ通リ一決ス
閉会後濱口氏ト共ハレ首相室ニテ
両説ノ意見ヲ交換シ夕刻某地ニ於ケル会合ニ
臨ミ十時過帰宅

暑気強シ
午後一時半過独リ市役所ニ赴キ税金
トマトヲ、唐茄子ヲ満載シテ帰宅町田、三件其他
ニ応ス

天氣 晴 寒暖 風位

午後二時ヨリ産業審査会ニ
臨ミ十時過帰宅
首相ト意見交換

十一時半出社
午後一時半仏名祝式来庁白石氏提出ノ計業市ヲ
会シ夜ニテ整理ヲ終ヘ余ノ意向ヲ話シ置リ
午後五時首相官邸ニ於ケル産業審査会ニ
臨ミ議日首相挨拶ニテ造船統制ノ議案ヲ
御委員長説明ノ通リ一決ス
閉会後濱口氏ト共ハレ首相室ニテ
両説ノ意見ヲ交換シ夕刻某地ニ於ケル会合ニ
臨ミ十時過帰宅

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

今朝仙石満銭候来 帰仕ス十一月頃ニハ帰ルトノコト
午後三時家庭手務ヲ了シ其ノ儘 訪ヒ 白石氏宅
待機理ヲ仙石氏ヨリ正式ノ交渉ヲ告ケ 自個ノ意
見ヲ開陳シテ其ノ意ヲ諒タリ
帰途 其ノ知ラセ ニ依リ帰宅
六時頃ヨリ会議 東京劇場ニ評判ノレビューヲ観ル
劇場ヲ会場トシ大ニ盛ンナル催シ
レビー八月始メヨリ大入満員ノ体ニテ来月十五日迄打続
スル由 近来 帰シ見ル 壮観ナル舞踊ニテ女
優百五十人ニテ 観ル時ハ十七八ノ処女ノ
踊シ

午前十一時半ヨリ社
奔為翻訳校閲来訪
午後白石氏ヨリ交渉ノ件ニ付来訪 仍而第ノ
事ヲ行ヘ自分トシテ態度ヲ決スル旨ヲ告ク
奔為ノ負債ヲ弁ス 奔ヨリ相当税(弐万五千円)ハ
有金ヲ以テスルモ尚金ノ負債ハ 倉地処分
ノ上ニ支払フトシ其ノ何ヨリノ負債ハ三万ニ弁シ欠ツ
其残金ヲ 倉ノ
御宅及敷地ニ 抵当トナスト ノ人異議ナシ仍而
尚ホ両氏仙台ニ赴キ 其趣旨ヲ奔為ニ交渉スルト
ス
五時頃ヨリ帰宅七時半ヨリ 交渉 其ノ(内相)ヲ弁ス
自ヒヒ訪問 仍斗時
間ニ亘リテ意見ヲ交換ス 内相多年政党トシテノ
明トラハレ 張歩 ハ 貴院ノ修正ニハ不十分ト
ルモ 賛成スルト明セリ 十時半帰宅

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

宿直 所 | 長 | 課 | 係 | 記 | 校 | 閲 | 発 | 逓

朝十時頃上酥井、白石多士良両氏来訪同上氏
再び仙台へ赴き交渉の結果談判纏まり敵金五百円支払の条件にて
昨日帰社せるにつき依て出社し上司
並に重役に十一時半出社
午前会社信託会社常務田村秀実氏を訪ひ白石氏
被害の実情申出で貴社より仙台へ金弐千円貸与の
儀懇請せる旨人(依托社会社取扱にて)を以て申入れ
たる後貸借の手続を自分に代りて取計ふ旨ライラ係
より白石氏へ仙台にて直接交渉の上仮契約
同上酥井氏来り白石多士良氏より金書を以て金
五万円也の支払要請に付八百円の内弐千円
当時現ナマ其他四月五日支払の約束にて金
策中なる旨申出で
午後七時川井氏来り土地売買の件に付
松村氏外数名会合協議の上十時半
散会

弐輪の花のしたえもさびしみつ
君と恋ひてや何を語せし　鏡田雪ろろ

宿直 所 | 長 | 課 | 係 | 記 | 校 | 閲 | 発 | 逓

午十二時七社
白石多士良氏来訪の為来社
右同氏滞在中外国通信に従来入れ
居たる士良宛の利用されもの方り
白石多士良氏同上酥井ト共ニ田村信託支店
会議貸借手続取極の為メ来訪
午後四時退出去る為朝鮮辺督の命を受
け訪問すれど帰会例なり
夕刻同上酥井氏より土地売買の件に付
松下本氏外数名会同方依頼あり
時半後四時川井氏来り土地売買の件に付
酥井氏と会談会社に係る売買の件に付
協議同十二時半散会
日午後二十四時迄六百円旅費渡す事
午前十時半頃より来訪
依托来り
小田正三ト(休職)ハ

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天候 晴

寿美今朝九時東京驒発、春、梅、貴未ヲツレ箱根別邸ヨリ

午後一時吉祥寺ニ到リ公斗時半 森川未文人其男及印象ノ四人未荘暫時ミシテ五十嵐豊山ヲ伴ヒ連来星邸ニ暑中見舞ノ為途茶室并庭園見物ノ為来荘今時ト前後シ未荘ヨリ々団ロニタリ女伴連ハ見物ノ上土産ノ烟ノトマト大、苺千、唐大黍等ヲ呉ヘテカヘス森川夫人ハ五時半迄千駄ヶ谷ニ居残リタリ一行ヲ自動車ニテ吉祥寺驛ニ送リ七時発荘帰宅夜雲徳ニテ寿美ノ慰労ヲナセリ

天候 晴

前耀牧茶主許ヨリ仮為金借ノ返済ノ為来ル

中須賀叔母ヘ金弐百円ヲ送ル

朝十一時叢林半右次官松村君（帝氏ヨリ職文ノ告別ニ青山斉場ニ赴ク次官ハ小本逢祖男ノ女婿ナリ

十時半七社園ヨリ麟祥氏伴ヒ来荘白石ヘ曾根金ノ残金八百円（八百円、三百円）ヲ受ケ内五百円ヲ日寿生命ヘ借金ヲ皆済ス三百円ハ春為ロ皆借リヲメリヲ後岡村秀実氏白石備金ノ為来荘ス信託証書ヲ持参ス信託証書ハ返納先ニ返ス

小瀬幸猪尾中須ヨリ叔母家計費弐百円ト坂内屋ヘ書面ヲ村ヨリ送ル

床次前氏ヨリ屋敷代金弐千円ヲ送ル

床次前氏ヨリ屋敷代金弐千円ヲ送ル

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天候 晴

午前十一時半社
午後会長ノ沖田村秀実氏ヨリ会人ト注意ス
無届トヨリ自石多生朝氏ヨリ会費一取ニテタリ
ト報告アリ
北洋漁業大会ノ件ニ付三宅川会長高橋ガ及
両書記ト注意ス処アリ
午前四時半退出帰社服ヲ改メ上郵務局ニ
赴キ祈氏会合ニ陪席 十時半帰宅

天候 晴

朝十一時半社ニ昨日元箱根ニ於テ知リ合ヒタル稲田医師ト
会ヒ之ヲ三好書房ニ帰来社ニ於テ近況ヲ聞ク病
状ヲ聴取ス
三宅針業大会ノ件ヲ協議ス
依頼状依頼費加代金弐百五十円ヲ受ク
午後九百六拾四円ヲ三菱銀行ニ支払フ
午後二時半発駅ニ行キ浅津ニテ直田医師ト箱根ニ
向フ鉄水ノヤドリ湯ニ行ト会ス五時二十五分湯ヲ
引揚ケ来宅ヨリ三時五十五分同ニテ帰宅涼ヲ得
リ神気爽快ナリ夜今月満ヒ(十二日)
ホヒヨリ空ヲ心モトなやニ仰ヒ木間ヨリ
月行ノ流ル
山の端の月ヲ洛ル木ヲ化テ教ヘ度ナ
ホヒトリ夏の夕ベ
夜今夏若ト洋暮ヲ訪ハス 二伸一枚

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天氣 晴 寒暑

午後五時辞差し中ノ宇垣陸相ヲ訪ヲ(兄)ノ別荘ニ訪ヒ壽美子作リノ高山植物ノ金彩ヲ賜ル陸相内閣ニ入閣ノ際ハ牛耕二町始ント死線ヲ越ヘタリ今病癒リ命ヲ全フシテ此地ニ辞差ス

鬼神モ恐レヨ〳〵ヨキ丈夫モ病ノ敵ヲ拒ノ術ナキ

豫テノ病牀ニ苦アランヲ恐レ主人ノ止ムルアルモ二十分十ニテ辞去

月光ミテ更リ夜半ヲ告ルヨキノ客ノ外アルヨシ

天氣 晴夜雨 寒暑

主秋暑気強リ蒸シ暑シ

我庵モ波ヤラモ秋ノ音信キテ庭ノ萩陽花色ノ初リヨリモ

明日ヨリモ残暑ヲ忘ヲ日カキヨリ夏モナシ〳〵ヨリ

栗ノ実ノ熟スルモアルヨリ稍ヤ秋ノ山風

秋ヲラ一ヒラ〳〵ト和ヌル夕立ノ雨〳〵ノサヒヒラ〳〵ヒ

夕刻直田ヲ伴ヒ散歩田中住ヒテ行ノ杖二本(二円五十銭ト二十銭)参萬年屋ニ寄陽ニツ(二十銭)(代介ハ上根生ヒテ購フ

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天候 曇

昨夕而今朝暑
午前十一時宿所床払来訪
午後二時半島村金治郎夫人来訪
深山さと子もデヤスのこと色と工ロとへ
連累となりを
此夕元箱根芦ノ湖ノ燈に舟流しとり

天候 晴

午後四時直田ヲ伴レテーブルニテ上陸罹災山大海
岩道最初ノ掛茶屋ノ手地ニ暫リ冷ヲ入レ引返シテ
道丁分院ニ泊デ五時頃帰荘
夕ぐれのたゝずまひ浅間山（ベニトノト）
某おさのほる十六夜の月

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天候 晴
寒暖
降雨
降雪
交信
発信

十前十時四十分 直田ヲ供ニシ芦ノ湖見物ニ社長ヲ訪
問スル筈トシテ例ノ宮城野荷物(箱両台ニ)竹木公庵好
徳花生壽美好 長楊枝入ヲ持参ス
社長別邸ニテハ雛ノ茶盛ニテ心入ノ弁当ノ馳走アリ壽
美同伴ノ案内ヲシテモ病ノ故ヲ以テ断リタリ依友壽人
主伯主人ハ天神下ニ共ニ様子セル 食事終リテ主伯ト
一石ヲ囲ム敗戦 社長ノ病状大ニ回復セラレタルヲ喜ブ
此日富嶽ノ上半雲全リ雪ノ頂上午ニトル仰リ様行地主
走鏡トテハ登山者ヲ見ルモノトタリテ 余ハ壽ト石室ヲ
視ル已
食事後一睡ノ後 主人ハ夫人及伯友氏トゴルフ場ニ赴カル余モ
さそう依頼ノ四時辞シテ帰荘ス往復共ニ二千ニリ自動
車ナリ(片道九粁) 蒼合而模様リニモハ時雨雲両月ヲリ
梵ラシテ白雲ノ頭ヲ不二ノ根モ峠モ明キテ
目前(まのあたり)ヲ見ル

元の使者を接多に多様る 新に公法認証人語公法制限定 (明治一九)

天候 晴半曇、
寒暖
降雨
降雪
交信
発信

昨日未九州方面ニ颱風発生ノ報アリタルヲ以テ本日ノ天気ヲ危ブマルモ六時起床ノ際ハ雲ナク依テ冬ニ富士登ノ自動車ヲ雇ヒ六時ニ出発スルヲ以テ湖畔ヲ決行ス 朝七時半ニ支ヘタル七時ニ帰荘ス
件ハ壽美ノ外直田貴志ノ両人ヨリ 北行ノ補遺ノ様ニ詳シ
山中湖 不二ノ根ヲ包ム秋勝ちなり行キニ三日
月ノ湖
湖畔 自動車ノ徹モカ松キ梨ノ原車ヲ染ム湖
ノ風光
浅間神社 若カモー頃ヲ偲ブ小富士福普茶ノ
乃浅間ノ参
吉田口 大鳥ノ直行ニ過ギル吉田ヲ右ニ
さまもなて海ホし
以下 補遺ノ欄

富士周遊の紀行(京都一九) 東京市会議員の公職追放令(一九三〇) 東京市会議員の公職追放令(一九三〇)

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

昨夜半より雨朝来益天下
朝八時直ニ帰京
十時過岩倉家ニ夫人来訪
深大寺神ノ近郷如長より正六神輿ヲ渡ス祥
例アリ

精進湖の眺き
パノラマ台 此あらた描りても見む パノラマ台の右ニ
る五湖の眺を
五湖の美を一目ニ収むるハノラマのうたおた 裾野
(平地文)の誇り
本栖湖(見木井) 千代を屋一のみのあやなきを見不
井アイヌ種族の住し井ふも
座上ニ千木を載せたる萱葺も神代なのゝ
しおもらめ

晴

終日為ス事モナシ

五湖廻リノ歌
河口湖 敷島の松を(たて)て雨煙り富士の頂雲
かすめ行
鵜の島(石蕃茶店ヲ)神代も鳥の糞の色ニ白こが
もて人の住みたる点ハ如何
茅の茶屋の景色ニ気も晴ま千舟走
やき河口湖
をちこちのキャンプ住ハ若者の午餐(ひる)の
用意ニ水運ビ行
本湖 舟遊ビ水ニおける 深さ ニ心もきき
ての湖ニ
精進湖 ヌきとおり湖の景色ニ方もとも不二の
影ものこりて面白キ

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

晴

前日全様
三食ヽ半欠かぬ矛乍ら勿祝
おしも推て知るべし
午後七時頃ヽ半頃ヽ就ク
翁三重ヽ箱ヽ氏ヨリ枝
杉ヽリ
夜分皆本氏ヽ人来訪
黒ぼこヽ松五ヽ栗山の草稚ヽて盆
景ほくヽ里画ヽたのしむ
明星の山の端上る片ホきの月欤
燐蟲(ホタル)のおゝ

晴天

本日午後三時半公園ヽて実採ヽリ例ヽヤ仆天気ヽて戸女群集大ヽ賑ヘリ余モ散策ヽて其景況ヲ見ル帰途公園入口ヽて内田庫尚伯ヽ合会ス尾張ヽモ毎年此日会セバヽて始ヽト思シ公園ヲ実採ヽヽ欲ヘ足那冷ヽキ秋晴ヽ十八日ヽ

山本直文来宅ヽセヽリ来ル
大文字ヽ点火モ晴天ノ為メヽ直後無行セラヽリ打揚ヽル花火ヽ音ヽ清ヽキヽヲ山ヽ点火ノミヽ
ヽヽリヽ
明星ノ空ヽ姿ノ大文字揺ヽ動ヽ感心次ノ戸
生雲ヲ送ヽル山ノ大文字途ヽあのヽまヽとゝゝほヽ
松火明(タイマツ)
○汐ヽ竹ノ空ヽ消ヘリヽたそかれヽ心せゝ
蛍(又ハ寒蛍)ノおゝ

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天氣 晴 寒暖 昨夜未ニ刻ノ地震ニテ目ヲ覚シ
其後五時頃相当大ナル地震アリ電話ニテ東京ヘ
問合セタレド全様ナリ気象台ノ報告ハ海ニ水道
震源地ナリトノ事ナリ

五湖四リ
青木ヶ奈(夏観六年正座八百大松四年燈火)
千代近ノ茶銭もおかの松し海を右木ヶ奈と
(七五もの)
瓜小 騒ぎを聞いてゐて瓜六も今ハおり
程となりまた
婦宿泊候 考きねるゐ婦ニ来りゐ銭花ニ
而ゐも男を以幸山をひきる

天氣 晴 寒暖 昨夜ニ刻ノ地震ニテ目ヲ覚シ
其後五時頃相当大ナル地震アリ電話ニテ東京ヘ
問合セタレド全様ナリ気象台ノ報告ハ海ニ水道
震源地ナリトノ事ナリ

朝十時頃三吉(二女)来訪 今ヨリ土曜ニ小山明朝帰
京ノ由
午後四時三吉別荘ニ司牡丹ニ瓶ト着ス 村井氏
氏夫婦ト玄庵ニテ慶楼ニ行キ好ノ座敷ニ
美食ヲ遂ヘリ 今朝ノ庭園次第ニ雅致ヲ加ヘ来レリ
夜半中ニ雨ヲ催ス 夜ニ入リ来訪

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天氣 晴
寒暖
記事

朝十時頃寿美山本、貴志、教椎、教太郎全道大東し却キ久枥ニテ全村狩得ノ為ニ指シ山ノ爪先ヲ登シ一時半着庄ノ下ノ一日程ノ今日も蜂住而小さき山路汗ヲ流さりき

耳なき一山ニ登ル年のみ深山遥きニ来もすかきぬ

天氣 晴
寒暖
記事

今朝より門前ノ路面コンクリート打ニカヽル者太郎外人夫五名就業山本久教太郎教椎助勢ス

朝十時松永安左衛門氏来訪

午後五時宇垣陸相ノ家ヲ訪問所中し付ニ陸相ニ模抄ニテ落ル

在小岩井農場ノ英断男正書面ニテ白石援助ノ願ヒヲ報告ス

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

冠 高 晴
発 卯 晴 ほ、

午前八時廿二分ノ電車ニテ下山ヲ出テ九時廿十分発ノ汽車ニ乗リ十一時半東京驛着ス仍テ

座敷ハ昨夜半ニ降リ而降リ止テ今暁牽雲山ヲ顕シタリトテ湯本ヨリハ而ノ降リ名ノ模様ナリ大磯アタリヨリ天気次第ニ晴シ

北夜ヨリ雨ノ降ラズ箱根山下ヨリ麓ハ大ニ降リ居タリシ

三島ニ宅川、弁蔵ニ会長ヨリ面会中ノ報告并ニ青木忠助ヨリ水戸来状在明治天皇ノ尊像ヲ造ル件ニ付テ三井同族ヨリ室田義文氏ニ交渉ノ依頼ニ付テ

氏ヨリ就テハ人組織ノ件会スベキ旨ニテ田中伯ヨリモ同様ノ有志ヨリ面会アリ而シテ附金額ハ国民ハ弐万円ノ会費ハ弐十円トノ模様ナリト

加ヘアリタリトノ報告アリ

四時頃ニ箱根ヲ発シ夜ニ入リ和服ニ改メ茶地ノ会合ニ着ス

冠 高 晴
発 卯 晴 ほ、

秦神社ヽ献百円ヲ附

午前十一時半ヨリ社ニ署名ヲ依頼セラル

午後一時頃ヨリ不参催促ヲ兼ネ助心并ニ同区新吉ヲ外一人来訪同区ハ秦神社ヘ附金ノ勧集ヲ為メ

卯ノ刻ヨリ坂本氏会場ノ吉本ヘハ足ト共ニ船田一雄氏ニ引渡キ其活ヲカシム

資料保存ノ為メ報銭并ニ製糖統制ノ意見書ヲ印刷ヲ了ス

三六七川モ来会ス仍テ日暮迄ニ対策ヲ協議ス

三好長禧ヨリ電話ニテ報告アリ

料取ニ付キ出テリトテ不参

四時頃ニ帰宅

茂一ヨリ春ヲ届ケ来ル

夜ヨリ雨ノ降ラザルコトヲ記ス

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

気圧 晴
寒暖 九十五
検印 受信 発信

午前十一時半出社
三橋倉庫事務川見
午後板本二番町さ李助作西氏未訪
倉成文太氏未訪
午後四時辰出帰宅
今三十分池ノ端浅野屋ノ会合ニ臨席十時半帰宅
凡そよく沙の蓮葉に散ちて二雨ほしき夏の夕べ

気圧 晴
寒暖 九十六
検印 受信 発信

朝十時頃秀雄校より見え
今時鮎川美介来訪
午後一時半吉祥寺ヨリ七時帰宅
在相振共ノ開時別邸ノ社長ヨリ中凡ノ祝トシテ和菓ノ湯呑斗個并ニ義塾ノアスパラガス壱箱ヲ贈ラル即夜枝村ノ作成テ出ス
今日ハ寿美ノ誕生日赤飯ヲタク

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天候 晴 寒暖 卅九度

社會の今日

發信 受信 發信 受信

今朝八時町田次相ヨリ電話ニテ九日坂野式ト共ニ会見申込アリ承知ノ旨返答ス 公時太村添太郎氏廿二日午後八時頃ノ列車ニテ突然一泊ニ来ル由ニ付十時公式郎ト共ニ驛ニ出迎ヘ案内シテ帰ル 野末(忠)アス公部ヲ傷ル会人ニ後十時帰社ス 同断ヤリトゲリ

午前十一時半出社

午後弐時双葉、吉本両氏来訪スラグ五製ノ見積書ヲ交取ル

三時半麻布櫻田町山科洪基式郎ト共ニ来ル 日日塾海ニテ死去セル金式ノ病前ノ模様ヲ話シテ金東町二四川上直ヲ助母重死ニ付平川ヨリ述ベ電前ニスカバリ川上氏葬ヲ営ムヨキヲ在相居ル 面会ス 本日ハ都合三ケ処ニ不辞ヲ述ベタリ

夜分眞石文四郎来ル

天候 晴 寒暖 九十二度

社會の今日

發信 受信 發信 受信

昨ヨリ来ル本日モ亦暑気強シ十一時ヶ社

午後ノ時三十五分青木岩雄氏(米雅長子)ヒトル来ル 飛テ倫敦向ヶ発ケ倫果陽ヽ見込ル

白石喜七氏来訪今氏ノ話ニヨレバ岡ニ麟兵衛白石ノ助文ヨリ雑貨ヲトシテ七十円外ニ壱万五千円ノ出ヲ五千円ニ遣スアリトノ手ヶ打策シ午深リ注意スル処アリ帰後一切自己其向ヶヨリハレト伝告ス

松村亀太郎氏来社夫村本月分文払不足ノ処午前中ニ払ヒ旅費ヲ添ヘ遣ル

午時半辰出

清地ニ行ク 森作蔵ヲ訪ヒ案内

大手々々ヲ口駒ニ乗ル

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

死亡者ノ分
出産ノ分

寄留	出産	死亡
届出	八ヶ	量
届出		山科時松養女
届出		自宅各別式

本日山科氏ノ告別式ハ午後ト思ヒシニ改メ午前九時ヨリ十時迄ニ相済ス様ニ為メ会葬ハ不得ス不本意ナリ

正午四時頃ノ雨夕雨雲収ニ来リボロ〳〵降リ来リタルモ幸ヒ葬列ノ際ハ降ラス出棺ノ際ヨリ降リ出シ葬場ニ着スルヤ降ルコト止ミ葬式ノ時ハ晴天ニ帰宅ノ時ハ又降リ出シ夕方ニ至リテ晴ル

村雲ノ掛ルモ分ラヌ暑サモ去ルト云ヒナカラ依然タル夕凪ニテ暑シ

死亡者ノ分
出産ノ分

寄留	出産	死亡
届出	七ヶ	量
届出		吉村氏葬式
届出		青山葬場

昨夜半ヨリ雨降リ出シ暁ニ至リテ止ム為メニ冷気ヲ催シ秋冷初メテ蒲団ヲ用ユ

吉村利之来訪

午後一時半青山葬場ニ於ケル吉村源太郎氏ノ葬儀ニ会ス

耶蘇基督師ハ海老名弾正氏ヨリ式終リテ午後三時ヨリ一般ノ告別式ニ移ル会葬者約千五六百名ヲ算ス後半生ハ農事、基督教組合ノ為メ大ニ尽ス所アリシ故ニ会葬者異数ニ多カリシト見エ式場ハ勿論門前ニ至ル迄人ヲ以テ埋メ尽シ殊ニ此方面ノ会葬者異数ニ多カリシ為メ式場ヨリ墓地ニ至ル迄ノ道路ハ悉ク黒山ノ人ヲ以テ埋メ尽シ殊ニ墓地ニ於テハ立錐ノ余地ナキ迄ニ詰メ掛ケ三ヨリ新宅ニ至ル迄ノ道路ハ会葬者

天氣 晴 寒暖 八十二度

午前十一時半社
山口銀行坂卿並通弁来訪
銀行事務山口県宗旨ヲ旭キ山口銀行件合ノ廉見ヲ聴取ス
星一氏来訪来客中面会ヲ謝ル
白石良吉氏来訪同上藤蔵ヲト交渉ノ顛末ヲ聞ク
同上ノ返金ヲカエンゼガル模様ナル報告アリ
重智役方ヲ注意ス今時飯倉ノ卿宅ヨリ
処置(十七万円位ノ件ナル由ナリ
ハ様ノ模ス
四時半帰宅和服ニ改メ六時山口ヨリ
野坐迎ニ来ル代表トテ山口銀行件
合ノ次第トシテ銀行係ノ者張美ノ交渉アリ来賓
ノ上返答スルヨリ
後置相下基次第ニ面談ス
午前十一時退社

天氣 晴 寒暖 八十四度

大日正午吉原花行ヨリ桜綾ヨリ報知有
木ニ寄合桜ハ六十月二十日午前五時
明夕大阪ヘ入リ今朝来京ノ筈未
ダ到着セズ
午前十一時半社
河村駿吉ヨリ来状江水電一キロ五厘以内ニテ竣工
確答セントリタル旨ノ報告アリ
四時退社帰宅
今朝病症寿美ヨリ明夕五時帰宅ノ報告アリ
昨日ヨリ一昨日ヨリ
靖蛙追小下供お迎ニ
坂端の日ニ生ノ花ヲ
夜分萩原善六氏ノ書面着
氏朝志祥手引卸米月ノ仕賀文払ノ為計百圓外ニ
小林筑ヨリ帰ノ伺料八拾圓ヲ小林ニ交ス

晴 夜半雨

午前一時半 [illegible] 何ヶ岩坪男寧ヶ訪フ下係未屋ノ枝
場ヶ訪キ不在宮奈我男寧夫人ヘノ挨拶ヲ依頼シ去
テ栗陽ヶ老母ヲ看シ再ヶ池ノ端ヶ還リ不在他
内弁天横内ノ矢福寧ヶ於テ (正若今ヶ倫ヶ十時
半帰宅

川蝉の花人ヶ蓮業悩ラサル
帰宅後今夕帰京ス丸妻芙ヨリ自今退山後ノ話
アリ又半腹痛不例夕餐ノ無茶花ヶアテラレタ
ルガ如シ騒而布団ヲ敷トシテ至ル

今日別れたつ會ひ見たお友どもも
思へば遠し雲一ちぎる

露しめり

九月 小

長き夜や千歳の後を考へる 子 選

一日 (陰六時二十九分)
二百十日 八日
露 十二日
彼岸 廿一日
二百廿日 廿四日 (朝三時五十分)
秋分 廿九日
社日

野良の初秋

うるみ松山 法師温泉
夏過ぎの候とお答ひ、
盛夏のころ見舞ゆけば、
残暑お見舞ひくる
お盆の頃始まるといふいい。
夏つばめ鴎の風は
鳴子にかかる雲ふ、
稲の穂波ろころ織ろた。

長月・木染月

秋社

月相

満月 八日
新月 廿二日
下弦 十六日
上弦 廿九日

綱一葉 嵐の収まった明くる朝、大空に濃青に晴れわたって、かすかな風がそよいでゐる。後暑の日はまだ暑いが、秋はもう動いてゐるのだ。家をめぐる大気は、水のやうに軽く、冷やかに、夜鉢の燈火も親しく、なつかしい。庭のダリヤ、垣根のコスモスは、明るい日の中に花咲いて、稲は黄に、木の葉も色づき野の秋は豊かに賑はしく飾られる。月白々と輝やいて出た夜は、初雁が一聲、空を横きつてゆく。

行事

一日 各学校始業・鹿鳥祭(宮城)・大震災犠牲者記念日・関東震災記念日・神皇苑八朔祭
二日 鎌倉円覚寺開山忌
庚申
上州太田子育呑龍開山忌
重陽節句(菊酒を飲み邪気を祓ひ・後の雛)
富士閉山
二科美術院等の絵画展覧会開かる
芝神明生姜市・日蓮上人法難会・笠地忌・
甲子
乃木祭
芝大神宮祭(四日迄)
神田明神祭・横濱山王祭・石清水・鎌倉・薩
崎各八幡宮祭(勝敗は八幡宮には無本祭神事にかなる事第一とす)
向島秋葉神社祭(十八日迄)・己巳
鎌倉半僧坊大護現祭・京都大悲山縁日
二十六夜待
正岡子規忌・鵜島祭(六日)
彼岸入り(行事は中日を以て二六阿彌陀詣(彼岸の頃は日没が真西に沈むので、この日を選んで参詣する)
秋季皇霊祭・秋季神社祭
藤澤遊行寺開山忌(四日迄)
秋季皇霊祭・秋季神社祭
亀戸神社大祭・鬼貫忌・社日
日前祭(紀伊・国懸祭(紀伊)
各地不動尊開帳(開帳には必ず参詣)

動植

季寄 時候 露・結鈴・稲刈・名月・桐一葉・稲雀・秋の雨・鶺鴒・鳴子・案山子・秋の川・落し水・秋の山・初雁・渡鳥。
花時 木犀・萩・海・葛・四季咲杜若・水引・鶏頭・木芙蓉・我木香・睡蓮・蜀葵・熊蟬・蟋蟀・落鮎・かます・ひしこ・かじき鮪・小かれひ・鰹・鯊・唐の芋・八ツ頭・蓮根・牛蒡・蕪菁・きくらげ・梨・銀杏・柘榴・栗。
外與 秋ばえ 籠の蟲から動く。二科・美術院等に絵画展覧会くべく、明月賞すべく、老に名高き信貴山の秋色も捨て難い。六阿彌陀詣り・八幡宮参詣。旅では越前の永平寺に雲水修業の有様を探るもよし。善光寺の法要に石童丸父子の墓を弔ふも彼岸の善根として宜しい。豊年踊り見物。はぜ、すゞき釣り。鳥賊みみて野は是より海紅葉の季に向ふ。

はぜ 産卵期後ごろ・いしもち・たこ・あなご
太刀魚・鯛・黒鯛・すゞき・せいご・こち・ぼら・あいなめ(あゐかの子供)

釣場所 東京附近では大井鮴・中川尻・葛西・羽田新宿近くは多摩川流域は、たこ・太刀魚などの遊漁に適し、深川尻・綾瀬川尻(堀切の宮)・隅の海岸では、はぜが盛んに釣れる。

九月月釣暦

内運 名月に供へる芋の葉・芒・団子・栗・柿・みつば・茸類の料理・牡丹芋・蓮根の煮物・蕎麦・紅葉・銀杏・柿作物の除草中耕・施肥・害虫防除。

冬の準備に取りかゝりませう。

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天候 晴 寒暖計

欠席 遅参 早退

休業日

昼夜兼行にて印刷す

編輯人 鶴村 鶴助

著作権者 高知市立自由民権記念館

東京青森間鉄道開通（明治二四）　開業大震火災死者十萬（大正一二）　花柳病予防法施行（昭和三）

天候 晴 寒暖計

欠席 遅参 早退

休業日

昼夜兼行にて印刷す

編輯人 鶴村 鶴助

著作権者 高知市立自由民権記念館

震災ニ関スル勅令（大正一二）　関東大震災　震災手形割引損失補償令（昭和二）　昭和恐慌（昭和四）

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天候 晴 寒暖 記事

午前十一時半青山斎場ニ於ケル澤田牛麿夫人ノ告別式ニ会葬シテ本社

午後一時半松田製鉄事務ヨリ鉄鋼用銑ノ上作件ニ付大蔵大臣ト会見ノ順序ヲ協議ス

青木、三井両常務及永保理事列席ノ下ニ米国コーブルゾソート、コンパニー ガ五百万弗ヲ以テ平炉ト設立セントスル分条会社株金（五十万円）引受ケ方ニ付キ協議ノ意見ヲ聴取シ且意見書ヲ徴スル筈ニテ

四時退社

天候 晴 寒暖 記事

午前九時倉成支本来訪ス村上塚原未ダ成績ヲ明ラカニスル

十一時半出社青木常務ト根岸ト池田成彬氏ト依頼ノ国幸社（千住製絨所）建築費ノ件ニ付キ協議ノ上池田氏ト俥ヲ並ベテ池田氏ハ三井銀行ニ山口支配人ハ銀ノ件ニ付青木氏ノ意見ヲ叩キ氏ハ併合先ニ於テ三井ノ希望ヲ容レ得ル様ニ賛成スル事ヲ申述ベタリ

午後弁護士会ヨリ来訪行士ト面会シ報告ヲ聞ク

イスノボツシユヨリ朝鮮水電化学工業並ニ紡績ノ営業ニ付三井ト協力及川村駿吉氏ト会見ノ席ニテ工ノ営業ノ概況ヲ詳細ニ説明ス詳細ハ明日三井氏ヨリ報告アルベシ

午後七時ヨリ築地精養軒ニ於ケル澤田牛麿夫人ノ告別式ニ会葬シテ本社

午後一時半松田製鉄事務ヨリ鉄鋼用銑ノ上作件ニ付大蔵大臣ト会見ノ順序ヲ協議ス

青木、三井両常務及永保理事列席ノ下ニ米国コーブルゾソート、コンパニー ガ五百万弗ヲ以テ平炉ト設立セントスル分条会社株金（五十万円）引受ケ方ニ付キ協議ノ意見ヲ聴取シ且意見書ヲ徴スル筈ニテ

四時退社

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天候 晴 寒暖計

午前十一時十分出社理事会ニ出席
午後二時三菱銀行ニ於ケル会社株式売買ニ関シ
当行ニ於ケル
松村竜太郎氏ヲ訪ヒ其ノ件ニ付未タ
アレコレスルノ好ミヨリ後日ヲ約シ
岸田、青木、永原三件ニ付テハ
勧告アリ而ホツト一息ヲ付キ
断ノ材料ヲ整フルコトヽス
午後四時半ヨリ志保花行ニ川原キロサンセルスヨリ
欧州ノ旅ニ上ラントスルニ先ダチ
送別ノ宴ヲ開キ呉レタルニ付
五月卅日立川
見ユ)式ノ後ヨリ会社ニハ帰宅セズ
其ノマヽ会社ヨリ
二時池田ニ於ケル五日会ニ臨ム
午前十時半帰宅
月光ヲヨロシ

天候 晴 寒暖計

午前十一時半ヨリ社
奥村理事ニ会ヒ
昼食ヲ共ニシ
午後ハ来訪者ニ接シ
ニアレコレライテカヘス
午後四時帰宅
村西ヨリ速ニ
昨夜ノ御礼
昨日ハ日曜ノ
ヒ共ニ
秋

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

午前十一時十分吉祥寺ヨリ出社春美弁天街通
ヲ経テ来ル
午後加藤武男八銀行帝国ホテル支配人ヲ招キ山口銀行併合
ノ件ニ関シ懇談ス
今日時家庭幸ヲ知ラス前社長ヲ訪ヒ水ヲ乗元五ト
称シ明治大帝銅像ヲ置ク処ニ建築寄附金ヲ
今三井側ノ意向ヲ語ル 五時ノ時日金額(四百五十円)
ヲ行テハ今歩行トハ其トス秦神社昇格実現ヲ
両家ヲ千円トシ同伏氏長ヲ以テ
ヲ青木常務ヲ
語リ置ク
三時長女其栄倶楽部ヲ毒美ノ来ルヲ待ヶ帝
劇ヲ見物ス俳優ハ羊川雪洲水谷八重子、井上正夫
水城、ムラ子日吉子ノ連中、十時半ハ十
石合鳥、競ふ梢仰ぎ大空澄みて肌膚
ヲ浸ス
ヲ朝風ノ吹ク

明治と改元し一世一元の元(明治)を定む(明治元年)/布告見番議原稿/各国公使に謁見す/(一八六八)/紀元二六二八年式年百五皇天光/(四九八一)/祭年式年百五皇天光/(一八六八)/明治と改元し一世一元の元(明治元年)を定む

天氣 晴 寒暖 降水

午前十一時十社
奥村理事ト共ニ
小松行（高知県）
午後一時内相官邸ニ於テ 暑休後ノ失業防止委員会ニ出席シ 休後ノ日傭方働者以外ノ就業調査ニ付キ知識階級失業者（概ネ）ヲ網羅スルトシ失業防止会ノ特別委員ニ附託ス 三時半退社帰宅
寿美井上政治郎ヲ訪フ
出発前ノ御挨拶ヲ述ブ
秋冷ノ候 御自愛専一ナラン事ヲ祈ル

東京ニ午前ヲ設ク（明治四）　四国勝軍ニ諸国ニ諸藩ヲ設ク（崇徳一〇）

天氣 晴 寒暖 降水

朝九時半一氏来訪アリ タルモ面会ヲ謝ル
午前十一時ヨリ社
共栄俱楽部落礼ノ為メ上野精養軒ニ於ケル立食会（会費五円）及大雅堂山林鹿狩懇親ノ為メ日暮里ニ於ケル晩餐会（三林三円）ニ臨ム
寿美入交歯料ヲ送金ノ為メ上野郵便局ニ赴ク
午後四時退社帰宅
帰リ来ル途中交番所ノ壁ニ貼リ出サレタル指名手配ノ写真ヲ見ル
若葉ヲ拾ヒテ帰ル生ノ子カ 社会ニ出デ 社会ニ出デ

大名旗本没落者の制を定む（光緒一二）　国会ヲ開キ憲法ヲ制定ス（大正一五）

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天候 晴 寒暖 八十二分

午前十一時半社
午後零時半日本銀行ヽ於ケル土方伯葬ノ午餐
会ヽ臨ム華族倶楽部フルッキング注済 調査会ニ出
エッセ、ビーセルトン氏 沼介ノ為メヨリ井上花相同
池田侯ト木ノ各宅ヘ夫々名刺ヲ残ス 松本 事由ヲ他ニ告
ケズ名ヨリ 斗時半限ヨリ帰社
秀島氏ヨリ神宮絵画額壁重橋本永郎 輝毫
料ノ件ヽ付水上階段ニ於テ 敦告ヨリ
依テ後ヨリ上ル金壱万円 贈ヨヌヌレト 直接本人
ヘ夏会セシム
三菱会社業会長ヨリ荒川 尾去沢両会社ノ視察ノ報
告ヨリ 四時半ヨリ分退出
寿美入支度料ヨリ帰リテヨリ迎懐ニ ヨリ
愛ヲ脱ケ直ヲ直ヲ脱ケおもて
残ヲ骨ヲ皮ヲうりうり

天候 曇 淫雨雷鳴

観戦会ノ為メ休
前九時半後三時
鳴神のためヽ午
後ヨリ休ミ 発生の下男ヨリ
ヽ休ミ 傍ケヨ

篠とつゝみ袖表
ぬきてもちこちそこもかと
あり鳴神のふつ

朝 浅間山雨ヲ爆発降灰帝都ヽ及ブ

三歳の頃に復しる今朝の秋 李白

午前十一時十五分社 赤星弥之助ヨリ男
星一代来社 奥村虎吉ヨリテ恋心 桜セルメ自個ノ
意志ヲ伴フ 星弥八両三日内 縁ノ端緒ヲ得サ
レバ自決スル外ナシト申残シタリトテヨリ
秀島氏来社 橋本永郎 内金斗ヲ限ス
池田成彬氏 依頼ノ国本社建ハ費ヲ ヽ金壱
万円ヲ金弥ヽ小切手ヲ以テ 寄セ
国庫補助ノ件 坂本老善雄代外
ヨリ参 神社等指令所 会ノ件ヽ付未決
久会ヽ出ル ヽ付三時ヽ而会 増額ヽ断リ断リ
置リ
午後三時観戦会ヽ参会 立行費ヲ帝
国庫補助ノ件 会会一致 下次四時半帰宅
寿美此日三支入支ヽ払リ 夕刻ヨリ豪雨雷
鳴リ 柳ヽ落雷

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天氣 晴 寒暖 雜記

朝九時半一旦来訪自個ノ病況ヲ叙シテ御礼ヲ述ベ尚ホ境ヲ改メ更ニアラザルヲ以テ辞シ去ル

淡狗寺時間余

十一時半出社

赤星陸治氏ヨリ木村政治命ヲ以テ来訪代棒引ヲ条件トシテ和談ノ申込アリ尚ホ議アリ然ヲ拒絶ノ意ヲ告ゲ夫方ヨリ先ツ許訴ヲ取下ケヲ要求セラレ上ーアラザレバ代棒引ヲ中止セリ青木三好両氏会談

四時退社

午後八時壽美ト武井駅ニ赴キバードヶ岡南荘ニ催ス見ノ活動ヲ見ル

自筆の原ヶ目の読み乃木祭 調

天氣 曇雨 寒暖 雜記

日仏合餐会ニ参会

午前十一時壽美ト吉祥寺ニ詣リ

午後ニ後午後時壽美公道小林茂ヲツレ奥多摩ノ絵巻ヲ探ル行程往復約七十哩漢流清キト岩石ノ点ニ点ヲ打ツ瓜ノ実ノ御ヲ以テ場ヲ知ラシ釣リ橋アリ 猟橋、鮎山渓、河鹿園ヲ経テ橋ノ集宿名所アリ鮎山渓ハ武州御嶽ヨリ登山セリ一行ハ鳩ノ巣ニテ休憩又上流ヲ尚数馬ノ名所アリ鳩ノ巣双部ノ澄ハ見ルベシ下流ヲ松田松捐ノ条名ヲ以テ水神ノ小流アリ吉祥寺ヲ帰ル時午後七時前至ル自動車ニテ往復ス時間

壽美金中ノ訓平ニ

八千草ノ志リアル一室ヲ

訪ノ人モ多キ秋ノ小金井

唐歌ヲ知リ得ル唯キ心ヲ慰ム

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

九月十五日

午前十社 壽美会集ス
午後一時製鉄会社重役会ニ列ス
会畢時半長ク
此日三菱鉱業会長ヨリ次期決算ニ付テノ意見ヲ叙述シ参席ヲ求メラレオリ
(書かざりき)

神ノ宿住中 余ハ蚊蚤ノ蟬ト称シテ厄ノ隣ニ棲ムヲ以テ 壽美祖悔ノ心ヲ書ヨリ見テノ語ニ書ニ非ズ

秋風の吹くまでの命ともがな
蟬のおやこぶらん
(雌はやせん)

九月十六日

午前十一時半出社
午後一時造船会社重役会ニ出席
役会ニ臨席ス
松村竜太郎氏来社
午后四時半工業倶楽部ニ於テ第四回国際統計協会
会議歓迎茶会ニ臨ム 会ス一ヶ年ヲ十二ヶ月
一月廿八日ヲ以テ終ル
(記事なし)
午後六時新長楽ニ催サレル無名会ニ臨ム 幹事
江木翼、井坂孝、江木武次席会員集ル三十
名ヲ超ヘ茶話、山本、市原、後迎、田中、倭、何部
ノ諸氏出席ス
十時帰宅 妻子部宅ニ、甚キ礼壽美ヲ迎ヒニ自
動車ヲ用ヰス

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

朝九時社会心ヲ催サレタル夫来防止対策特別
委員会ニ出席十二時退出ス社
会後ノ七川商事会長ヨリ米国式会席ニテ日本洛
陽紙対策ニ付テノ意見ヲ聴取シ注意ヲ与ヘタル処
アリ
午後二時半青山斉場ニ於ケル副社長橋
川捨三郎氏ノ告別式ニ臨ミ（其儘其ノ倶楽部ニ
立寄リ）直ニ池袋ニ藤野敬次氏ノ病気ヲ見
舞ヒ七時帰宅

石川県木

晴 曇 雨
社会の分白
欠 信 信 要 信

午前十一時半出社
午後一時迄報会社室役会会計時報室会社
室役会ニ列席
在箱根ノ社長ヨリ来月上旬京都野地ヶ
原別荘人（医師）分伴ヒタキ品川着ノ
合セヲリ美文ヲキ品川着ノ
四時半退出帰宅
会六時頃荘鈴氏ヨリ時迄ノ報アリ八時
準美会前（会式ノ宅ニ赴キ帰
後ノ相談ニ預リ十時半帰宅

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

午前十一時ヨリ社理事会ニ出席
政府対抗ノ ロンドン条約ニ対抗ノ処置ニ関シ
協議ヲナシ
午後一時ヨリ 浅野造船所ニ於ケル
臨時株主総会ニ出席
午後三時ヨリ 株主一同ト共ニ
大阪ホテルニ於テ 晩餐会ヲ開キ
午後五時半 散会
午後六時半帰宅

天候 雨
寒暖計
気圧計
出入者
来客
発信
受信

天候 晴
寒暖計
気圧計
出入者
来客
発信
受信

正午出社
午後一時 浅野造船会社重役会ニ列ス
午後三時ヨリ 株主一同ト共ニ大阪ホテルニ於テ
晩餐会ヲ開キ 午後五時散会
午後六時半帰宅

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天候 晴

午後の時半青山斉藤ノ母ヤ葬儀式ノ葬儀ニ会セテ午後斗時ヨリノ告別式ニ行ク
三時里恒ノ落合ノ葬場ニ向ヲテ送リテ帰宅
午後八時中村貴治（歯科）ノ医院ニ赴キ入歯ヲ
入レ痛ミヲス上顎右側ノ肉歯ヲ全ク抜去
ス無金ニテ
久方ニテ自宅ニ帰来 雨天ノ自宅ノ事ニカヘル

天候 雨

午前十時半中村歯科医院ニテ義歯ノ取ヲトリ
十二時十分前ヨ社
食後倉茂文太氏ヲ見
午後斗時十分ニ倉茂信托会社ノ重役会ニ出席
会後各務氏ヨリスタンダード保険ノ
国ニテ設立ノコーンフラスト会社ニ倉茂加入勧誘ノ
件ヲ聞合セアリ已ニ先方ニ申込ミ
引受ノ決定ヲ待ツ迄ハ会社ニ
買入ノ件ハ社長ニ話シ置クル而ヲ話シ各務氏
ノ了解ヲ得置リ
松岩安一氏住宅ニ寄リ今氏ヨリ書面ヲ半田
氏ヨリ依頼セラレム
五時半帰宅

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天候 晴 寒暖 昨日ニ対シ

午前十時中村處長ト共ニ登庁シ十一時十分頃行政執行ニ関スル宣教会ニ列シ午後零時ニ散会ス

一時七分

一時半内閣大臣官邸ニ於テ閣僚会議ニ出席ス

一時半内閣大臣官邸ニ於テ閣僚会議ニ出席ス 太平洋方面ノ情勢ニ関シ説明アリ

午後六時ヨリ官邸ニ於テ閣僚ノ懇談会アリ 四時五十分散会

午後六時 新橋演舞場ニ於ケル丁卯会ニ陪席ス 本日八十名以下ニテ今夕出席ノ会員ハ二十名以下ナリ

午後六時 新橋演舞場ニ於ケル丁卯会ニ陪席ス 本日八十名以下ニテ今夕出席ノ会員ハ二十名以下ナリ 今夕出席ノ会員ハ三十名以下ナリ

十時半帰宅

本日彼岸中日ニテ大祭日ナリ九時半中村處長ト共ニ登庁シ

午後二時半入寂ノ午前ニヲナシ葬儀ニ関スル

午後二時半ヨリ閣僚打合ノ為メ官邸ニ赴ク

午後二時半ヨリ閣僚打合ノ為メ官邸ニ赴ク

天氣 晴雨 寒暖計

午前十一時宮社
午後一時南幸會社宮殿會議ニ臨席
仝時半松村竜太郎氏面會
仝三時割烹會長田原豊氏ノ招待
仝四時半藤井幹事ノ案内ニテ
仝四時四十分ヨリ小ノ波敬吉氏ノ會合ニ臨ミ晩餐後
茶所男女婦人田駐英一木書記官夫婦ノ對仕
ヲ水時廿五分中來驛ニ見送リ
仝ヲ歸宅セシハ戌
夜半雨降リ來ル

天氣 晴雨 寒暖計

將棋會夜會
新築ノ
發車小田切君ノ
爲メ

東洋協會例會
午後五時ヨリ

朝九時芳川
逗葉松所ニ於テ會同協會
待言ヲ交ヘ
午後一時ヨリ
日本橋逗葉川上ニ於テ
十一時四十分出社
田原豊氏江ノ川工場及養魚ニ關スル件
四時卅分歸宅
午後九時廿五分中來驛發西下
仝業歸所

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天氣 曇晴 寒暖 記事

清興会
午後六時ヨリ

朝九時廿六分神戸着西市街ニ入ル
午後共田ニ卦午世夫、市会七時帰宿
夕刻萩原ヲ喜六氏ヲ招キ晩餐ヲ共ニス

天氣 晴暖 寒暖 記事

午中ヨリ共谷川氏

午後一時 市中工務所ノ共谷川氏外一名来ル正
氏ノ依託設計ヲ托シ今暁壽美ヨリ借キノ
周一取来ラシ且ツ面氏ヲ伴ニ共田別邸ヘ到リ
敷地ノ點檢ヲナス
井上先帰ノ娘婿安西 来訪
七時帰宿

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天候 晴 寒暖 記事

常会出席ノ為大阪ヘ
午前九時半発

午後零時半三ノ宮発 此方朝ノ汽車ニテ大阪ヘ
着ノ上一時会ヒ着高木銀行工場ニ西支店長ヲ訪ヒ
此ヘラレ 銀行支店ニ立寄リ 高木氏ト共ニ 任支六十
店ヘ小倉ニ恒氏ヲ訪フ 懇談ス 懇談ノ模様ハ
為メヤリ 公氏上京不在 専ラ川田、三氏ト面会シ 傳言ヲ托シ 更ニ 銀行ヘ 新会長
ヲ訪問シ 会所ヘ 廻リ 大阪ビルヘ 班商船社長ヲ
訪ヒ 面会半刻 帝国支店ヘ 到リ 三時半大阪
駅発四時三ノ宮着 直ニ 自宅ヘ入ル
午後九時 四十六分 神戸駅発西下

夜學子ら聞きます父の無條かな 雨竹

天候 晴 寒暖 記事

社會の今日

発信 受信

常会出席ノ為大阪ヘ
午前九時半発

久邇宮殿下ニ日
工業倶楽部ニ
午後三時半着

天候 晴 寒暖 記事

社會の今日

発信 受信

若松筆庵宅ニ於ケル
会

朝八時 高麗着 三菱針業会社ニ 国司指令増田
商事支店長ト 其他ノ土地ヲ廻ル 午後一時
并ニ国司指令ト共ニ 若松ノ 旧ニ十一時若松庵会社
ノ室ニ於テ会ス 出席、麻生、冨田、大倉、他数名、貝島出席
若松社長、中沢取締役ノ席ニ 支配人ノ 説明ニ 依リ
午後一時半ヨリ 三時発車ニテ 戸畑ニ帰リ
下ノ浦ニ 帰リ大キニ入ル
夜分 作右衛門島ニ 増田商事支店長
国司指令ノ 其他ト共ニ 映画会ヲ 催ス
針業会社ノ 古田、西原及工村ノ 所長ノ 面会ス

別れ住みて 国の情知る 秋給 千

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。



羅馬慶址　秋の日ざしは短く、七つの丘は昔ながらの色に暮れてゆく。カピトオルの丘に立つて眼下の羅馬廃址に眼をやれば、白い大理石の石柱墓場のごとく亂れる間をガイドに導かれつゝ歩む外國人觀光客の鳥の如き姿を見るのみ。暮色蒼然たる中に砲聲の如きコルシュウム、猛獣に人肉を喰ましめ、日夜饗宴に耽つたネロの宮殿も、今は狐狸の巣かとも思はれる洞窟となつて、秋草徒らに生ふるのみ。冷い夕風にはら〳〵と落ちる頭上の樫の實に異鄕の秋の響をきく。

二十日事

一日　更衣（軍・官吏服装規定）・各呉服店冬衣賣出・日記帳・年鑑類出づ・朝鮮總督府始政記念日
東京市臨時議會・帝展出品受付開始（五日迄）・向島白鬚神社祭
北野神社證御祭
逢魔忌（魔に逢ふ日といふ俗信あり）
五日　十夜詣（淺草觀音其他諸寺、十日迄）・中秋名月
六日　湯島天神祭
十日　織造省鐵風臨時列車を出し始む
中旬　會式（日蓮宗各寺、十三日頃の内祕法を傳ふる寺にて各種の法華經曼荼羅に關する大會式）・太秦廣隆寺牛祭・芭蕉忌
十二日　淺草觀音に關する大會式）・太秦廣隆寺牛祭・芭蕉忌
十五日　淺祭（淺草寺）・伊勢新聞來獻（花壇）・石上神宮御
十六日　日比谷大神宮祭
十七日　神嘗祭（帝國美術院展覽會開會（十一月二十日迄）・十一月二十日迄京都で開催）・雲文拂（大城市内各所）
十九日　十七日より十二月十日迄京都で開催）・雲文拂（大城市内各所）
二十日　夷講（日本橋大傳馬町）
下旬　陸軍大演習（中部地方）・秋季六大學野球戰
廿二日　御取越（競馬大祭・平安神宮時代祭始まる
廿三日　靖國神社祭（廿二日より三日間）
神道修成派大會
廿五日　龍田神社秋祭
廿六日　天理教秋季大祭
廿八日　臺灣祭（基隆・明治神宮競技大會始まる
八專
東京高等師範學校創立記念日

（本月の雜誌・新聞雜誌廣告あり）・冬期用家具の整理收藏（○印子の項參照）・各家庭防寒設備の整備（○印子の項參照）・秋季皮膚病の增加（○印子の項參照）・秋季傳染病の增加（○印子の項參照）・秋季感冒の增加（○印子の項參照）・秋季腸チフスの增加（○印子の項參照）・秋季赤痢の增加（○印子の項參照）・秋季コレラの增加（○印子の項參照）・秋季ペストの增加（○印子の項參照）・秋季マラリヤの增加（○印子の項參照）・秋季黃熱病の增加（○印子の項參照）・秋季デング熱の增加（○印子の項參照）・秋季ペスト菌の增加（○印子の項參照）・秋季マラリヤ菌の增加（○印子の項參照）・秋季黃熱病菌の增加（○印子の項參照）・秋季デング熱菌

朝六時半神戸驛着前車ノ大久保、會津ノ山内及島村衆雖モ迎フ七時西宿ニ入ル
十時西宿ノ停車ヲ待チ滿川ヨリ神有
車ニ移乘有馬ノ引取ノ折柄天候雨ニ
葦狩リモ水流レトナル
葦狩ハ雨ノ爲メ有馬山ノ林ノ白
雪ノ滿ノ鶴越ヨリ小郡驛ニ至ル南ハ景勝ハ僅ヨリ
兵備ヲ下車晝食雨間ヲ見テ散ヶ獄ニ至ル獄
ノ直リ上陸ニ天候險惡ノ雨ニ水勢強シ
隊ヲ整ヘ雨ヲ衝キ獄ヲ過ギ獄ヲ鳴
リ渡ルヲ
六時半歸宿有馬迎ハ約五十分ヲ要ス夜車ハ
全部三菱製ナリ

晴寒暖計

長田行
場合長招待

午後一時半許中ノ兵ヲ川ヶ外一名正六位住宅
設計畫ヲ持ス
長田ニ四時半着矢ツ典夫ヲ訪フ全人爪邦ノ
為メ外遊中ノ後事ニ付懇談ヲ遂ケ得ス
五文先全人上京ヲ知ス
全ヶ子ヶ村ヶ長ヶ文ヶ代ヶ
全命令在西外一人表田ト迫
リ全人ヲ脅迫ス保護ヲ申請ス故ニテ
歸宿
夜分、僚大手松本、市川、大久保、正米田桑田
今井、山内、島村及来神中ノ太内庵
招キテ晩餐ヲ共ニス

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天候 晴 寒暖 雑記

午後一時和田坪造船所ニ到リ儀大手松本、市川両副長及ビ野原官保長ト面会シ次ヅ市川氏ヲ案内ニテ造船工場ニ赴キ氏ヨリ水道鉄管ノエルゲングノ場所ヲ視察シ工場ニ到リ同氏ノ案内ニテ工場ヲ一巡シ五時帰宿

横瀬康雄大阪ヨリ帰途来訪 代々木ノ地ヲ譲渡ノ件ニ付キ打合セ

八時半ニ宮驛発帰来 栗田、松本、市川、今井、萩原、島村父子、山内、春田、赤坂幸心等ノ見送リアリ 幸心ニ暑替ヘ、及ビ名刺交換ス

天三百五圓ヲ手渡ス

288 命の価値を記録を記録を記録

晴

朝十時能川家介見エ電気会社会可仮進ト付陳述スルヤリ十社役成田電気会社ト面会会社ノ意見ヲ陳述スルヤリトス

午後四時工業倶楽部ニ到リ理事会ニ方ル

公内相、参与官ト共ニ出席、

工業倶楽部理事会ニ午後四時

陳情会ニ午後六時ニ

働委会長ヨリ労働仲裁ニ付キ不況ニ付キ進捗ニ方ル

従来ノ通リ技術員ノ方針ニテ進捗スルコトトシ五時半退出夫ヨリ例会ニ出席シ十時過帰宅

本日ハ中秋満月ヨリ而モ月曜ヲ以テ十五夜ノ月ハ今年ノ月ヲ以テ最モ美シキモノナリト称セラルル夜ナルニ拘ラズ雨ニ降ラレ一人欲求不満ヲ感ジタリ

晴

午前十一時ヨリ社会ニ時工業倶楽部ニ至リ事務理事会ニ出ニ不取敢ズ書ヲ作リ倶楽部ニテ昼食ヲ共ニシ最モ前同様ニ製ス

午後二時ヨリ例ノ事ノ宣役会ニハ出席セズ

午後六時ヨリ新築祝ヒ兼ネテ日露役ヨリ会社ノ将来ニ付キ懇談会ヲ開キ

夜ニ入リ伯爵ヨリ電話ニテ

帰途ニ就キ

大内山ニ憂ヒアル月ヲ用ヒテ

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

朝九時内相官邸ニ於ケル大葉所止案会ニ出ス
三菱造船ノ濱田会長及日立製作所ノ小平常務ヨリ面会ヲ求メラレ来者ノ模様及其ノ筋ヨリ予ノ参考ヲ求メラレ直ニ出社
此朝鳥居坂ヨリ芳明別邸ニ見舞ノ為メ立寄
箱入リヲ贈ラル
無記名ノ投文会長ノ見ニ今村農業ニ入来訪 林住ホ来後半載以上ヨリ注意スルモ頼リ来訪セザリシ不信ヲ詰責ス 余人ハ余カ高砂製紙ニ要請ノ為メ村東ニ赴ノ長キヲ以テ
会長ヨリ文部大臣ニ教科書印刷ノ注文増加ヲ請ル
午後五時半邸ニ於ケル八日会ニ於テ出席ス 八日会ハ会員六十名ヲ限リ 志村氏死亡ノ補欠トシテ一川会ノ会員ヲ加ヘ六十名ニ増加ス
ヲ加ヘ会ス 資格井上減相 食後時内ヲ客ヨリ見ヲ交換シ十一時退散次会ノ幹事ハ余ト内海君ヨリ

八日会 芝地
常盤ニ午後五時
於テ、大橋平内、
話
成山氏信吹亜佐参
午後二府半工業
倶楽部ニ出席

朝十一時鳥居坂ニ到ヒ社長ト面会スル迄ニ帰宅ス帰宅後ハ
私ヲ当ニ静養セラレンカメリ 仙波番人医時
十一時半出社
午後一時前首相官邸ニ赴キ製鉄会社ノ
入札特別委員ハ御ノ国、工房、大川内、井上、余ノ
合理的顧問、中島、松岡、牧田、井坂、中井副社長
官邸ニ会社幹事列席ノ上 余ノ指名ノ次ノ国民
指名ノ通リ各自意見ヲ交換シテ先ツ其大綱ヲ決
定ス午後五時退出
午上母ヲ午後指導ノ為メ今夜神戸ニ出立
八後ヨリ足利ニ参リ奉公ヲ銀ヲ母ヲ為メ
服部度ヲ訪ハヤリ赤松幸作(備後)母ヲモ今様
ヨリ病伴ル

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

正午近より雨次第に晴る十一時半小社理事会を
列席
橋本某三郎氏(日石社長)三菱石油ト戦交ル件有
未所従来ノ類ニ変更ナキヤ(尚之ヲ高等ノ際ニ
御伺ヒ御取計ヲ)橋本氏ヲ訪問セシメラルヽ
午後一時半紙川茅介来社
午後弐時前相宅ヘ帰ル鉄鋼合同ノ事ニ付列
ス余ハ合同ノ前提トシテ兼税措置ノ要望ヲ述ベ之ヲ高
岡トシテ各件トシテ掲クルニ一致ス尚此案ノ望ヲ以テ後
其一致ヲ得今一回会合ヲ後ト定ム
四時近ク共栄倶楽部ヘ立ヨリ半地ノ会合ニ赴キ十時半
辞ス
中須賀田岡相母ノ令子一死ヲ通知ヨリ弔電ト共ニ香儀
壱、明日送致スベシト申送ル典夫ヲ会葬ノ筈ヲ返電ス

朝九時役所ヘ出勤、来ル
午前十時半出社 田岡相母葬儀費ヘ百円仏頼帰宅ス
午後一時三号会議会社ヘ出
会ス日本石油会社代川上俊彦氏ヘ近状報告ヲ来訪
午田盛川氏ヘ仏人ノ商為替ヘ来訪ス
柳宣伝ヲ為ス来ル、係員報告ヲ受ケ
山本達雄男来訪談話ス
午後三時ヨリ三菱ヘ行キ正力改太郎氏ヘ訪問ス
三万ノ件ニ付ヘ何等ノ相談モナク、正力氏刑事被告ニ
市長候補ニ付ヘ何ノ相談モナク、
従来其依頼ヲ断リクルヲ法ナキヲ以テ
田中光顕伯来ル件ニ付ヘ昭和二年辛酉ニ演説会
(大阪人)社ノ件ニ付ヘ来ル
依頼ヲ受ケ

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

十月十二日

天氣 晴 寒暖 感想

午後一時半 壽美会道吉祥寺ニ於ケル
松岡成矣 葬儀ニ参列
七時帰宅 夜分雨霰

十月十三日

天氣 晴 寒暖 感想

午前十一時 宮社
共葬ニ参列 秋晴ニ在リ（三十四五千人）玉泉寺福寺墓
（十八円）井伊直弼 和哥ヲ詠（廿二円）海軍正月用
一揃（十八円）米大統領 華盛頓（十八円）仲万里 茶中亜
新宅ニ二十人前（廿三円）打ち作家（九円五〇）碑銘
新案会（二円）寒会水稽（三円）九五ヶ度取
午後一時三七川商事会社川上校ニ於テ役員会
ノ件ニ付来談
田舎製紙会社ニ於テ 役会ニ出席ノ為メ来談
常務二人住宅ニ宣伝手帳 取扱ヲ
委託勝手自分ノ時ヲ以テ 草稿ヲ
上ゲ呉ル様ニ来訪
国本県会 基金募集ノ件ニ付 山田三民ヨリ
面会ニ来訪 青木幸吉 高橋十作 横助会ニ
越ス事ニ決ス 山崎晋次郎

明年ノ事ヲ 各五年間 醸出ノ件ニ付 山田又山崎ノ両氏ニ来談

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天氣 曇
寒暖 昨日
欠席 遅刻 早退

午前十一時半出社、途次家庭事件ニ付キ打合セ、
昨日ノ件ニ付キ弁護士会ニ照会ノ為メ、
高知地方裁判所ニ至リ、
帰社後、
星ヶ岡茶寮ニ於テ、
東洋義塾同窓会ニ列ス、
午後一時ニ会社ニ
帰ル、
来年次男ノ職業ニ付キ、
林面明氏ニ依頼スベク、
未タ帰宅セズ、
明朝ニ来ル筈ニ付キ、
未タ帰宅セズ、
午後三時ニ至リ、
諸事ヲ処理シ、
帰宅ス、
星ヶ岡茶寮ニ於テ、
金二千円ヲ、
坂本ノ山ニ、
寄附ス、
午後六時ニ到リ、
会場ニ入ル、
午後七時ニ
散会ス、
帰途、
三氏ト共ニ、
銀座ニ至リ、
一盞ヲ傾ケ、
帰宅ス、

午前九時、
出社、
午後一時ニ
散会ス、
午後六時ニ
散会ス、
帰途、
三氏ト共ニ、
銀座ニ至リ、
一盞ヲ傾ケ、
帰宅ス、

午前十時半

朝九時高根来庁ス 来洋捕鯨 出漁資金ノ件
ニ付来訪
十一時半ヨリ社事由鈴木会長ヲ訪ヒ 幹業会社 郵船会ヨリ
件ニ関シ懇談
午後一時三老川氏ヲ伴来宗美術館ニ 斗牛駅迄ニテ本日
時刻ヲ約シ 社業委員会ノ一部会ニ臨席 別ニ
銭会四六業ヲ了次三時半帰社
祈祷ヲ行フ男爵ヨリ来ル後体若宗都教ヲ
相談ノ為メ 電話ヨリ青木山田加ヲス二次郎ニ
依頼ス 祈祷男爵ヲ伴ヒ往迎ヲ会セ兼後ヲ
見ヲ交換シ夜ヲ徹シ帰ヘリテ 宗都社長ヨリ
午後六時新茶ヲ祝ヒ 無名会ニ臨シ 都会ヲ外相
キルーブル円ニ対スル為替交渉ノ為メ
帰会ニテ来ル三日ヨリ十一時帰宅ニ 青木氏ニ依頼ス

朝十一時後体若 遠戚今夕八時廿五分 着ヨリ電報
ヨリ依テ其ニ連絡 方法ヲ青木兼任ト打合ス
午後三時渋谷ヨリ岩井後体若ノ 斗牛ヨリ青木大山ヘ
ト打合ヤラル 五時半帰宅
午後八時半中央驛ニ 斗牛後体若ヲ遠戚ヲ迎ヘテ
渋谷ヘ帰ヒ 宿ヘ着ノ件ヲ 打合セヲス
社内ニ依頼シテ余 森俊 春夫 北トヒ山田三次
郎氏副ヨリ 青木ヨリ電ヲ以テ後見ヲ
一切ハ明日カラヒトニ 知事ヘ後見ヲ
意見ヲ述ブ
後任佐藤千代士 時ヨリ十二時 煙草ヲヘ一件ヲ
一件半頃ヨリ帰

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

十月十八日

庚午 庚午 庚午

朝九時洪喜来訪、葬ヲ営ム事ヲ勧ム、十時内柴十一時十分逝ク、親族朋友為メ葬儀ヲ営ム事ヲ告ル、十二時半ヨリ一時十分迄親族朋友一般告別式、終ル十二時 忌ヨリ喪ヲ発ス、引続キ小止ミヨリ三時十分葬場ヲ後ス、落合ヨリ火葬場ニ到ル、茶毘ニ附ス、喪主并ニ夫人ハ汽車ヲ以テ落合迄山田青木両氏ト共ニ帰京ス、主ニ汽車ヲ以テ葬儀ノ後ヲ勤ム、夫人ヲ喪主ノ令嬢キヨ夫人ヲ以テ代ラシム

京都ヨリ来ル十五日ノ大祭ニ参拝セヨトノ勅使ノ事ニ付電報ヲ以テ辞ス

雨雲

顧問府ノ会議ヲ開ク、内相右ノ事ヲ報ス、正午、宮内相ヲ訪ヒ右ノ事ヲ報ス

今朝ハ六時ト十時ニ宮城ヲ遙拝ス、十二時半ヨリ社内相ヲ訪ヒ、到リ顧問府ノ会議ヲ開ク

天候 晴 寒暖 昨日比

午前九時半内相官邸に於ける次官会議に無産党の二領袖三輪、松岡両氏より其の要求事項に関する陳述を受け、午後一時より貴族院に於ける貴族院令改正案委員会に列し、午後四時半散会す

午後五時より新元帥

欠席 遅参 早退

天候 晴 寒暖 昨日比

欠席 遅参 早退

午前十時半枢密院に於ける倉富枢相の辞表捧呈に際し、午餐の饗応あり

十一時半より三菱銀行重役会に列し、午後零時半枢密院に於ける山田中枢相の辞表捧呈に際し、午後二時より松村拓相官邸に於ける閣議に列す

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

今朝八時安産内相来訪願模様会基金百万圓募集ノ件協力円満諒解ノ旨述ベラレタル事ス

午前十時 心社十一時十分程事会出席

心社後直ニ針業会社村田敏太郎氏ト三菱会長昨日呉出ノ報告ヲ聞ク処アリ某ニテ聲兼テ依テ三菱ニ返却ス三菱陳謝更ニ懇願ニ

午後一時半長山春陽来訪ス

午後五時過ヨリ落午三七川氏ノ注意ニテ本日乃町ニ居ル様ニ午田恵子招キタルニ外出中ニテ来ラズ寿美徳寿代テプラナ、様ニテ落ニテ軽快ニ眠スルヲ得タリ

昨夕ヨリ九度ニ渉リ疼痛ヲ覚ヘ歩行困難ス

午前

矢ツ半田、青木、三好ノ三氏ヲ招キ針業会社ノ事ニ関シ其経過ヲ説明シ其会ヲ解ケルヲ以テ之ヲ通シ其ノ解ケルヲ

三菱会社長ヨリ其ノ六朱ノ書状ヲ以テ

午後

金策ノ為メ来訪

午後五時過ヨリ落午三七川氏ノ注意ニテ本日乃町ニ居ル様ニ午田恵子招キタルニ外出中ニテ来ラズ寿美徳寿代テプラナ、様ニテ落ニテ軽快ニ眠スルヲ得タリ

発信 受信

発信 晴 寒暖 ほか

[illegible]神ノ港外
観艦式

正午拝賀ノ由裏ヨリ招キアリ直ニ参内ス
十時半頃ヨリ会食ニ十時半帰宅

廿日朝鈴木(貫太郎)侍従長ヨリ(二�originally)崎嵜(正男)侍従武官ノ発令アリ返ト(電報)ニテ知ラス

侍従武官ノ発令ニ関スル件

昨日朝鈴木侍従長ヨリ崎嵜

寒暖 晴

閣議

午前十時内閣ニ於テ閣議ヲ開キ左ノ事項ヲ決定ス

一、朝鮮ニ於ケル土地調査ニ関スル件

一、朝鮮ニ於ケル森林原野調査ニ関スル件

一、朝鮮ニ於ケル鉱業令ニ関スル件

一、朝鮮ニ於ケル漁業令ニ関スル件

一、朝鮮ニ於ケル会社令ニ関スル件

一、朝鮮ニ於ケル銀行令ニ関スル件

一、朝鮮ニ於ケル公証人令ニ関スル件

一、朝鮮ニ於ケル登記令ニ関スル件

一、朝鮮ニ於ケル印紙令ニ関スル件

一、朝鮮ニ於ケル手数料令ニ関スル件

一、朝鮮ニ於ケル関税令ニ関スル件

一、朝鮮ニ於ケル関税定率法ニ関スル件

一、朝鮮ニ於ケル関税定率法施行令ニ関スル件

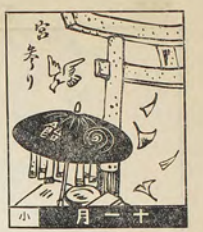
一、朝鮮ニ於ケル関税定率法施行規則ニ関スル件

一、朝鮮ニ於ケル関税ニ関スル件

一、朝鮮ニ於ケル関税ニ関スル件

一、朝鮮ニ於ケル関税

朝九時桐島氏より自動車迎ノ件申来ル
十一時半社
午後一時半社重役会ニ臨席
案ニ基キ後任ニ副社長ニ六来ル
九十三来身ヲ棒ニテアイスノ保護ヲ尽カシ乳
本年七十七歳ノジヨン、ハチエラー翁（神戸ホテル）アイス保
護敗因組織ヲ以テ三井三菱ハ各壱万円ノ内八万円来ル
集ル三井三菱ハ各壱万円依頼ヲ以テ
より喜ヲ以テ全株ヲ返事ス全行ノ婦人
ハ鶴崎夫人ヲ会長ハ副社長部武銀行ハ浜氏ヲ候
浜川氏株ヲ引受ケ
民政党幹部幹事長高田耕次郎ヲ訪ヲ
郎牧山耕蔵牧山金太郎、鶴次郎ハ木逸郎ヲ訪
政党幹部ハ



水漏るゝ　火の戀しい朝な、野川の水も涸れ〳〵て、蛇籠あらはなあたり、セキレイの飛んでゐるのも、さびしい十二月の日。それでも、暮頃になると、蕭すやうな小春の日が照つて、霜のかゝつた桑貸屋根からは、すだ〳〵と雫が落ちる。縁先の乾葉を傳ふ雀の影が、ちら〳〵と障子に映るのも、何となく長閑である。夜になると、木枯は海波のやうに荒れ、家をめぐつて、落葉の音が雨のやうに續く。

月事

一日　新勝賓出・奈良正倉院御物曬涼（十五日迄春曝は曝を許さる）
二日　去來忌
三日　明治節・明治神宮祭・神農祭（京都二條城・菊花大會開かる）・後の月
六日　京都祇園祭（十六日迄）・庚申
七日　西の市（酉の日、鷲神社に於ける祭禮）
八日　ふいご祭・火焚祭（佐賀鍋島藩の祭禮）
十日　初子・大黒天詣（此の日の子の刻に參詣すれば福運を得）・甲子
十一日　世界大戰平和克復記念日・此頃帝國議會召集詔書公布さる
十三日　空也忌（京都六波羅蜜寺）・奥澤九品佛十夜法會（十四日迄）
十五日　七五三祝（三歳の祝は髪置、五歳の祝は袴着、七歳の祝は帶解）・中山法華經寺會式・陸軍特別大演習（此頃迄）・己巳觀菊御會
中旬　大師講（二十四日迄）・近松巢林子忌
廿一日　鐵魂祭・報恩講（第一日親鸞聖人忌）・神農祭（本祭）
廿二日　安房神社神狩祭
廿四日　品川千體荒神祭（二十五日迄）
廿七日　滿期兵除隊
三十日　○此月當たりの石塲祭を續ける。又此月より賀會を開くもの多し。賀會に菊に絡む際に絡まる例とす。（腰痛・ストレプの禁忌）
（癌・生　腎臓病・心臓病・肺病・結核・脚気・神経衰弱・胃腸病・皮膚病・花柳病・婦人病・眼病・耳鼻咽喉病・歯科・外科・内科）
十二月禁忌　火の用心をいたしませう。

季寄

時令　初霜、初時雨、火燵、落葉、初冬、冬の月、鷹野、冬の鵙、殘菊、木枯、薄氷、神樂、冬の雨、敗荷（花）、椿、山茶花、水前草、紅葉、黄櫨、錦木、菊、冬薔薇、冬葵、ダリヤ、クロッカス、カロスデルウヤリ。（蕗）かながしら、鮒、鯖、伊奈太、鰡、さわら、眼張、鉄鎌、きす、日鯛、いぼ鯛、いしもち、蛤。大根、漬菜、白菊、馬鈴薯、うど、蜜柑、金柑。

外興　高尾、赤城、鬼多摩、日本ライン、關西にては坂本三橋、みのお、どろ八丁、高野山等に紅葉を賞して酒を温め、或は奈良、嚴島を訪ひて、落葉に眠れる鹿を見る。秋の嵐として是れに勝れるものはない。大鷲神社酉の市見物。此日吉原遊廓一二の樓には今尚遊女の揚夜具あり。七五三詣で、大黒天參り明治神宮賑ひ、諸神社の神樂も見物多い。こゝらめぢる釣り。返り花咲いて小春野散歩の興を添ふ。

行樂の名所　拾翠園（此頃紅葉）・高尾（紅葉）・日本ライン（紅葉）・赤城山（紅葉）・鬼怒川（紅葉）・嚴島（紅葉）・奈良（紅葉）・高野山（紅葉）・三橋（紅葉）・みのお（紅葉）・どろ八丁（紅葉）・關西（紅葉）・坂本（紅葉）

内趣　蘆間の茶事、詩歌の雅集。越年植物に肥料を施し、果樹の剪定を行ふ。茶木、桐苗、柑類、蘇鐵に霜除の設備をなし、ちさ、人參等を播種す。

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

大正十年　十一月九日　十一月一日　乙卯

天候　晴　雨

發信　受信

正夫歸朝

山形石岡公劍保除

午後一時頃好

午後一時目出度歸宅

午後一時頃好

中央驛ニ出迎ヘル

午前十時四十五分直

太郎ト伴ヒ校長ニ送ラレ江川會庫又庵ニ而酒

ヲ酌ミ乍ラ別ノ岸壁ニ立チ待ツ

武彦ヲ抱キ十一時頃ニ着ス

ヲ以テ正夫ト共ニ

ヲ得ヲ岸壁ニ久シ

ヲ待ツ

ヲ直ニ櫻木町ニ而電車ニテ歸宅

ト三名ニ氏ヲ出ヘル

ヲ待ツ

ヲ共ニ

ヲ伴ヒテ

發信	受信	受信
雨 寒暖 昨夜		

柘植大将外出劇
青山会館ニ於テ催ス
祝宴ニ赴カル

青年座会員奉載
十周年式典
日比谷公会堂
ニ於テ開催

文相案内 斡

今朝未正夜ハ雨ニ、業務、清井其他殺戒矢車ノ有ル技術ト斡ケリ

午後一時、本宅ニ成吹太田や猶楠瀬康雄金道来撞太山林寛郎幸作ト麻雀ヲ催シ許ニ幸作ト称シ入用金策ノ為メ帰後ニ来ル九千圓ノ内六千圓接助ヲ約ス 残リ三千圓ハ本宅ニ成キリ前合ス若

本日共楽若礼ニ時ニ於テ松井梅五重々箱（三拾円）黒金花鳥青貝五重々箱（弐拾円）ヲ三秋盛鉢（弐拾五円）ヲ以テ会ヒ（弐百五拾円）仏蘭楼ニ美人（十五円）ヲ会計六百弐拾円ヲ支払フ

發信	受信	受信
晴 寒暖 昨夜		

柘植大将外国ヨリ帰朝ニ付午餐ヲ催サレ之ニ赴ク

斡

全国青年代表ヨリ親閲式陪観ノ為メ

支相

明治神宮鎮座十年祭

朝八時十五分来宗禅寺ニ詰ル 松九郎命会議箱根ニ赴ク 斗時二十五分同ニテ 海罹着今日迄ノ速達ノレコードナリ

鉄木（六尺）ハ塙ニ半命シ 棒ぎ準備ニ着手シ居リ 岡面ノ 訂正及エレヴエーション 変更等ニ付午後ニ時ニ 井時迄ニ 又ハ処リ

午餐後ニ時ニ 塚山ノ仁某ヲ訪ヒ ニ上リ金時本宅ニ次ノ 登リ（落語会伴）

ニ帰ル 午後四時十三分下山 五時二十五分小田原ニ着ニテ七時八分ニ来宗ニ帰着 落語ト分

番人敗太郎ニ 今八十月分給料（五十五円）及十一月分経費ヲ百弐拾五円ヲ渡シ外ニ田中屋ニ茶代四円ヲ支払フ

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天候 晴 寒暖 陰晴

発信 受信

十一時出社

午後一時古市公威氏 紀介 武観光句宣伝用風景写真作製ノ件ニ付来百圓（一件限）援助依頼アリシヲ以テ其筋ヘ移シテ其筋ヘ移シテ了承ス

午後斗時正力政太郎氏 来訪 過日余ガ山梨 産業男ヘ直セシル 会社ノ件ニ付キ陳弁セモ勿メ毫モ手答ヲ為サヽル 陳謝スル処アリ依テ改メテ書方ノ件ニ付キ交渉セシメタリ

其後何トナク頭重ク吐気ヲ催シ工業倶楽部ヘ於ケル英国経済使節歓迎ノ宴ニ出席ヲ断リ帰宅ヲ加養スル処アリ 寿美介抱ヲ為ス感謝ニ堪ヘズ

天候 晴 寒暖 陰晴

発信 受信

郵便事務全ク、
矢井氏陳止ノ為メ会
午前九時
内相官邸ニ

夜来寿美ノ看護ニヨリ大ニ軽快ヲ覚エ
尚絶食ヲ続ケ矢井氏陳止会ノ出席ヲ断リ午
後斗時ヨリ社
朝比奈和泉氏来訪ヲ受ケタルモ寿美病
床ニアル為メ欠礼ヲ乞ヒ自宅ニ於テ接助ヲ
ホム余ハ氏ノ素行ヲ礼シ快ク会見セモノ断ヲ
ヒ
斗時半退出
午前ヨリ視察、商工会議所ヘ出席ス
故助翁（物故者方円）ノ為メ金壱百五十円（本年限リ）
ノ約束ニテ一ケ年保護ノ件ニテ氏ヨリ申出アリ
定案ニ決ス、六年度ヨリ向フ三ケ年ニ金額ヲ
午後八時十五分東京驛ノ列車ニテ正彦神戸
ヨリ帰任
故正儀氏夫人未訪ノ由ニ面会ヲ要ス依頼アリ

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天候 晴 寒暖計

十一時四十分出社
書面ヲ以テ国民党ガ英国経済使節ノ為メ催サレル自宅ニテノ茶会ノ病気全快セルヲ以テ十席ヲ断ルコトヲ申シ来ル
来洋補綴ノ件ニ付農林省水産局長永瀬属ノ代理トシテノ来訪
倉成文太氏来訪
近衛貞一次麿川崎汽船取締役辞任ノ報告ヲ受ク
松岡製鉄常務並ニ浦口帰任報告ヲ受ク
午後三時退社 郵船会社ニ立寄リ各務社長ニ面会明日全社ノ重役会ニ付打合ス処アリテ帰宅静養

天候 晴 寒暖計

午前十一時出社
郵船会社ニ於ケル重役会ハ皇太后陛下 病気悪化ノ為メ延期トナリ
午後三時 郵船重役会ニ臨ム今期ノ成績不良ナルヲ以テ無配ヲ決シ人員并ニ給料ニ付大ナル削減ヲ行フコトヲ決ス
午後六時 住友別邸ニ於ケル招宴ニ臨ム来賓ハ三菱幹部ノ外十名主人側ハ小倉、湯川、八代、川田ノ諸氏
来客次第ニ帰リ小倉湯川ノ両氏ト共ニ
午後九時半帰宅
午後十時半就寝

小倉氏ヨリ電話ニテ
十九日午後住友別邸ニ招宴アリ

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

晴

八日今午後五時
於本地本邸
勢多田侯、
外相会見、傳川、
幹旋、

此室内生亜爾
加ノ有志京都都
ホテル午後六時
開

今朝栗本外相ヨリ左ノ如キ十時会見ノ申込アリ仝時
左ノ如ク訪ノ所四畳半相ニテ到ル朝鮮銀行及北海拓
殖銀行ノ重役位ヲ目ヘタノ
ト感ジタリ外相会見ノ最モ八ツシテ之レ
ハ最モ重ク八ツシテ之レ
ハ最モ重ク八ツシテ之レ
ハ最モ重ク

午前十一時半社ニテ川名事会長ヲ見外相ト立チ合ヒノ上
午後一時 鉱業会社室ニ於テ会議出ノ余ハ
午後四時帰仁伴ヒ タヤレートニ於テ立食ノ茶会ニ出ル十三日ニハ
多分ニハ来ル十三日ニハ
仙台ニ於テ正午ヨリ仙台ニ送リ
用ヒテ
明朝改メテ会見ノ筈トシ
英国佐藤使節ノ一行及
午後コリ晴レテ天皇日和トナリ朝九時半ニ来ル筈ニ
午後十二時十五分コリ新宿ニ於テ
午後六時半ヨリ
午後六時半分(金参十円)ニテ
午後コリ晴レテ天皇日和トナリ朝九時半ニ来ル筈ニ
午後十二時十五分コリ新宿ニ於テ
午後六時半ヨリ
午後六時半分(金参十円)ニテ

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天氣 晴
風向 風力
記事

朝九時ヨリ閣議
午後二時半ヨリ枢密院会議
午後四時ヨリ新築祝賀会

午後四時半ヨリ産業審議会

午後五時ヨリ新築祝賀会

天氣 晴
風向 風力
記事

朝九時ヨリ竹中工務店ノ小林 及藤野松九郎ノ両氏同時来訪ス小林ヨリ見セテ貰ヒタル住宅ノ設計書ヲ見ル坪五拾圓ノ見當ダルヲ以テ今回ノ会時建築費額ニカヽル参考ノ為メ社用ヲ以テ午後一時半ヨリ三時半迄ニ渡スコトヽス

藤野ヨリハ面会ノ上箱根建築ノ請負ヲ聴キ床ノ間ニカヽル設計ヲ依定シ吉澤ヨリ別紙ノ如キ箱根ニ於ケル新築ノ設計ヲ受取ル

十一時ヨリ社ニ於テ午後一時半ヨリ神社ニ於ケル新築並ニ神社ノ移転ニ関スル打合セヲナシ尚吉澤ヨリ送リ来レル神社ノ図面ニ依リ打合セヲナシ尚吉澤ヨリ別紙ノ如キ箱根ニ於ケル新築並ニ神社ノ移転ニ関スル打合セヲナシ尚吉澤ヨリ送リ来レル神社ノ図面ニ依リ打合セヲナシ尚吉澤ヨリ別紙ノ如キ箱根ニ於ケル新築並ニ神社ノ移転ニ関スル

濱口首相遭狙

今朝九時卅分東京駅ニ於テ濱口首相東京駅ヲ
出発シ神戸ニ向ヒ列車ニ乗ラントシ改札口ヲ
通過シ乗車セントスルヤ突然暴漢ノ為メ狙撃
セラレタリトノ電話アリ引続キ各種ノ電話報
告次ヨリ来ル十一時東京駅ニ到リ駅長室内ニ
首相ヲ収容シ埴原外務次官、町田侯爵、松田
内務大臣、水野逓相、浜口蔵相、安達鉄相、
若槻内相、犬養逓相、小橋内閣書記官長等ノ
閣僚ヲ始メ阪谷男爵、渋沢子爵、池田成彬氏
等ノ財界巨頭ハ勿論、其他多数ノ関係者ノ参
集アリ、首相ハ直ニ東京帝大病院ニ入院シ、
直ニ其筋ノ手ニ依リ厳重ナル警戒ノ下ニ手術
ヲ施シタルモ容態ハ依然トシテ重態ニシテ予
後ノ経過ハ全ク予断ヲ許サヾル状態ニアリト
ノ事ナリ、尚ホ犯人ハ其場ニ於テ直ニ逮捕セ
ラレ東京警視庁ニ於テ厳重取調ノ結果、犯人
ハ高知県幡多郡中村町出身ノ佐郷屋留雄ト判
明シ、犯行ノ動機ハ同人ノ申立ニヨレバ、
「今回ノ軍縮ニ関シ国防ヲ危クスルモノト信
ジタルニ依ル」ト述ベ居レリ、尚ホ同人ハ
「ロンドン」ニ於ケル軍縮会議ニ列席中ノ
若槻全権ヲ暗殺セントシ、十月廿七日東京
駅ニ到着シ、若槻全権ノ出迎ヲ待チ受ケ居
タルモ、若槻全権ハ他ノ出口ヨリ出発シタ
ルヲ以テ遂ニ其目的ヲ達スル事ヲ得ズ、更
ニ今回ノ犯行ニ及ビタルモノニシテ、犯人
ハ原敬氏ノ暗殺ニ関シ大正十年十一月四日
東京駅ニ於テ暗殺セラレタル当時ノ現場ニ
居合セタル者ニシテ、其ノ後一時郷里ニ帰
リ居タルモ、今回ノ犯行ニ及ビタルモノニ
シテ、犯人ハ犯行ノ際ニ於テ「国賊ヲ殺シ
タリ」ト叫ビタル事実アリ、尚ホ犯人ハ犯
行ノ際ニ於テ負傷シ、現在東京帝大病院ニ
入院中ニシテ、其ノ後ノ経過ハ予断ヲ許サ
ヾル状態ニアリト、尚ホ犯人ハ犯行ノ際ニ
於テ負傷シ、現在東京帝大病院ニ入院中ニ
シテ、其ノ後ノ経過ハ予断ヲ許サヾル状態
ニアリト

今朝ノ新聞ニヨリ濱口首相ハ腹膜炎ノ症状ヨリ
経過良好トノコトナリシガ神経ヲ十一時半出社
午後一時三十分ヨリ閣議ヲ開キ重要正務トリ会
合ノ後ニ於テ取ラ
ントシタル処十三日死亡シタル故針業会社取締役
ノ来ル久保事務ヲ執リ、会葬ノ手続
ヲナス
其葉落札黒金銅時給吸物椀十人前（十二月）ヲ支
取ル
高知県内部命ニ依リ田口易之氏ヲ以テ佐伯ノ為メ
出張ヲ命ゼラル

朝ノ内ハ上乗ノ天気ナリシモ正午ヨリ曇リ三時頃ヨリ小雨降リ出シタルモ夕暮ハ止ミタリ

午後三時半吉祥寺別邸ヨリ到ル　園内ノ紅葉最盛リニテ錦繍ノ如リ小菊モ亦盆栽畑トモ咲乱レテ綺麗ノ如リ一人ニテ之レヲ賞スルハ惜シキ心地セリ　幸ニハカ十三名一二名ヲ欠キ来リ尚後時ヲ移ス其内駒子母子四人連レニテ御庭拝見トテ来リ尚ケバ子供連レニテ井ノ頭見物ニ来リタル序ナリトテ番人小林ニ案内ヲ乞ヒ次ニ庫裏ノ序ハアヂガ如シ二名ト共ニ此連中ニテ薩摩ノ芋ト雑人ノ如シ筈ヲ拝セシ来一斉ニ其ヘタリ大喜ビニテ帰ル

朝中村省治（遠祥）氏ヲ前上述ノ件理ヲナス

飛鳥阪頼ノ家ニ若僧成トシテ各寺ヲ経ル即チ

今暁午前一時濱口首相放狙撃ニ遭ヒ東京駅ニ於テ倒レ病院迄浸運ス犯人ハ直ニ捕ハレタリトテ各新聞号外ヲ出ス

午前九時社長京都ヨリ帰京

午前十時半出社

社長ヨリ論告ヲ受ケ次ノ如キ手紙ヲ認ム

午後四時五十分頃一先ツ帰宅ス

午後四時五十分頃ヨリ帝国ホテルニ於ケル青木文雄氏未亡人（二男）ノ告別式ニ列ス

青木成次男儀病死ノ為メ

午後一時ヨリ青木文雄氏告別式ニ列ス

帝国ホテル午後五時

一人前

東京倶楽部会員

会費ヲ納ム

林寿雄

金十　武度

断

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天候 晴

午前十時半定刻ニ出勤シ直ニ社長室ニ於テ島居取締役ト社務ニ関シ打合セヲナシ十一時半ニ退社

午後一時半松本健次郎氏帰朝ニ付歓迎ノ為メ帝国ホテルニ於テ午餐会ヲ催シ社長ヲ始メ重役数名出席シ席上健次郎氏ヨリ欧洲戦局ノ概況ニ付テ詳細ナル報告アリ尚ホ健次郎氏ハ来ル二十日頃ヨリ大阪ニ於テ講演ヲナス筈ナリト

三時一二分川見発大阪行急行ニテ帰阪ス

午後四時頃ヨリ社長ノ依頼ニ依リ来ル二十日ノ大阪毎日新聞社主催ノ講演会ニ於ケル講演ノ草稿ヲ認メ終ル

午後五時着ノ特急ニテ帰京ス

朝九時半頃出勤シ直ニ社長室ニ於テ島居取締役ト社務ニ関シ打合セヲナシ十一時半ニ退社

正午工業倶楽部ニ於ケル松本健次郎氏帰朝歓迎午餐会ニ出席ス

午後二時半頃ヨリ社ニ於テ松本健次郎氏ヨリ欧洲戦局ノ概況ニ付テ詳細ナル報告アリ尚ホ健次郎氏ハ来ル二十日頃ヨリ大阪ニ於テ講演ヲナス筈ナリト

三時半頃ヨリ青山斉場ニ於ケル田健次郎男ノ告別式ニ出席ス

午後三時十分前渋谷発急行ニテ帰阪ス

午後十時半頃着阪

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

夜半より降始め終日降り続け寒気加はり

十八時半出社

午後五時青山斉場に於て金塚仙四郎氏告別式に臨場し五時半帰社

日露漁業社長川上俊彦氏来訪公式辞去後三谷川名誉会長禹橋が藤り面会を求めに付第一応接室にて

会ひ

会九時退出共楽倶楽部にて夕食帰宅

午前十一時半出社

午後五時半郵船重役会に臨み懇談

聖上陛下 周山離宮へ行幸啓遊ばされ午後二時四十五分 中央驛着御還幸あり

四時二十分帰宅九時頃まで家族と団欒

午前中来簡多数

天氣 晴

午前九時壽美代ヨリ病氣滞在中ノ
話アリ
藤野松九郎氏来訪今夕ヨリ明日ニカケ箱根別荘
ニ遊ブ筈ニ付前ニ取カヘニ行ク旨依賴ヲ
受ク
午前十一時半出社
午後一時三七川前事會長ヨリ川上日露煙業社長ノ
言動(三浦トノ関係ニ付)ニ付詳ク聞キ取リ
村瀬事ヲ招致シ川上氏ニ對キ礼状ヲ認メ
春田源之丞氏鉛筆ニテ小林武一氏ヨリ自
即チ此日死亡ノ報ニ接ス春田氏ハ平塚ト共ニ青木
氏ト碁ヲ對局ヲ始メ小林氏ヨリ死亡ノ報ニ接シ
午後退社ス

天氣 晴

午前八時四男熊一ヨリ結婚式ヲ青山大禮會館
ニテ擧行セラルヽヨシニテ午後二時會社ヨリ
聽アヤマリテ式ニハ一時半ヨリ參列
即食ヲ順序ヨリ
午後三時半ヨリ
夫婦ヨリ
村瀬康雄ヲ招キ別室ニテ奈良大仏
會社ニ於ケル一ヶ月ノ
借用証書ヲ柳ヘテ金六十圓ノ小切手
半額ヲ受ケ其ノ
金ハ改正ヲ支ヘルハズ
金ヲ以テ
今後ノ都合ニ
奈良大仏
二人帰社午後六時半ニ
集會所ニ於ケル松本龍男
結婚披露ノ
来賓ハ代ヒテ
身共ニ健全ナル
特ニ妻トシテノ
家庭ヲ成メリ

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

晴雪

午前十一時半出社
庶務課一般共通ノ件ニ付、井ノ口、若塚両事務官ト打合ス
午後一時半奥村理事ヨリ日露問題ニ関シ川上、及三谷川両氏ト会見ノ報告ヲ聴ク
午後二時半深川区役所ニ不良住宅地区改良ニ関スル打合ニ出席ス
午後四時半ヨリ新規住宅ハ大体四階建トシ一階ニ一戸ノ割合トシ一戸ニ付六畳、四畳半、三畳ノ三室ヲ設ケ、尚ホ各戸ニ水道、瓦斯、電灯ノ設備ヲ為スコトニ決定ス
午後五時半ヨリ深川区役所ニ於テ不良住宅地区改良ニ関スル打合会ニ出席ス
午後六時半ヨリ帰宅ス

無名会新年集会ノ件ニ付、井ノ口、若塚両事務官ト打合ス
午後七時ヨリ芳川邸ニ於テ開催ノ深川区役所ニ関スル打合会ニ出席ス
午後九時半帰宅ス

今日会ニ出席セル者左ノ如シ
内務大臣 床次竹二郎
内務次官 湯浅倉平
警保局長 丸山鶴吉
社会局長官 田子一民
神奈川県知事 有吉忠一
東京府知事 大村清一
東京市長 永田秀次郎
警視総監 赤池濃
東京府警察部長 石原健三
東京市助役 牛塚虎太
東京市社会局長 吉井勇

晴

午前十一時半銀行ニ於テ宮城会ニ出席ス
午後一時半自動車ニテ霊岸橋ニ於テ春田氏ニ会ヒ同氏ノ車ニ乗リ(住吉町五丁目)ニ於テ別ニ自動車ニ乗リ換エ青山斎場ニ於テ(午後二時半ヨリ)故人ノ葬儀ニ列ス
午後三時五十分帰社ス
午後六時半ヨリ工業倶楽部ニ於テ開催ノ国際観光委員会ニ出席ス
午後七時ヨリ首相官邸ニ於テ開催ノ晩餐会ニ出席ス
午後十時半帰宅ス

国際観光委員会
首相官邸 午後七時
工業倶楽部 午後六時半

春田氏葬儀
青山斎場 午後二時

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

晴 曇小雨

三外三七川ノ案内

鈴水

失業防止委員会

午前九時中相互部

労働争議有相談敗

工業倶楽部

午後三時

静岡大地震

今暁四時四分稍有ノ大震ヤリ震動数十回ニ引続キ小震頻来スルヲ以テ互相ノ間ニ激震ヲ感ゼズメタルカ果然九時ノ日々号外ニハ静岡県下三島、沼間、韮山付近甚キ等ノ激リタル災害ノ大ナル事ヲ通報シテ驚愕セシメタリ

午前九時半内相官邸ニ於ケル熟練職工失業防止対策トシテ勤業時間短縮ノ件ニ付閣僚ト会合シタルヲ以テ午後一時半ニ至リ散会シタルヲ以テ直ニ官邸ニ参会シ午後二

昭和 晴曇 寒暖 記事

午前十一時半出社
午後一時 製鉄会社総会 案ノ通可決
午後五時 郵船招会ニ臨ム 定刻ニ散会ス 豫期ヨリモ多数ノ賛助ヲ得タリ
午後七時半 帰宅 食事 直ニ就寝

昭和 晴 寒暖 記事

午前十一時半 出社
坂本志善椎根助 日露ノ件ニ付来訪
午後一時半 帝国ホテル ニ於テ 柳井氏ト会食
午後三時 帝国ホテル ニ於テ 柳井氏ト別ル
午後四時半 井上孝哉氏来訪 谷敢藏 ト同道
午後五時半 帝国ホテル ニ於テ 柳井氏ト再会 会食ス
坂本志善椎根助 上京ノ為メ 午後九時半 神戸発

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

十一月三十日

往信 受信 信書 電報

日本電報通信社

高知縣 高知市 自由民權記念館

天候 晴 雪

午前十一時半十社
会後本田青木ノ両氏ヲ招キ日露煙業未年
度仕込資金全部供給ノ如存ヲ望メサルセール
商会トノ談判、不利ナル場ニ誘致セラルノ次第
ヲ告ケ其意見ヲ叙シ四ヶ条ヲ約リ
前事会社ト日露会社ト三浦名義株券担保
ト仕テノ融資ト解ク和議成立双方代表ト
人トテ両社重役間ニ意志疏通ヲ見ル至リ
奥村理事出在
武田電機会長、松田製鉄常務
取引見
ニ木午之代午之ノ神宮事務知貴五万円ニ
荻三井両社ヨリ受ノコト懐談ス
実業ノ日本社大ニテ文明ス未訪
四時半退去帰宅

天候 晴

午前十一時半出社
共桑治郎氏ヨリ周年公書ノ面（廿五円）唐物青貝軸並
（十二円五十銭）一織帯頒表在四五枚（三円）ヲ受取
午後事田氏ト共ニ三七川氏ヲ見
日露ノ川上後氏ヲ訪ヒ来ル
四時半退去
竹中工芸店ノ小林来訪寿美ト共ニ会見

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天候 晴 寒暖 記事

朝八時十五分発ノ汽車ニテ壽美藤事会頭座濯別邸場ヨリ見合ヒヨキタク七時八分中央驛着ノ汽車ニテ帰宅

十時五十分出社ス

正午高輪ノ老骨別邸ヨリ迎ヒノ自動車ニテ来ル

保ヨリ会長ト武田電機会長ヨリ大角校浪ノ司会ニテ会食ス

永野会次長ト共ニ会食ス

前後ヨリ来ル一時十分前食堂ニ入ル

二名三時帰社

青木三井両氏列席

両会ノ結果午来午

両氏退去

[illegible]

[illegible]

[illegible]

正午出社午後一時盛船室役会ニ列席ス
役会双方協会ノ目的ヲ以テ左ノ如ク決定ス
一、午後二時ヨリ井上前社長ノ葬式ニ参列ス
二、式ニ際シ通信教授ノ件ハ未着ニ付不足金六百圓現有保証金三百圓ニテ引合ヒ三百圓ヲ以テ明後年七月迄ニ支払フ事
三、式ニ際シ通信教授ノ件ハ未着ニ付不足金六百圓現有保証金三百圓ニテ引合ヒ三百圓ヲ以テ明後年七月迄ニ支払フ事
四、明後年七月迄ニ支払フ事ニ付テハ保証人ヲ立テル事
五、明後年七月迄ニ支払フ事ニ付テハ保証人ヲ立テル事
六、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
七、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
八、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
九、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
十、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
十一、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
十二、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
十三、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
十四、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
十五、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
十六、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
十七、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
十八、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
十九、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
二十、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
二十一、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
二十二、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
二十三、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
二十四、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
二十五、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
二十六、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
二十七、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
二十八、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
二十九、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
三十、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
三十一、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
三十二、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
三十三、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
三十四、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
三十五、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
三十六、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
三十七、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
三十八、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
三十九、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
四十、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
四十一、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
四十二、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
四十三、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
四十四、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
四十五、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
四十六、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
四十七、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
四十八、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
四十九、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
五十、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
五十一、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
五十二、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
五十三、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
五十四、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
五十五、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
五十六、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
五十七、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
五十八、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
五十九、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
六十、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
六十一、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
六十二、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
六十三、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
六十四、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
六十五、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
六十六、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
六十七、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
六十八、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
六十九、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
七十、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
七十一、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
七十二、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
七十三、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
七十四、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
七十五、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
七十六、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
七十七、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
七十八、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
七十九、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
八十、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
八十一、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
八十二、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
八十三、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
八十四、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
八十五、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
八十六、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
八十七、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
八十八、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
八十九、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
九十、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
九十一、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
九十二、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
九十三、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
九十四、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
九十五、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
九十六、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
九十七、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
九十八、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
九十九、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事
百、依頼ノ件ハ三井ト充合セ善処スル事

午前十時四十分出社
夫村上場ノ倉庫文太ニ八見
午後高橋綾逸ヨリ日露出世会社ニ於テ五分配当安作割ノ模様ヲ聴取ス時室役員ヨリ
夜ノ宴ヲ表敬ニ預リ
午後三時半ヨリ松根殿ト下駄ヲ訪問シ七時半帰宅旅疲ヲ労（寿美ト共ニ）九時二十五分ノ汽車ニテ西下車中春海ノ息ト一代議士ト会合夜半近ク宵宮ヲ方偶然ニ山梨仲蔵保司令官ニ逢車中ニテ談話

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天候 晴

朝九時半分神戸ノ驛着正彦森坂ホ田三人ヲ出迎ヒ夫
ヲ大田別荘ニ入ル午中工宿ノ長谷川、松田、小林三氏在
リ依テ達前ニ討テ地形概略ヲ視察シ程度ヲ決定シ西北路
沿ノ石垣ヲ約四人築ニ改ム下ヲシ地形ハ高低二段ニ成ル側
ヲ五間西側約五間ト定ム工方ハ地形ノ切下ケヲシ植木
職ハ箱根ヨリ植更ヘシ終日従事スルヲ見ル
午後八時廿五分神戸発帰京寿美ハ一両日居残リテ
病院ヲ見ルトノ事寿美正彦森坂停車場ヨリ見送ラル江
木鉄相会集京坂間ヲ走行ヲ談合ス京都ヨリ名古屋迄ハ
春海西園寺政友代議士ヲ相手ニ話頻ケタリ

天候 曇

八日会某地来襲夜

朝九時半ニ中央驛ニ着長教ノ出迎ヲ受ケ一旦帰宅十一
時半社ニ至ル午ニ西村啓一ヲ帰母堂ト共ニ桜楼ニ来ル
ヲ聞ケリ約十分会見笑ヲ辞ス
午後鉄木内務書記官長来訪濱口首相ノ病況ヲ訊ス
尚三時前頃ヨリ某所ニ於テ家庭事情ヲ訊ス
尚四時創業紡績社ノ招会ニ臨ミ重役並ニ場長代表ヨリ
歓告祝介セラル
尚五時半八日会ニ臨ム幹事ハ御祓ニ加地田成掛ノ両氏ヨ
リ会員会命ヲ名ヲ席ニ着ク若槻禮次郎氏会長
軍縮問題ヲ前置ヲ席ニ全権トシテノ行動ヲ
席ヨリ知ヨリ演述ヲ十時ヲ過ヨリ十一時帰宅
午日午餐ヲ陪シ三宅川氏ハ日露ノ事ヲ語リ対シ今朝新聞
金子ヨリ報ヲ会ニ来リシ為ニ対シ今朝新聞ヲ
席ニ(一個ノ意見ヲトリヨリヨリ)其年ヲ了ス

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

午前十一時半ヨリ社
昨日若槻男ト会見ノ結果ハ之レヲ青木幸方ニ傳ヘ置
ケリ
午後一時加藤鉄次郎来訪、日露炭業問題ニ付意見
ヲ交換ス
一、本年度不回収金三菱五百余万円、鉄鋼五百五十万円ハ日
露ノ利益ヨリ年百万円ヲ限度トシ漸次回収スル事、
一、仕込資金ハセールス於テ処分ノ地位ヲ有セザルヤハ双方ニ
テ決ス（但シ千万円）一、本年度無配当ニテ、現有ノ株式ハ
一、本資ト販売権トハ三菱ニ於テハ不可分ノモノ
一、以上ノ諸ハセールスノ意向ヲ確カメ事
午後三時許リ会合ノ結果、鉄本富士ニ、（青沼男長一来訪自個ノ意
見ヲ開陳ス
午後四時半退出、其ノ地ノ会合ニ臨ミ鳥潴ヲ訪ハン十一時
帰宅

朝九時内相官邸ニ於ケル閣議ニ出席ス
十一時半出社、松本顧問ニ会ヒ、海軍少将ヨリ海軍軍事参議官ニ任セラレタル事ヲ聞ク
十一時半出社、松本顧問ニ会ヒ、海軍軍事参議官ニ任セラレタル事ヲ聞ク
清男息女石井ヨリ来訪ノ件ヲ聞ク
午後川上俊六（日露協約ニ関シ内相ヲ訪ヒ意見ヲ交換シタル人）氏来訪、日露本件ニ関シ
来ル政治上ノ実況ヲ聞ク
置ト信ズル旨自個ノ意見ヲ述ブ
午後四時半退出、其ノ地ノ会合ニ臨ミ鳥潴ヲ訪ハン十一時
帰宅

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

受信	発信	接記	発信	受信
雨		添田敬一郎外堂ニ会ス 三七川正吉		

午前十一時半出社
午後午餐後三七川商事会社ヨリ松木氏ガ就任方ヲ
モ日ヲ追ヒ始造業新事業ニ対シ額引受ノ件並ニ御礼ノ為メ
多ク勤労ノ会社ヲ興ハサレ氏ノ缺点ヲ指摘シテ将来
ヲ注意セリ
三時半頃ヨリ自宅ニテ添田敬一郎氏、白金三光町ノ邸ヲ
当キ母堂ヲ逝去ニ付キ弔ス
四時半頃依頼ノ下郎氏ヲ訪ヒ晩餐ヲ共ニシ九時帰宅

受信	発信	接記	発信	受信
晴		日本産業組合評議会ヲ仲治ノ下後四時半工業倶楽部ニ於テ 伏見宮殿下御餐 諸		鈴木 東洋協会十後来訪

午前十一時半出社
午後藤田政輔来ル 就職ノ件ニ付依頼ニ来ル
会人ハ武田長兵衛ノ親戚山口鉱業株式会社ノ重役ニ
法科ノ者未ダ三月卒業ノ筈 依テ書面其他ヲ十
五日提出ス可シト答ヘ置ケリ
午後四時半工業倶楽部ニ於テ日本産業組合
評議員会アリ会長枢密顧問官男爵 渋沢栄一
引続キ招魂祭、伏見宮殿下御参拝ノ筈ニテ
工業部ニ於テ日本産業組合会長枢密顧問官男爵 渋沢栄一
午後六時ヨリ殿下ハ臨席賜ハリ会ヲ開ケリ
直ニ錦水ニ於テ晩餐 七時過終ル
晩餐ノ後ハ殿下ハ臨席賜ハリ会ヲ開ケリ
直ニ錦水ニ於テ晩餐(殿下ハ臨席ナシ) 散ス
ノ後、宴ニ臨ム 会ト山田、赤星、坂本ノ四人主人三行
後見ノ為メ瀬下ニ行リ夜ニ入リテ帰宅

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

午前十一時ヤ社 三七川商事会社長川見
午後一時半か友鮮銀係員未訪会成り意見ヤ一変
化ヲ来レセール、保証トシテ 林商銀行図リ郵送ヲセレ
メントシ
一セール、ダブル、フレデラ許スヤ
ヤ社余、相談アリ壱千万円ノ郵貨ヲ折半トスルモ弐千万円
ノ流覆ヲ対シセールノ五百万円ニ対シテハ三百万円ノ対
シテハ五銭ヲ取ル百万円ノ利合トリ体面上ヨロシ
誰モ来ラセール、外千貴ヲ郵度折半トテ又松ノ木ヲ
ル等拘留地位ヲ某知ルヤ貴ヲ未タキヤサ先ツ其方ヲ
確メラレタルトテ会レタリ
三七川ヲ呼ビ意向ヲ乱スモダブル、フレデラ要求ス、郵貨
ハ拘留玉等ト相納ベセール某諾セサルヤントスノ
松村善太郎ヲ未訪
武田秀雄ヲリ損金帳ノ宝貴ヲ預ル四時半退出

午前十時半 松原唯一及 池田雅夫ノ二 家政婦会適前後
ヤ後一時半書実会適 大祥寺別葉、野ヤ六時半辞去

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

朝来腹痛ヵ農ノ上ニ時半出社
坂三太郎氏来庁面会
支村利之、土佐貞作両氏来庁
ヵ藤鮮銀送来来庁
一セルト、三百日要益借仕込資金ヵ半一、
一鮮銀セール借入交換取扱銀行ト保証ノ一、
一三百枚セル販売ニ関シ来ル打合ノ地位ニツキ
ト午ヵ朝セールノ意ヵヲ礼ニ又本人ニ意伺致
銀行ニテ中八九百ヲ持ナル可シトノ一ト午其ノ意ヵ
ヲ確メル様申遣タリトノ一ヵ方ヲ角事ノ意ヵ
ヲ礼ニ置リシト申置リ
能見九郎社長ノ案内ニテ午後五時錦水ニ赴キ晩
餐ノ饗応ヲ受ケ九時退出帰宅
其ノ筋ヨリ送ル太刀ヵ一対（六拾円）一荷（拾円）
ヲ受取ル

朝十時五十分出社
三菱海上保険会社代会 午ヲ主役会ニ臨席
午後一時割戻会社主役会ニ列席
岸田銀行会長ヨリ山口銀行ヘ ヵ所田、坂野両氏ヲ
モッテ申ノ意ヵ早ク取極方ヲ依頼ス
三谷針業会長ヨリ大阪月新株ノ件ニ付依頼
アリ為メ郵村ヨリ角ノ件ニ付
ヵ方ヨリ伺ノ件ニ付
口上ヲ以テヤル旨ヲ判断スルノ
午後四時半退出渋谷校医ヵ後本宅ヘ立ヨリ寄
物ヲ持ッテ五時半辞去
夜九時望月主介氏来庁土居貞作氏猿駒ノ依頼
ヲ受ケリ
寿美ヲ後中野、萩田並ニ井上後舟母堂ヲ訪問ス
ブートン夏、珠美ヲ頂帰
立佐藤田氏ヨリ九日出発ノ旨来
暇ヲ乞ヒ来ル

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天気 晴
気圧
気温
風向 風力

朝九時社会局ニ於テ失業防止委員会ヲ開キ午
前零時局長ヨリ諸官衙建築採否ニ付物品購入
模様ヲ聴取ス

正午ヨリ社

午後大阪ニ於ケル恐慌ニ関シ社会
政策ニ関シ重要会議ヲ開キ午後
五時ニ散会ス

午後六時ヨリ官邸ニ於テ晩餐会ヲ催ス

十二月十八日

天気 晴
気圧
気温
風向 風力

午前十一時半ヨリ閣議ニ出席ス

午後二時ヨリ社会局長官ヨリ会見ヲ申込ミアリ
明日ニ延期セラレタリ

午後三時ヨリ重役会ヲ開ク

午後四時ヨリ首相官邸ニ於テ国際観光ニ関シ委員
会ヲ開ク

吉田社会局長官ノ渡米ニ関シ来リ廿二日内相官邸
ニ於テ懇談会ヲ催スコトニ決ス

運動ヲ開始ス

午後八時ヨリ会合ニ出席ス

十一時ニ帰リ会合ヨリ帰リ国際観光ニ関シ電話ヲ以テ
明日ニ延期ノ通知アリ

天氣 晴

朝十時半君塚勝六氏来訪自分ニカル案綿一覧ノ上ニ三人ニテ夜ニ自動車ニ会集工業倶楽部ニ到リテカル十一時御国葬案ノ三氏前後シテ来会三氏共ニ昨夜ニ席ヲ断リタリトノ事ニ付自分一人ノ出席ハ益ナリ且ツ国葬ノ言葉ト相当ハルヲ以テ自分モ出席ヲ断ルコトニ共ニ声明書ヲ作製シテ午餐ヲ共ニシテ其ノ上ニテ社会ニ三ツリ吉田次官ト面会ニ席ヲ断ル

午後一時半ニ社会ヨリ時ハ新井新井宿ニ於ケル商島興業会社ノ発刊式ニ臨ニ三時半帰リテ鈴船会社ニ赴キ重役会ニ出席後ニ午後時余ニ帰ル

午後ニ時半ニ社会ヨリ時ハ新井新井宿ニ於ケル商島興業会社ノ発刊式ニ臨ニ三時半帰リテ鈴船会社ニ赴キ重役会ニ出席後ニ午後時余ニ帰ル

午後一

朝十時半根津嘉一郎氏来訪、労資懇談会出席
懇依ノ件ニ付、種々御話アリ明朝大阪迄ト会合ノ席ニテ其
依度ヲ決スル事トス
午後三時濱口首相ヲ病院ニ見舞ヒ夫人ニ面会ス夫
人ノ頭髪逢ノ如リ入院後自宅ニ帰リシハ僅ニ一回ニ
テリトニカ廿五日ヨリ廿八日迄ノ間、夫人ト自邸ニ会見ヲ約ス
全ク午後ニテ従来ノ通リ面会ス江木銭相及鈴木
書記官長ヨリ島秘書官ヲ以テ懇談会出席
拒絶ノ要旨ヲ伝ヘ越ス 四時半退出、築地ニ立チ
リ元毋ト面会ス元毋ハ正ニ入ラントスル処ニテ
彼女人ノ望ニヨリテリキ六時帰宅
今日午後箱根ニ銭木来ル

午前十時二十分工業倶楽部ニ赴ク風ニトス大阪ノ
稲畑、片岡ニ小畑ノ諸氏ニ在リ名古屋ノ大濱氏ハ
十来会未京側ハ根津大川、藤奈、大橋、内海、
御(後ニテ来ル)来両理事及ビ、藤三郎氏ニ
共ニ懇会ヲ催ヲシ大阪名古屋ノ諸氏ハ之レニ応ゼ
初メテ内相ト面会全国事業家ノ恢復ヲ保ツ為各自ノ
意見発表ノ自由ヲ有セス本会ハ之ヲ以テ打切トスル
ヲ陳告シ止リ得ス列席スル諸会ハ学ニ其儘ニテ退
席スルコトシ今後来ル連結ヲ堅クスルノ申合セヲナシ散時
半大阪名古屋連中ハ内相官邸ニ赴キタリ
散時四十分ニ社ス時新吉楽ニ於ケル大阪名古屋ニ来連
中歓迎ノ歓餐会ニ出ス(和洲ノ席)会場ノ模様ヲ撮取
シ六時半頃ニ於ケル福銭係ノ招待ノ晩餐ニ臨ム久
振リニテ元毋ノ外孫ニ当ル昔ノ花候リ九時
迄座席ニ列スル名ニ立チリ十時半帰宅ニソレ済ル

内相邸ニ首領其他懇談会 断、ヨリ来ル

午前十一時半 本社ニ於ケル高知ノ十出社ニ依頼ス
午時 家庭事務ニ於ケル歳末ノ大会ニ臨ム
新聞、各方面（御桐島其他）家庭事務ニ於ケル文部省ト合会（一時半 文部省内ニ於ケル文政審議会ニ出席
溶岩第十三号 師範学校改善ノ件
午後 下レ次イテ大島香久外七名提出ノ留守料ヲ以テ本年度ノ校舎拡張案入リ（拡張ノ件正ニ下ヲ向ヘ）無望（前述）ニ付トシ満場一致ニテ決ス
此時半退出帰宅
昨日共楽巻払遊夜賛成ノ為メ（十二円）
星楽銀輪千桐花生（十五円）一年分（八円）青見入店物藤金（三円）歌牙香合（十八円）印刊（五円）ヲ支取ル

午前十時半 社
新聞紙室会長ヨリ立川ニテカーメス機再次隊出発ノ詳報ヲ受ケリ飛行士ハ前回ノ飯島ヨリ同ジキ名倉某ト言フ生命ハ別条ナキモ向後ノ使用ハ考ヘモノナリ
午後一時ヨリ引続キ商事、運船、紙室、電気各会社ノ保会ヲ開キ左ノ件ヲ通リ決
大浜貞治氏未ダ金五百圓ヲ積助ス
大野次郎氏新像建設費ヲ以テ金百圓ヲ附ケラレ現金ヲ三八化川百太郎氏ヨリ食堂ニテ次ノ大野氏ハ何等ノ依頼ヲモ却テ依頼ヲ受ケ会社代表発起人ノ一人トナリタル為メ也
松村竜太郎氏支社ニ勤務ノ月分境益陽等長ヲ葉ス
午後三時工業倶楽部ニ於ケル各国俳負ノ会合ニ臨ム国策ニ関シ共ニ市資振興会出席ノ為メ報告ス五時帰宅

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天氣 晴 寒暖 記事

大正天皇祭

根津青山 茶会

椎松庵

午前八時大正天皇五回ノ誕日ナリ

内閣ヨリ臨時産業調査委員半飛行百圓ヲ贈ル

来京地方判官 湯井右衛門氏ヨリ文々斎事病停年

次(来午前)ニ年セラル

午後五時半 根津青山茶会ニ陪シ松ヤ久仁ハ

同ニ井旅行

小林一三及伊四ノ主人ヨリ圓氏ヲ

正客ニ招ニ茶事ニ入ル松花堂筆大庫馬遠ノ圖ニ澤

庵ノ賛ノ掛物ハ不昧公旧蔵トシテ五個ノ箱入トナリ

ルモノ七千五百余圓落札ノ茸ナリシトカ茶柄茅庵黄

手圓通人ニ蕪ヲ背負フ処馬遠圖ノ一幅及茅庵作

長幅手圓節分ノ一般アリ茶室白椿一輪ニ手海ヲアシ

フタル作ナノ花生ハ見事ナリキ

天氣 晴 寒暖 記事

午後二時信使会

午後一時半

天皇

午前十一時出社

午後一時松村竜太郎氏来訪

全君豚腸斉氏自分ノ保ル古版物(印譜ノ木村英一)印

刷ニ付ヨシテ拝見スレハ華奥童ニ献候スルモノニテ

支那有産ノ許ノ多数知名ノ士ノ後援ヲ以テ

得ル所ニ今又新ニ十人ヲ撰ミ其印刻時ヲ画セントス其一面

武内山氏希望ヨリ其二面トシテ余及ブ次ハ圓氏又ハ

四方ノ寛氏ヨラン余ハ金銭ヲ出ヘテ自己ノ印記ヲ彫マ

レルソレリヲ取ツ改ニ出ス処ハ幸ヒ保川ニ於テ貧ス之

ヲ実業ヘノ献付金トシテ早ニ百円ヲ出ス

午後二時前ヨリ友鮮銀従義来訪 鮮銀ノ保証商動ハ

ニカニ依メラレズ市部資ヲ歩端ニテセールノ為メニ云々セント

又余ハ其説ヲ破キ硬巻ヲ復ニテ勘考ノ余地ヲ出ス

午後二時頃首相夫人ヲ官邸ニ訪問ス

帰途其儘ニ支会ヨリ天洗ノ会合ニ赴ク

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天候 晴

午前十一時半社
午後一時半松岸一氏来訪 予内儀用ニ付大阪会行延期、
申遣ス旨ヲ告ル事ス
戈村利之介氏来訪 文太郎氏来訪
三七川商事会長ヨリ招待状届来ル 会場様子聞
置ク
午後二時半芳村男子家庭事情ニ付ヒ演口夫人ヨリ
傍モ依頼ヲ傳ヲ
振津氏青山邸ニ一昨夜茶事ノ模様、当日帰宅
午後六時村吉楽ニ於ケル予会ニ陪シ幹事ト共ニ会長
其他発起人望月見之介氏ト清亀、鍛冶、保ト等各雑
談ノ後競技ノ余興ニ花吹キ九時過ギ帰宅
疲労ノ為メ就床
午前十時 会見申込
在社中来訪ノ件ニ付 会見ノ件言ヲ置ク

天候 晴

午後一時半壽美ト共ニ吉祥寺別邸ニ赴キ正月ノ
飾付ノ用意ヲ指図ヲナシ七時帰宅
此朝十一時工業倶楽部ノ膳立準備ニ付
ヨリ会見申込ノ件ニ付御男爵ノ意見ヲ聞シ未
ダ余之ヲ決スヲ得ズ国民精神ノ意見ヲ聴ク様ヨリ
勝氏風潮両様御男爵ヲ訪ヒ御男爵ノ意見ヲ聴ク様ヨリ
時内相ト面会処ナキヲ以テ止ム 幸トナリタル旨返リ報ス
依テ明日午後四時半国民ト共ニ工業倶楽部ニテ会見
ノ模様ヲ聴取スル旨
今朝箱根ノ鈴木ヨリ請負代金ノ内千円（分割ヲ内
外ニ変更ノ事ヲ申来リタルヲ以テ
小林氏ヨリ依頼ノ件ヲ承諾ス
政府ヨリ五通ノ相談ノ件ハ何レモ後ニ能ク花ヲ
以テ志方ノ返事ヲ待ツベシ 他ニ心当リアラバ之ヲ進行ヲ為ス
事ス

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

天氣 晴

午前十一時中村芳治遠ノ方ヘ到ル件ニ付其筋ヨリ照會ノ
アリシ其筒奉天王服着用ニテ出頭ス可キ旨前ヨリ通知
ス依テ其ノ筋ヘ出頭セリ

一 二時ヨリ社務所ニ宣教會ヲ開ク後レタル以下ヲ略ス

報知新聞正刀武平氏ノ輪軒橫濱入資金六百圓
ハ三井ト折半スレバ合百圓ヲ受ケタリト二林氏ヨリ通ヲ
得ル

午後四時半工業俱樂部ヨリ迎ヒ來ル因テ大橋武ト共ニ同氏
ト共ニ途中相會見ノ模樣ヲ聽取シ依テ其筋ヘ出頭
ス内相ヨリ意見ヲ聽カントスレバ會見スルヲ要セス
夫ニ付趣意ヲ以テ御武ヨリ再應内相ニ交渉スルト
ノ内相之ヲ應ズレバ即夜膳三事大阪表ニ出ル旨ヲ以テ
ス途次ニ六時池田ニ於テ會合ス船田武ト同樣
二番次ヲ勝ツ十時半歸宅スレバ膳武ヨリ内相ノ
話ヲ聞ク

ダウンドストン生ル（一八〇九）　ガベンヅ死ス（一八八二）

天氣 晴

午前十一時ヨリ社ニ到ル十時大橋武ト同氏來訪
午後一時ヨリ共進會社宣教會ニ臨席 會後中日夥ノ
取締役金子喜代太氏來訪セル融資ニ係ル辭退
ノ依賴ニ付余ノ立チ場ヲ明瞭ニ說明シ置ク
濱田造船會社ヨリ川合兵衛氏ノ件ニ付
相談アリ武田氏ヨリモ尋ネ知ラルル件ニ付其筋ヘ出頭
シ置ク歸途金原榮ヲ
支村正陽ノ倉成、支村利之ノ兩人ヨリ年末拜禮
百五拾圓ヲ贈ラル
四時過ヨリ仲野ヲ年末ノ祝儀ニ遣ハリ歸
宅

夜九時正夜神戸ヨリ上京、鮭川家ヘ來訪

英歴史家マコーレー死ス（一八五九）　英女王キクリング生ル（一八六五）

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

水曜 乙卯

晴曇

朝八時起床 分十時十五分自宅ヲ出テ鳥居坂ノ邸ニ
キ社長ニ各員ヘノ御ンヲ支ケ十一時半出社春美工
昭医院ヨリ迎ニ来ル
各会長幹事ト共ニ年末年始其他ノ連中ヨリ歳暮ノ
挨拶ヲ受ケテ午餐後机上ヲ整理シ退出
午後一時半青山葬場ニ於ケル小村侯ノ告別式ニ
会ス帰途内相ト会遇ス 帰宅 閲覧三時半頃ニ
晩餐後正次相午ニ掛物ノ掛ケ更ヘヲ為ス
事業ニ関スル書類ヲ調ベル
除夜の鐘

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。

© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。